

狛江市民センター（中央公民館・中央図書館） に関する市民アンケート結果報告書

令和2年5月

狛 江 市

目 次

第1章 調査概要

1 調査目的	1
2 調査設計	1
3 回収結果	1
4 標本誤差	2
5 その他	2

第2章 調査結果

1 設問一覧	3
2 調査結果	4

参考資料（調査票）	61
-----------	----

第1章 調査概要

1 調査目的

狛江市民センター（中央公民館、中央図書館）について、今後どういった改修規模や改修方法が良いか等を検討していく上での基礎資料とするため、市民アンケートを実施した。

2 調査設計

- （1）調査対象... 満18歳以上の市民（令和2年2月1日時点）
- （2）調査票数... 2,500人
- （3）抽出方法... 狛江市住民基本台帳から無作為抽出
- （4）調査方法... 郵送配布・郵送回収
- （5）調査期間... 令和2年2月20日～3月27日（37日間）

3 回収結果

827通（回収率33.1%）

4 標本誤差

市民アンケートは、無作為により抽出された満 18 歳以上の市民を対象に行ったものであり、全数調査を行った場合に得られる調査結果と誤差が生じる可能性がある（標本誤差という。）。

全数調査を行った場合の母集団をNとし、本アンケートの標本数（回答数）をn、設問に対するある回答の比率をpとすると、標本誤差は次の式で表される。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{(N-n)}{(N-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

上記計算式から求められる本アンケートにおける各標本数及び各回答比率の標本誤差は下表のとおりとなる。

例えば、ある設問に対して 827 人が回答し、その内ある回答の比率が 30%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は 3.11%以内（26.89%～33.11%）とみることができる。

回答比率 標本数	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
827	±2.03%	±2.71%	±3.11%	±3.32%	±3.39%
800	±2.07%	±2.76%	±3.16%	±3.38%	±3.45%
700	±2.21%	±2.95%	±3.38%	±3.61%	±3.69%
600	±2.39%	±3.19%	±3.65%	±3.90%	±3.98%
500	±2.62%	±3.49%	±4.00%	±4.28%	±4.37%

※ なお、上記計算式の信頼度は 95%である。

5 その他

百分率（%）の計算は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。

第2章 調査結果

1 設問一覧

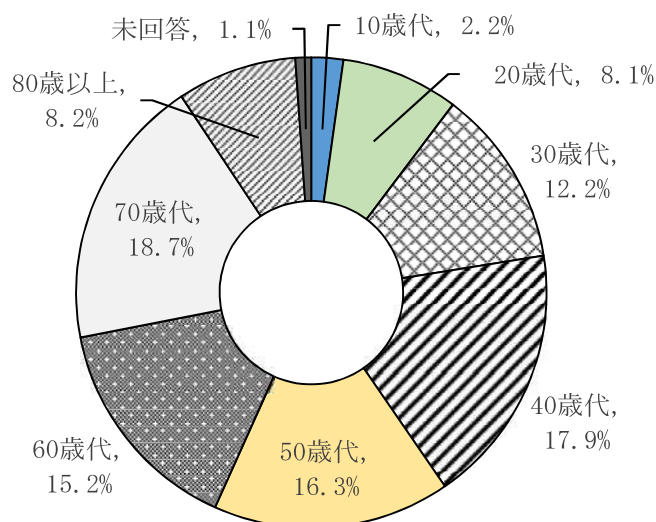
設問			ページ
回答者属性について			
問 1	あなたの年齢を教えてください。		4
問 2	あなたがお住まいの地域を教えてください。		4
市民センター等の利用状況について			
問 3	あなたの市民センター（中央公民館、中央図書館）や西河原公民館、地域・地区センターの利用頻度を教えてください。		5
中央公民館に対する考えについて			
問 4－1	あなたの中央公民館に対する考えをお聞かせください。		6
問 4－2	<u>（問 4－1 で、「 1 」と答えた方へ）</u> その理由は何ですか。又は、今後どのように充実させてほしいですか。		8
問 4－3	<u>（問 4－1 で、「 2 」と答えた方へ）</u> その理由は何ですか。		9
中央図書館に対する考えについて			
問 5－1	あなたの中央図書館に対する考えをお聞かせください。		10
問 5－2	<u>（問 5－1 で、「 1 」と答えた方へ）</u> その理由は何ですか。又は、今後どのように充実させてほしいですか。		12
問 5－3	<u>（問 5－1 で、「 2 」と答えた方へ）</u> その理由は何ですか。		13
市民センターの改修について			
問 6	市の検討プラン及び市民の会案のうち、どれが一番良いと思いますか。		14
問 7	問 6 で選んだ理由は何ですか。		16
問 8	「市民の会が提案する CLT 木造縦増築案（問 6 の 7 番の案）」は、その実現性が保証されていません。改めてこの案の実現性を調査（工事費や工事期間の検証は含まない）した場合、約 500 万円の追加費用がかかるのとありますが、改めて調査をした方が良いと思いますか。		18
問 9	現在の市民センターは、公民館と図書館が同じ建物に入っていますが、今後も一つの施設にまとまっていた方が良いと思いますか。		20
問 10	「防災・防犯、地域振興、子育て、福祉、教育、環境、都市整備」等、市が実施する様々な行政施策の中で、公民館・図書館の改修はどの程度重視すべきだと思いますか。		22
問 11	市民センター（中央公民館、中央図書館）に関する御意見や改修のアイデア等があればお聞かせください。		24

2 調査結果

●問1 あなたの年齢を教えてください。(番号を1つ選んで○を付けてください。)

■票数及び構成比

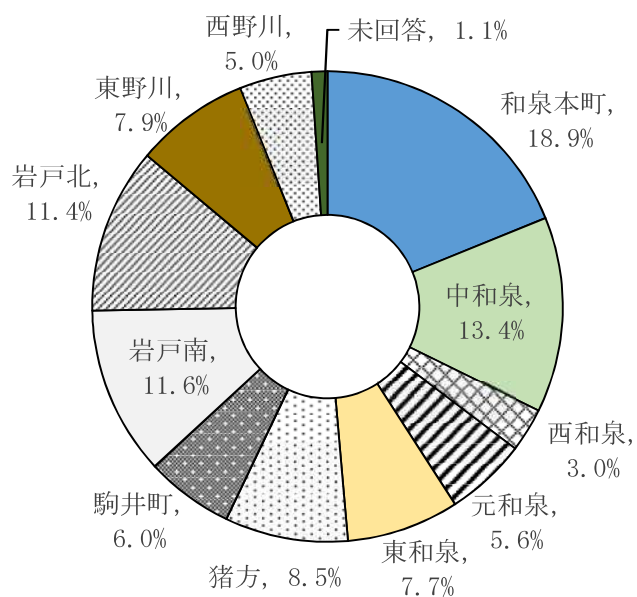
	票数	構成比
10 歳代	18	2.2%
20 歳代	67	8.1%
30 歳代	101	12.2%
40 歳代	148	17.9%
50 歳代	135	16.3%
60 歳代	126	15.2%
70 歳代	155	18.7%
80 歳以上	68	8.2%
未回答	9	1.1%
合計	827	



●問2 あなたがお住まいの地域を教えてください。(番号を1つ選んで○を付けてください。)

■票数及び構成比

	票数	構成比
和泉本町	156	18.9%
中和泉	111	13.4%
西和泉	25	3.0%
元和泉	46	5.6%
東和泉	64	7.7%
猪方	70	8.5%
駒井町	50	6.0%
岩戸南	96	11.6%
岩戸北	94	11.4%
東野川	65	7.9%
西野川	41	5.0%
未回答	9	1.1%
合計	827	

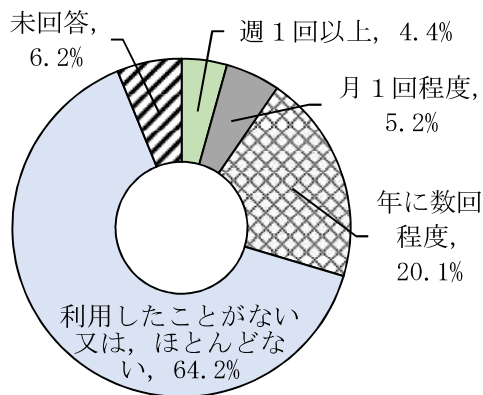


●問3 あなたの市民センター（中央公民館、中央図書館）や西河原公民館、地域・地区センターの利用頻度を教えてください。
（番号をそれぞれ1つ選んで○を付けてください。）

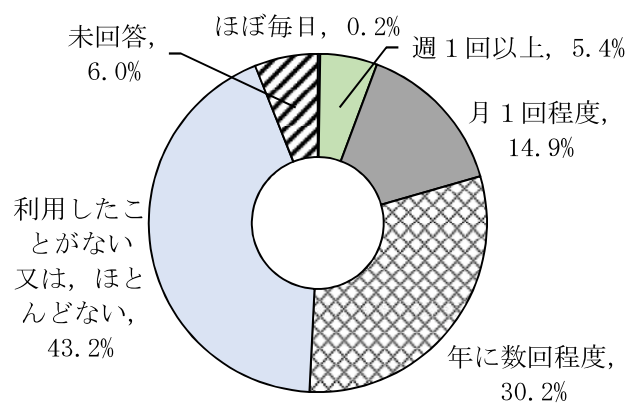
■票数及び構成比

	中央公民館		中央図書館		西河原公民館		地域・地区センター	
	票数	構成比	票数	構成比	票数	構成比	票数	構成比
ほぼ毎日	0	0.0%	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%
週1回以上	36	4.4%	45	5.4%	27	3.3%	56	6.8%
月1回程度	43	5.2%	123	14.9%	34	4.1%	73	8.8%
年に数回程度	166	20.1%	250	30.2%	141	17.0%	163	19.7%
利用したことがない 又は、ほとんどない	531	64.2%	357	43.2%	559	67.6%	495	59.9%
未回答	51	6.2%	50	6.0%	65	7.9%	39	4.7%
合計	827		827		827		827	

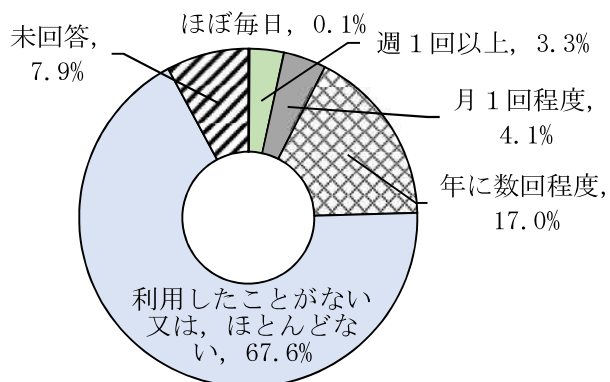
◆【中央公民館】



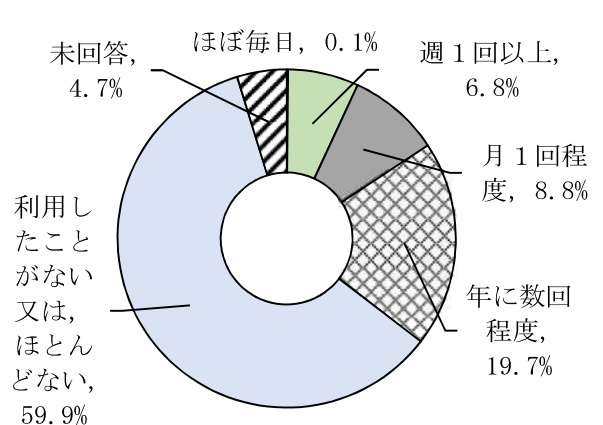
◆【中央図書館】



◆【西河原公民館】



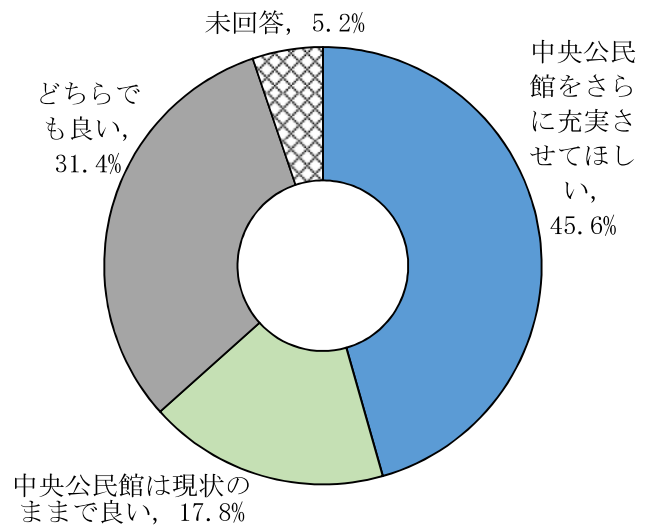
◆【地域・地区センター】



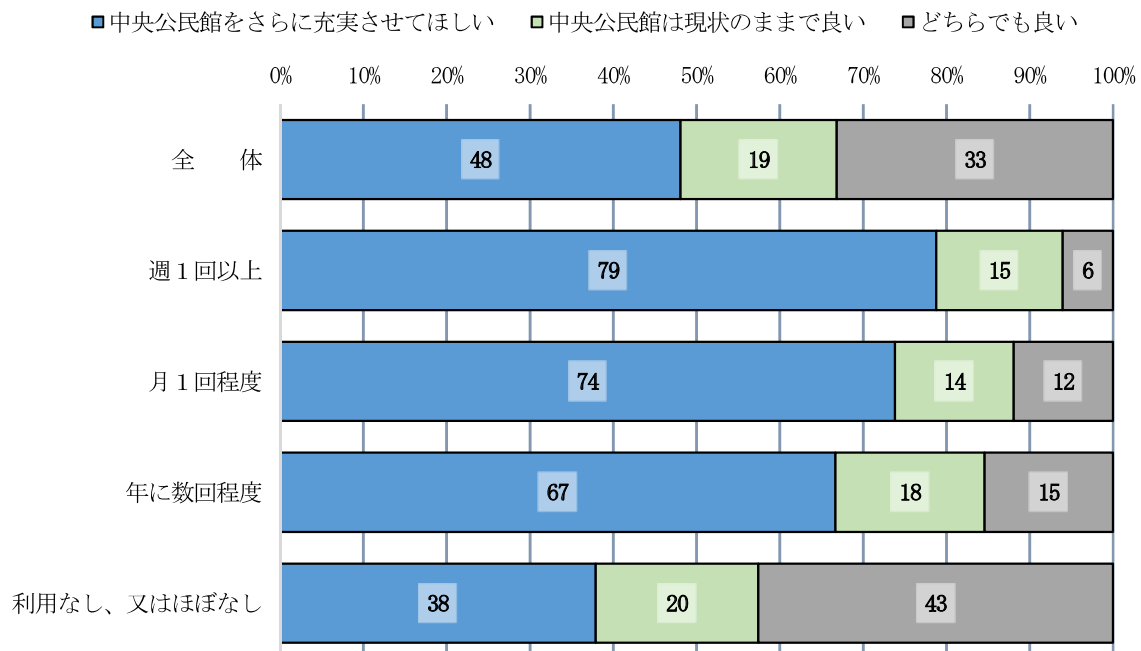
●問4-1 あなたの中央公民館に対する考えをお聞かせください。
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

■票数及び構成比

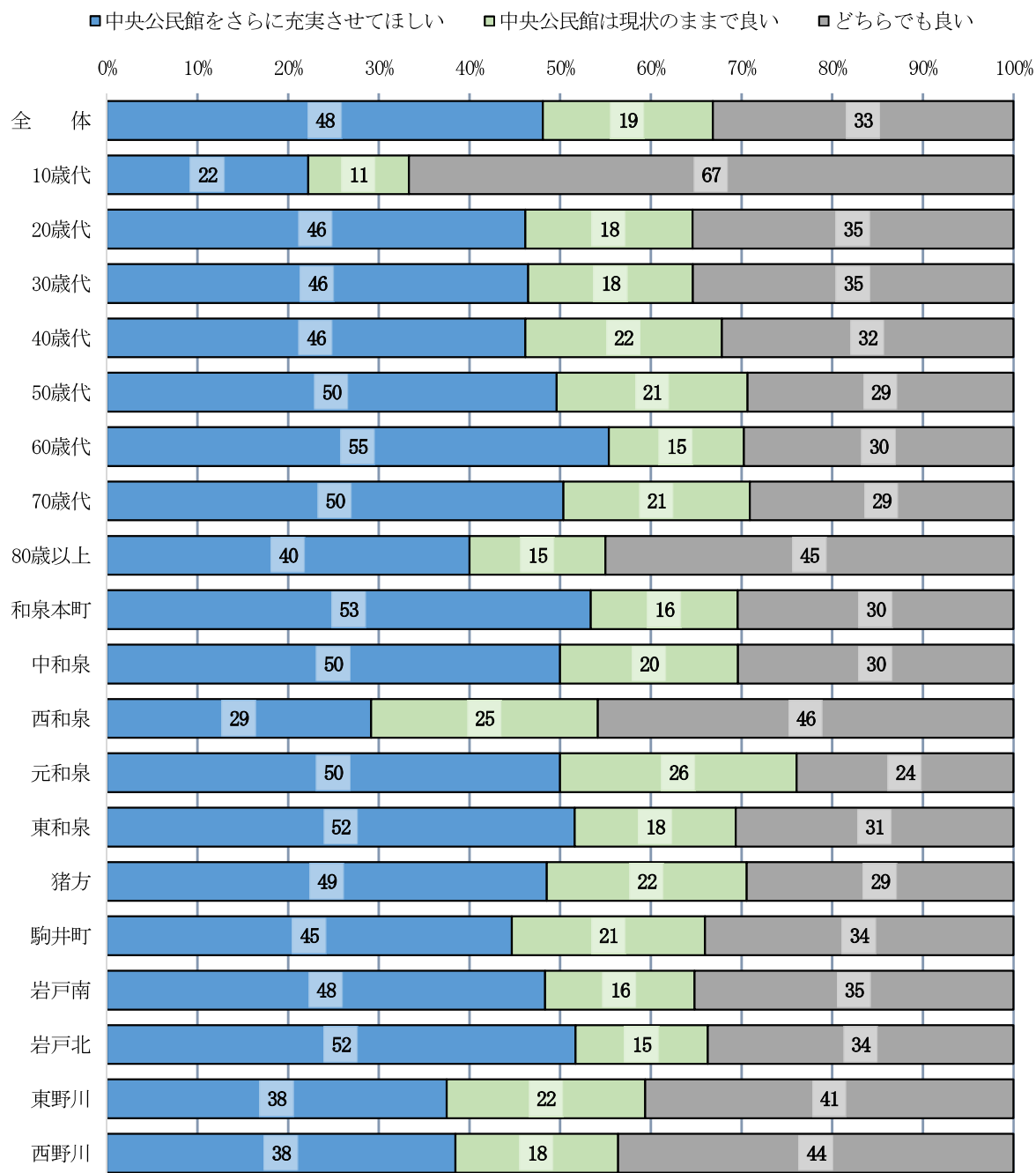
	票数	構成比
中央公民館をさらに充実させてほしい	377	45.6%
中央公民館は現状のままで良い	147	17.8%
どちらでも良い	260	31.4%
未回答	43	5.2%
合計	827	



【中央公民館の利用頻度別クロス集計】



【年代・居住地域別クロス集計】



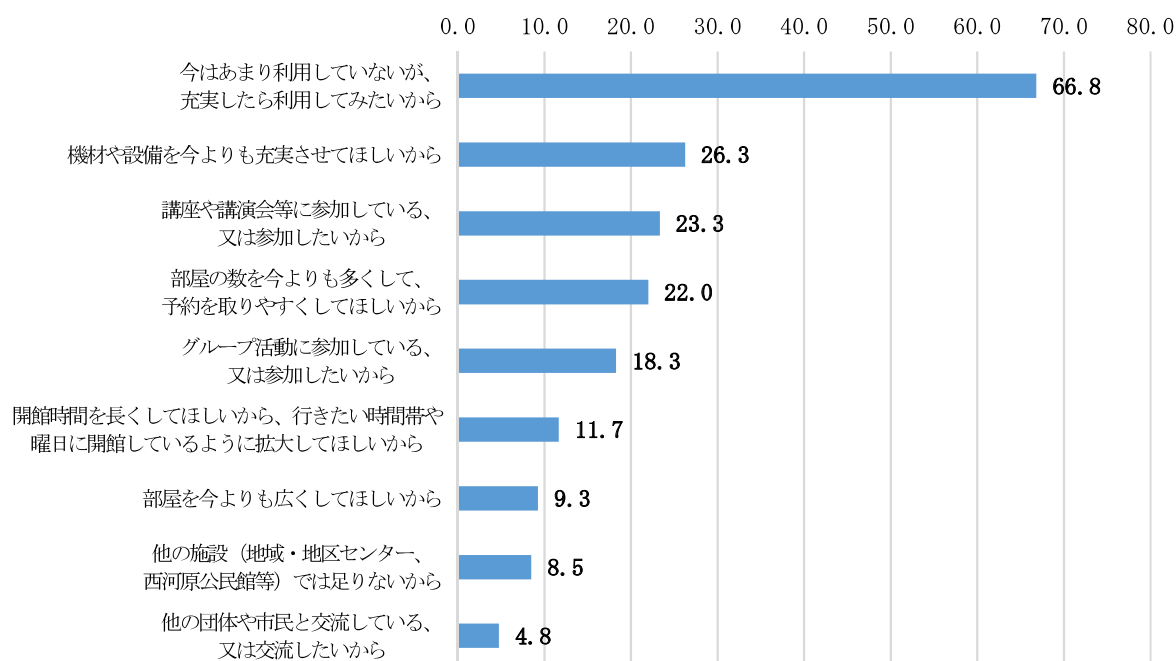
※問4-1で「中央公民館をさらに充実させてほしい」と回答した人

●問4-2 その理由は何ですか。又は、今後どのように充実させてほしいですか。
(当てはまる番号を**全て選んで**○を付けてください。)

■票数及び構成比(ランキング順)

	票数	構成比	順位
今はあまり利用していないが、充実したら利用してみたいから	252	35.0%	1位
機材や設備を今よりも充実させてほしいから	99	13.8%	2位
講座や講演会等に参加している、又は参加したいから	88	12.2%	3位
部屋の数や今よりも多くして、予約を取りやすくしてほしいから	83	11.5%	4位
グループ活動に参加している、又は参加したいから	69	9.6%	5位
開館時間を長くしてほしいから、行きたい時間帯や曜日に開館しているように拡大してほしいから	44	6.1%	6位
部屋を今よりも広くしてほしいから	35	4.9%	7位
他の施設(地域・地区センター、西河原公民館等)では足りないから	32	4.4%	8位
他の団体や市民と交流している、又は交流したいから	18	2.5%	9位
合計	720		

■回答権利者 377 人のうち、各項目を選択した割合(ランキング順)



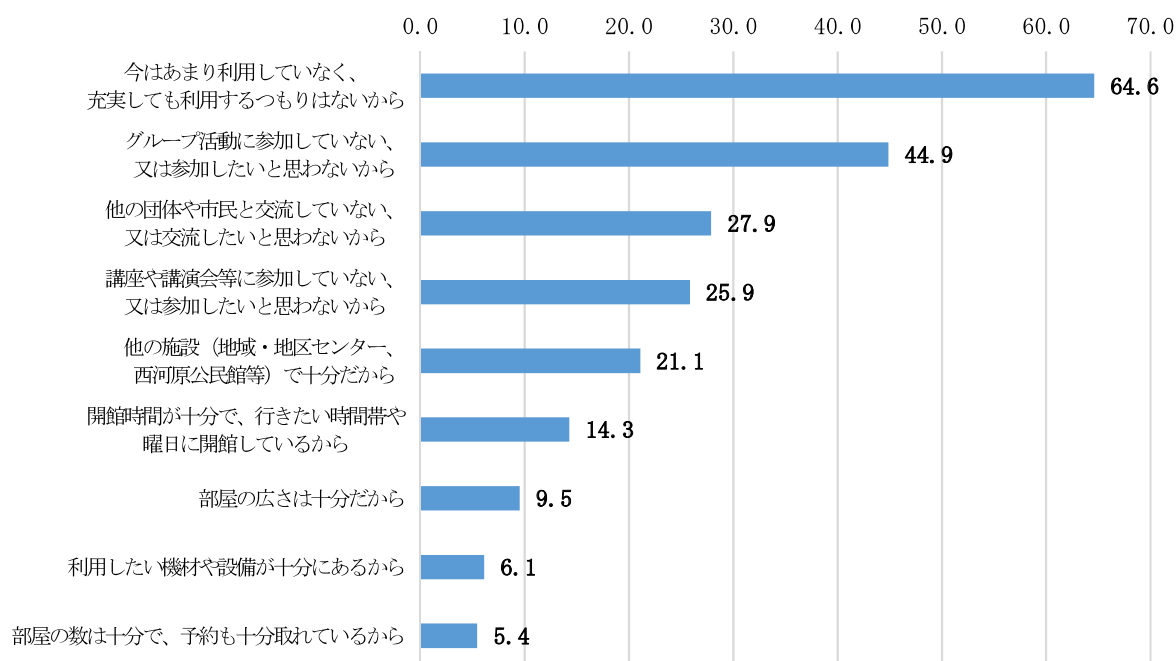
※問4-1で「中央公民館は現状のままで良い」と回答した人

●問4-3 その理由は何ですか。（当てはまる番号を全て選んで○を付けてください。）

■票数及び構成比(ランキング順)

	票数	構成比	順位
今はあまり利用していない、充実しても利用するつもりはないから	95	29.4%	1位
グループ活動に参加していない、又は参加したいと思わないから	66	20.4%	2位
他の団体や市民と交流していない、又は交流したいと思わないから	41	12.7%	3位
講座や講演会等に参加していない、又は参加したいと思わないから	38	11.8%	4位
他の施設（地域・地区センター、西河原公民館等）で十分だから	31	9.6%	5位
開館時間が十分で、行きたい時間帯や曜日に開館しているから	21	6.5%	6位
部屋の広さは十分だから	14	4.3%	7位
利用したい機材や設備が十分にあるから	9	2.8%	8位
部屋の数是十分で、予約も十分取れているから	8	2.5%	9位
合計	323		

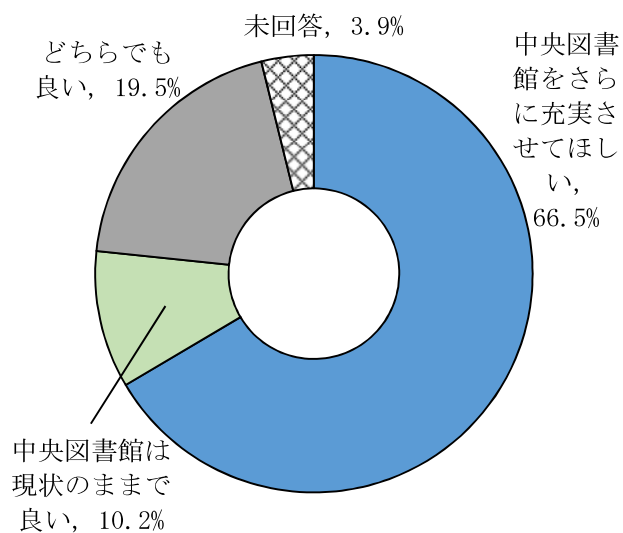
■回答権利者 147 人のうち、各項目を選択した割合(ランキング順)



●問5-1 あなたの中央図書館に対する考えをお聞かせください。
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

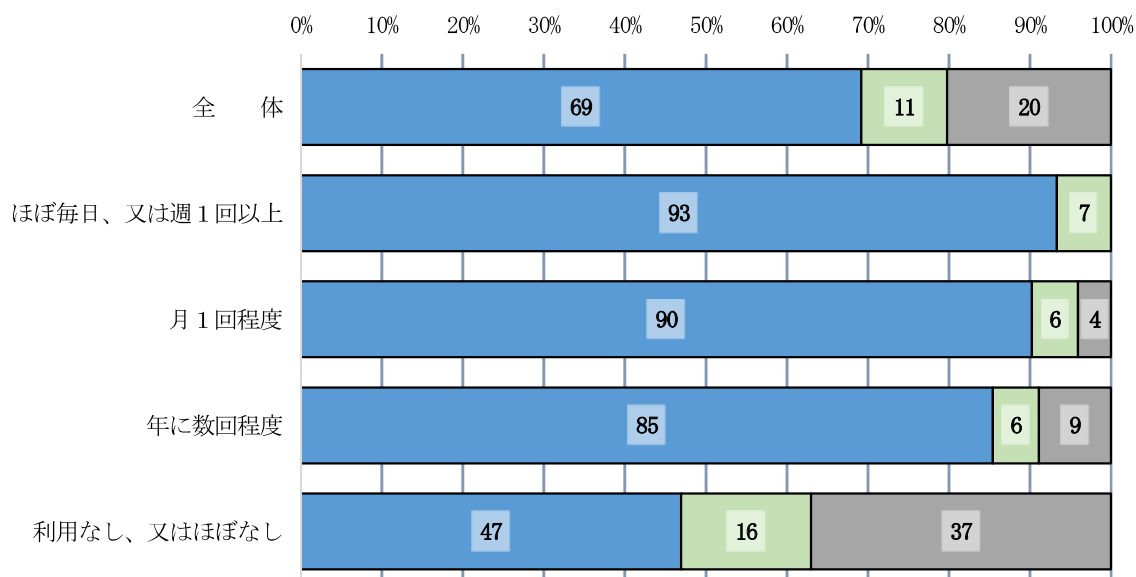
■票数及び構成比

	票数	構成比
中央図書館をさらに充実させてほしい	550	66.5%
中央図書館は現状のままで良い	84	10.2%
どちらでも良い	161	19.5%
未回答	32	3.9%
合計	827	

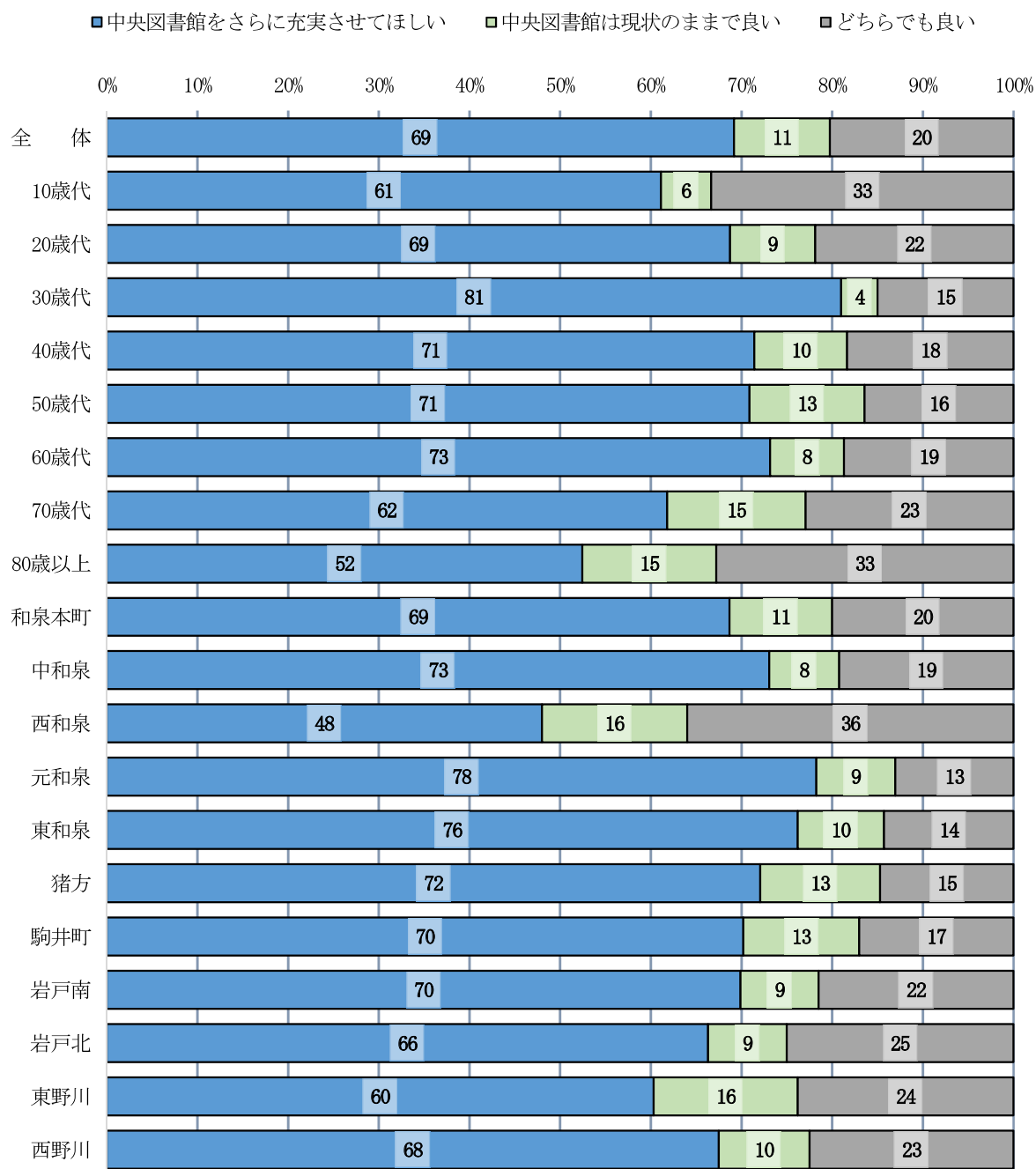


【中央図書館の利用頻度別クロス集計】

■中央図書館をさらに充実させてほしい ■中央図書館は現状のままで良い ■どちらでも良い



【年代・居住地域別クロス集計】



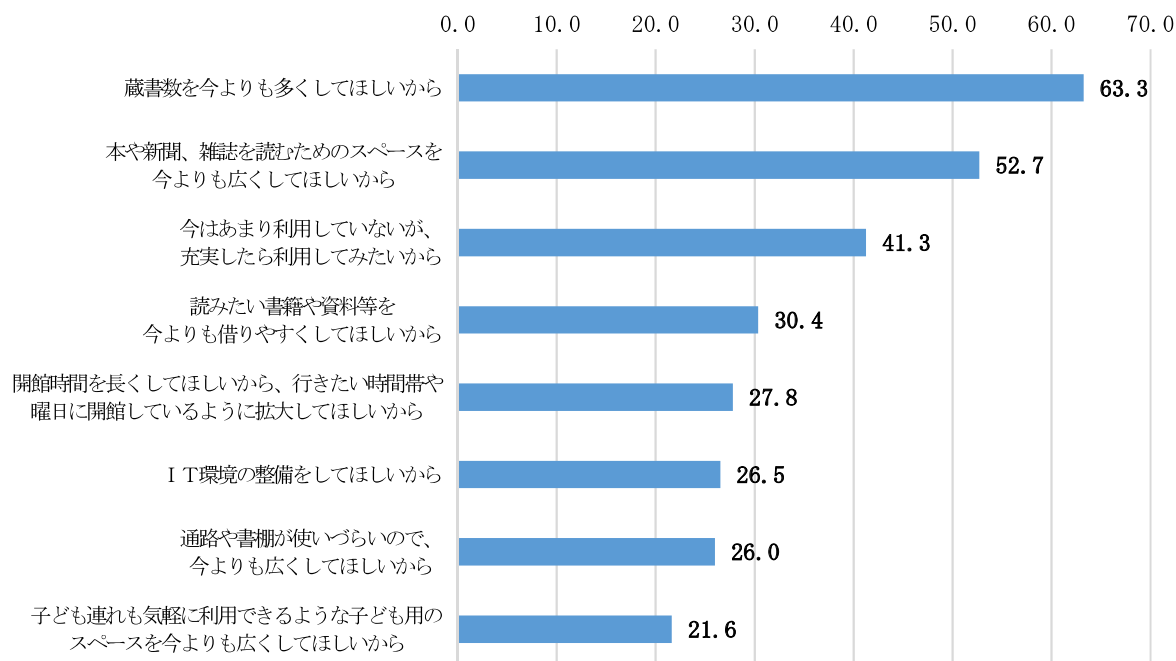
※問5-1で「中央図書館をさらに充実させてほしい」と回答した人

●問5-2 その理由は何ですか。又は、今後どのように充実させてほしいですか。
(当てはまる番号を**全て選んで**○を付けてください。)

■票数及び構成比(ランキング順)

	票数	構成比	順位
蔵書数を今よりも多くしてほしいから	348	21.8%	1位
本や新聞、雑誌を読むためのスペースを今よりも広くしてほしいから	290	18.2%	2位
今はあまり利用していないが、充実したら利用してみたいから	227	14.2%	3位
読みたい書籍や資料等を今よりも借りやすくしてほしいから	167	10.5%	4位
開館時間を長くしてほしいから、行きたい時間帯や曜日に開館しているように拡大してほしいから	153	9.6%	5位
I T環境の整備をしてほしいから	146	9.2%	6位
通路や書棚が使いづらいので、今よりも広くしてほしいから	143	9.0%	7位
子ども連れも気軽に利用できるような子ども用のスペースを今よりも広くしてほしいから	119	7.5%	8位
合計	1,593		

■回答権利者 550 人のうち、各項目を選択した割合(ランキング順)



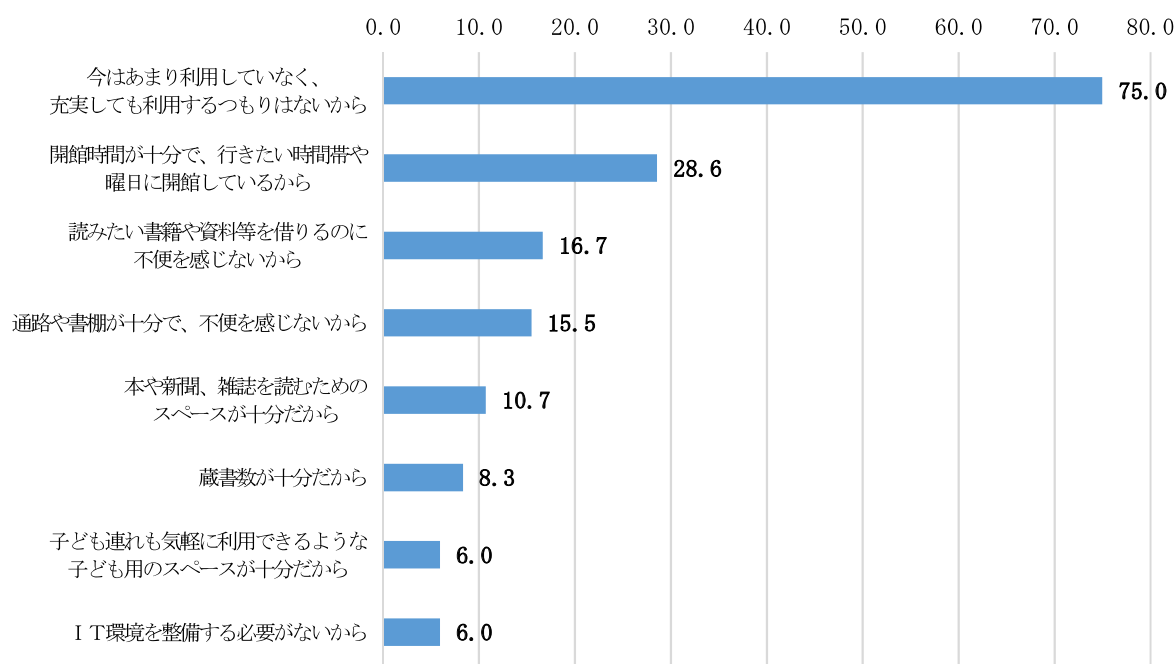
※問5-1で「中央図書館は現状のままで良い」と回答した人

●問5-3 その理由は何ですか。（当てはまる番号を全て選んで○を付けてください。）

■票数及び構成比

	票数	構成比	順位
今はあまり利用していなく、充実しても利用するつもりはないから	63	45.0%	1位
開館時間が十分で、行きたい時間帯や曜日に開館しているから	24	17.1%	2位
読みたい書籍や資料等を借りるのに不便を感じないから	14	10.0%	3位
通路や書棚が十分で、不便を感じないから	13	9.3%	4位
本や新聞、雑誌を読むためのスペースが十分だから	9	6.4%	5位
蔵書数が十分だから	7	5.0%	6位
子ども連れも気軽に利用できるような子ども用のスペースが十分だから	5	3.6%	7位
I T環境を整備する必要がないから	5	3.6%	7位
合計	140		

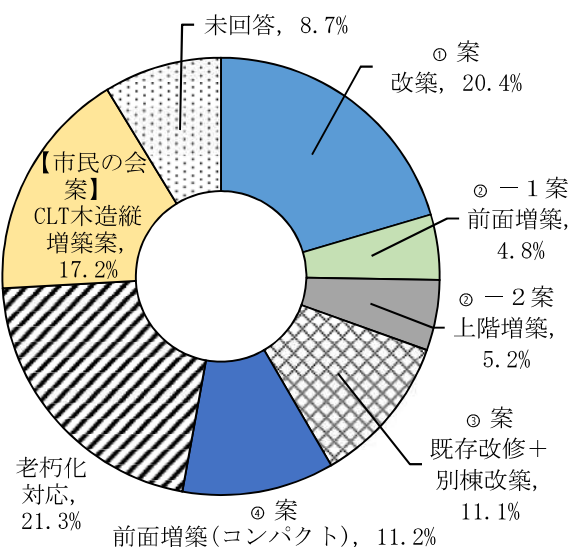
■回答権利者 84 人のうち、各項目を選択した割合(ランキング順)



●問6 市の検討プラン及び市民の会案のうち、どれが一番良いと思いますか。
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

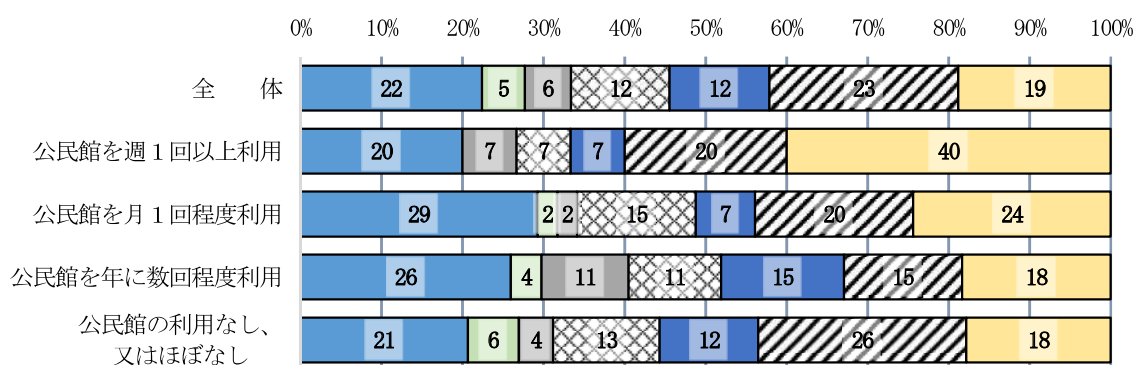
■票数及び構成比

	票数	構成比	順位
○案 改築	169	20.4%	2位
○-1案 前面増築	40	4.8%	8位
○-2案 上階増築	43	5.2%	7位
○案 既存改修+別棟改築	92	11.1%	5位
○案 前面増築(コンパクト)	93	11.2%	4位
老朽化対応	176	21.3%	1位
【市民の会案】CLT木造縦増築案	142	17.2%	3位
未回答	72	8.7%	6位
合計	827		

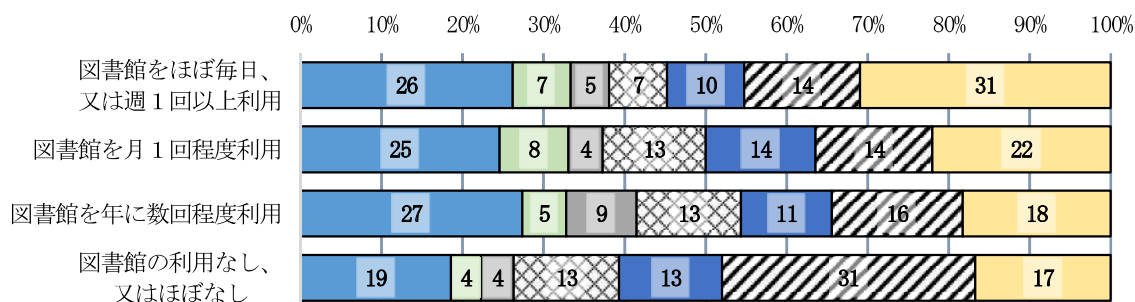


【中央公民館の利用頻度別クロス集計】

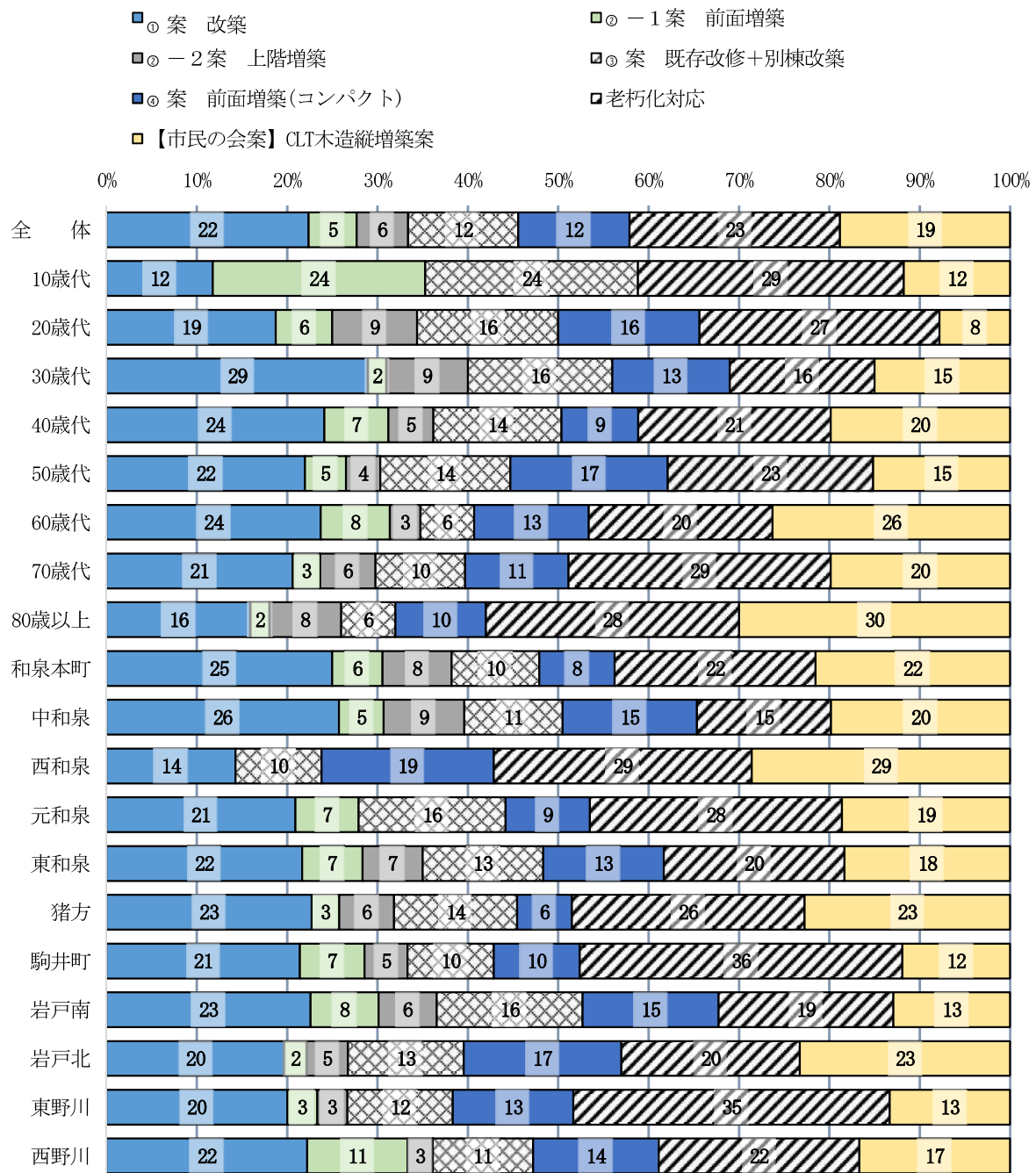
- 案 改築 ■○-1案 前面増築 ■○-2案 上階増築
 ■○案 既存改修+別棟改築 ■○案 前面増築(コンパクト) ■老朽化対応
 ■【市民の会案】CLT木造縦増築案



【中央図書館の利用頻度別クロス集計】



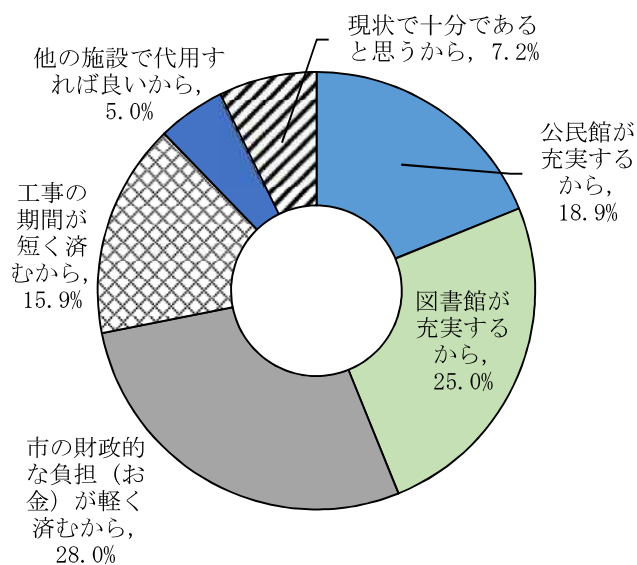
【年代・居住地別クロス集計】



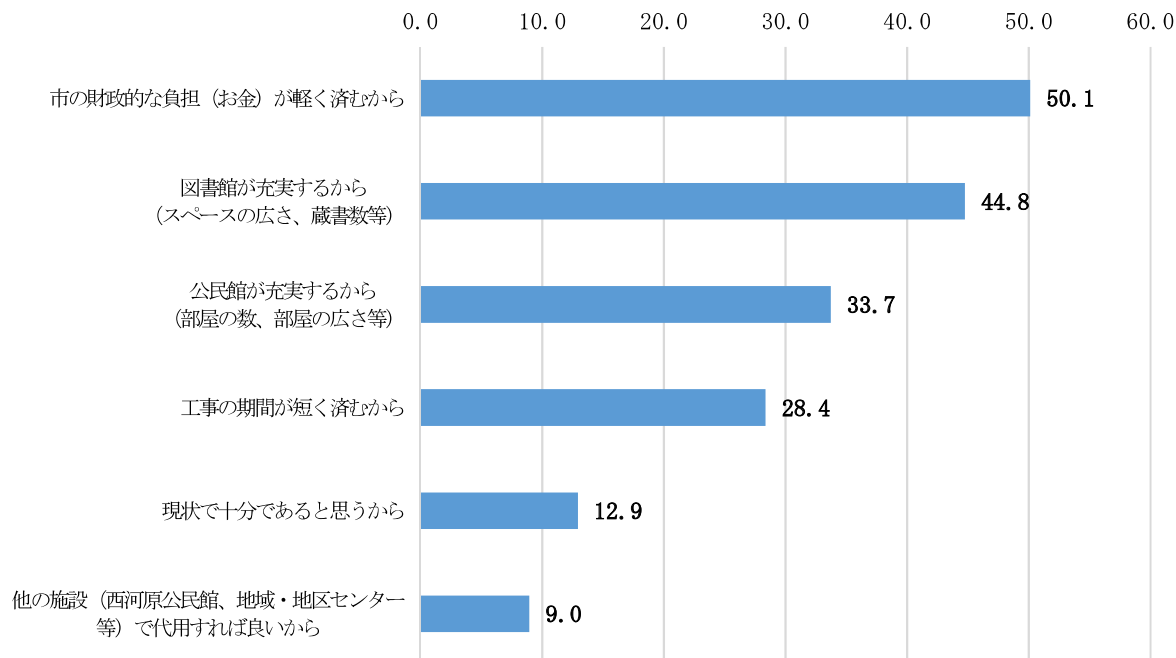
●問7 問6で選んだ理由は何ですか。
(当てはまる番号を**全て選んで**○を付けてください。)

■票数及び構成比

	票数	構成比
公民館が充実するから (部屋の数、部屋の広さ等)	245	18.9%
図書館が充実するから (スペースの広さ、蔵書数等)	325	25.0%
市の財政的な負担 (お金)が軽く済むから	364	28.0%
工事の期間が短く済むから	206	15.9%
他の施設(西河原公民館、 地域・地区センター等) で代用すれば良いから	65	5.0%
現状で十分であると思うから	94	7.2%
合計	1,299	

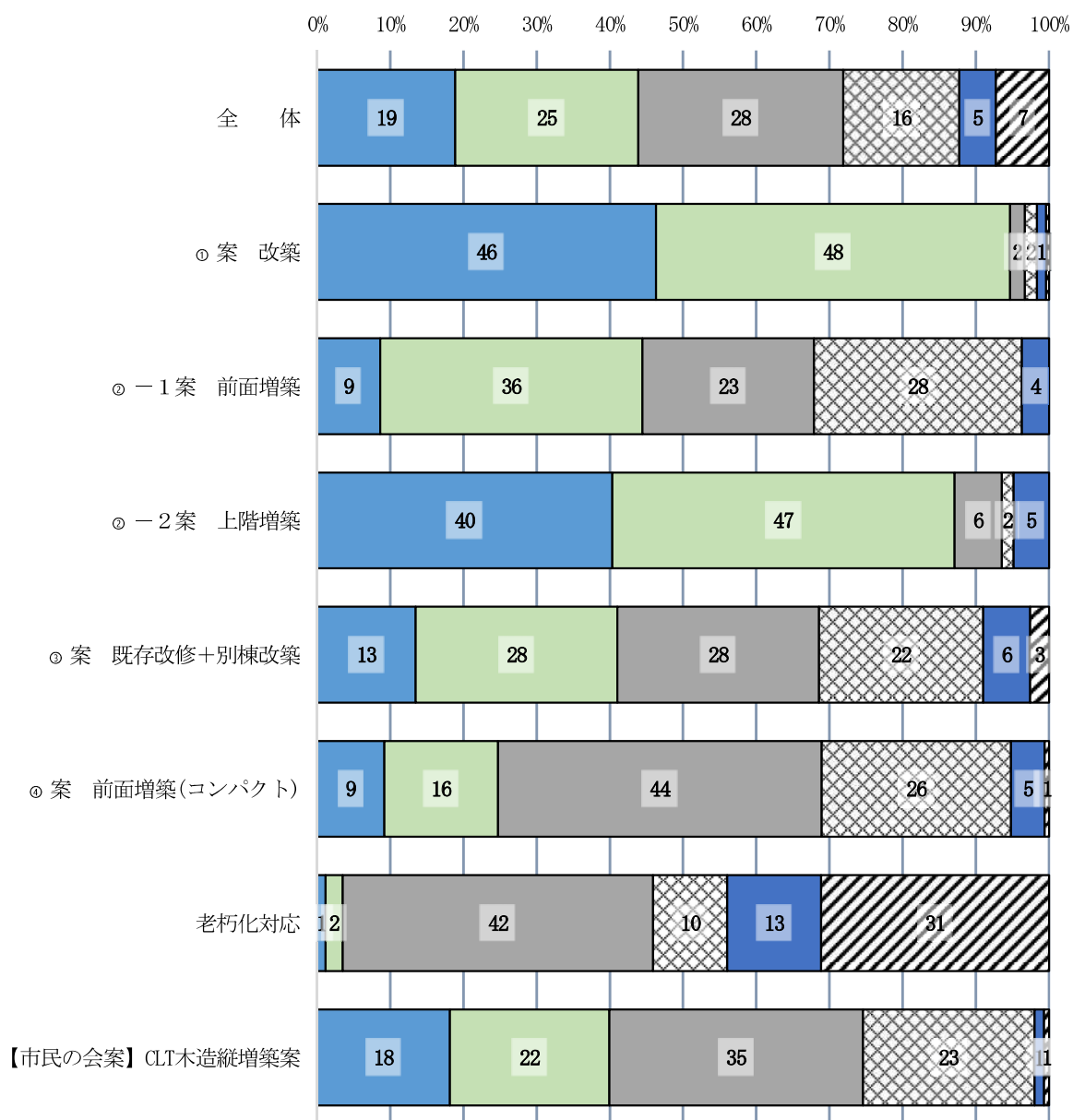


■各項目を選択した割合(ランキング順)



【問6で選択した市の検討プラン及び市民の会案別クロス集計】

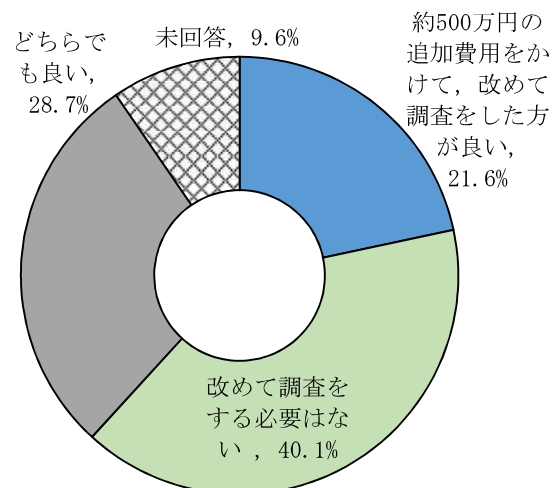
- 公民館が充実するから（部屋の数、部屋の広さ等）
- 図書館が充実するから（スペースの広さ、蔵書数等）
- 市の財政的な負担（お金）が軽く済むから
- 工事の期間が短く済むから
- 他の施設（西河原公民館、地域・地区センター等）で代用すれば良いから
- 現状で十分であると思うから



●問8 「市民の会が提案するCLT 木造縦増築案（問6の7番の案）」は、その実現性が保証されていません。改めてこの案の実現性を調査（工事費や工事期間の検証は含まない）した場合、約500万円の追加費用がかかると思いますが、改めて調査をした方が良いと思いますか。（番号を1つ選んで○を付けてください。）

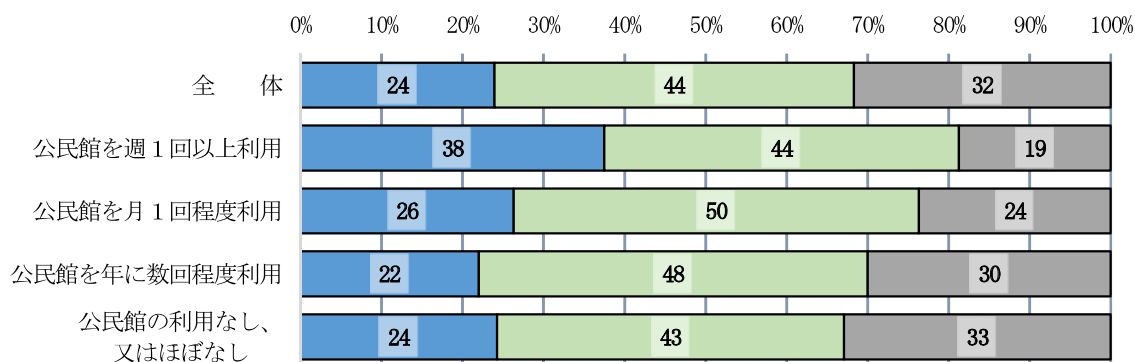
■票数及び構成比

	票数	構成比
約500万円の追加費用をかけて、改めて調査をした方が良い	179	21.6%
改めて調査をする必要はない	332	40.1%
どちらでも良い	237	28.7%
未回答	79	9.6%
合計	827	

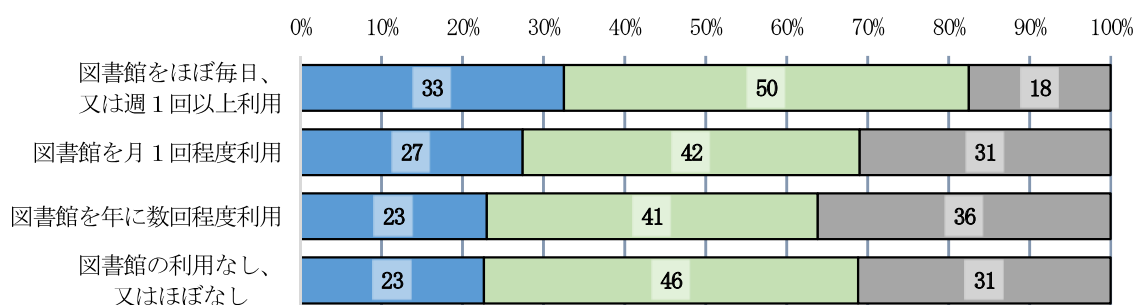


【中央公民館の利用頻度別クロス集計】

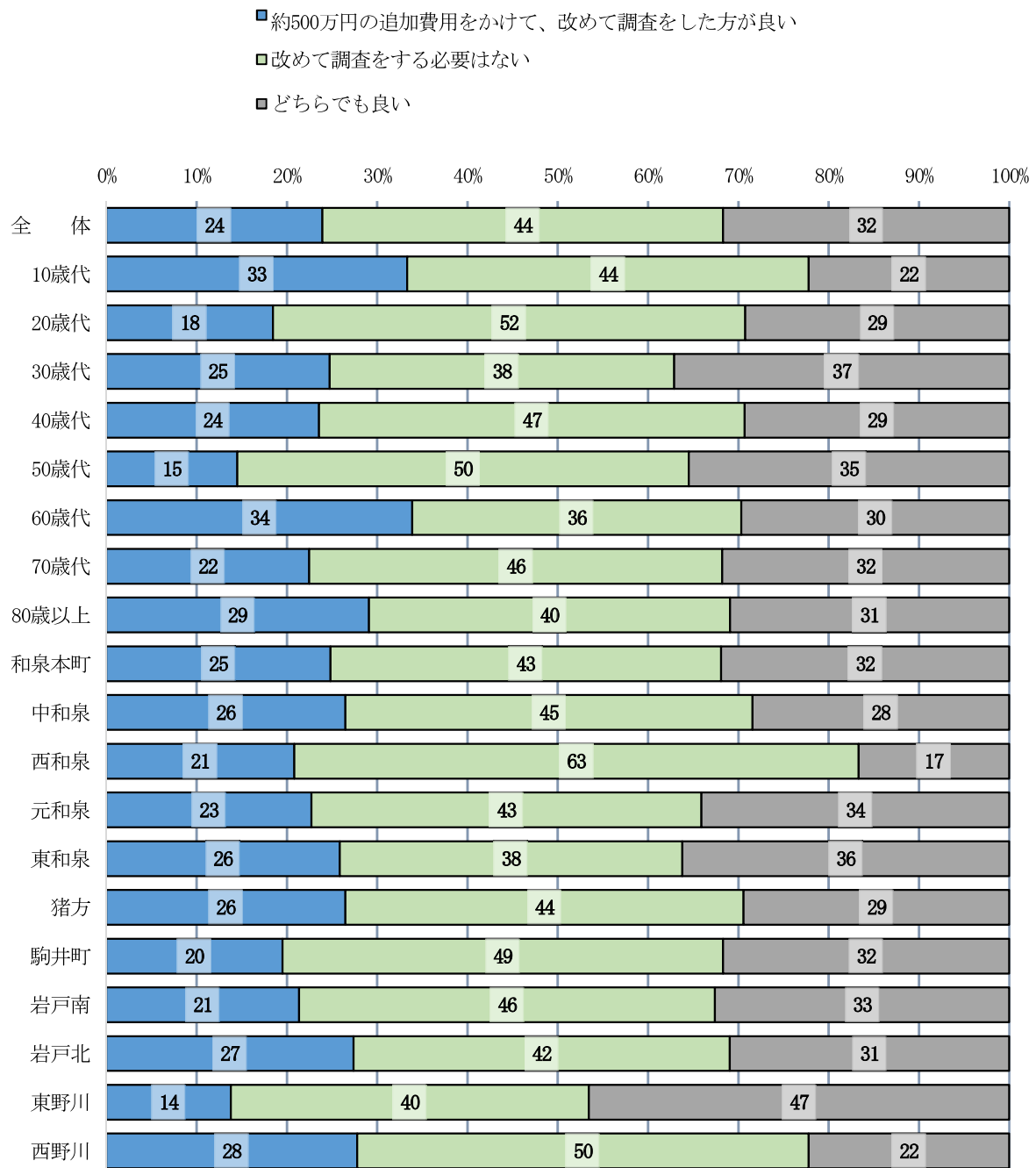
- 約500万円の追加費用をかけて、改めて調査をした方が良い
- 改めて調査をする必要はない
- どちらでも良い



【中央図書館の利用頻度別クロス集計】



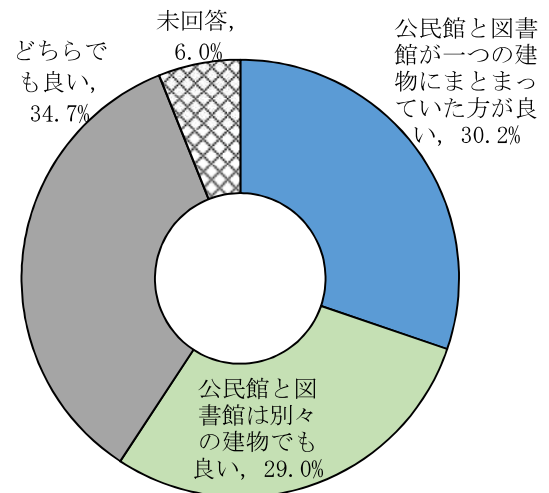
【年代・居住地域別クロス集計】



●問9 現在の市民センターは、公民館と図書館が同じ建物に入っていますが、今後も一つの施設にまとまっていた方が良いと思いますか。
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

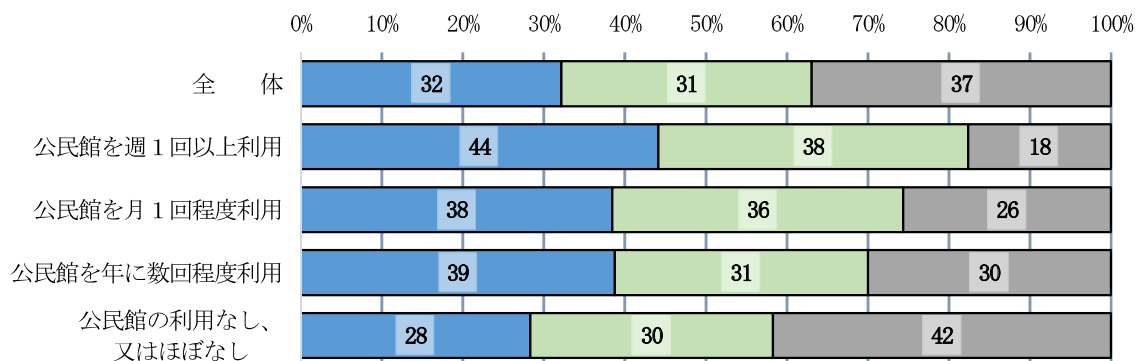
■票数及び構成比

	票数	構成比
公民館と図書館が一つの建物にまとまっていた方が良い	250	30.2%
公民館と図書館は別々の建物でも良い	240	29.0%
どちらでも良い	287	34.7%
未回答	50	6.0%
合計	827	

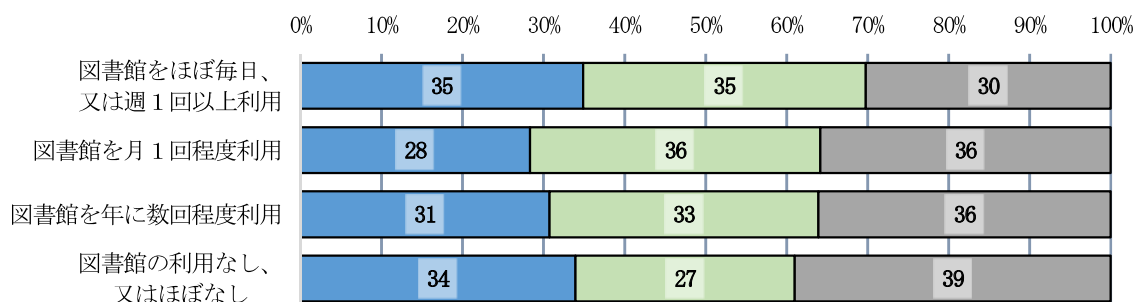


【中央公民館の利用頻度別クロス集計】

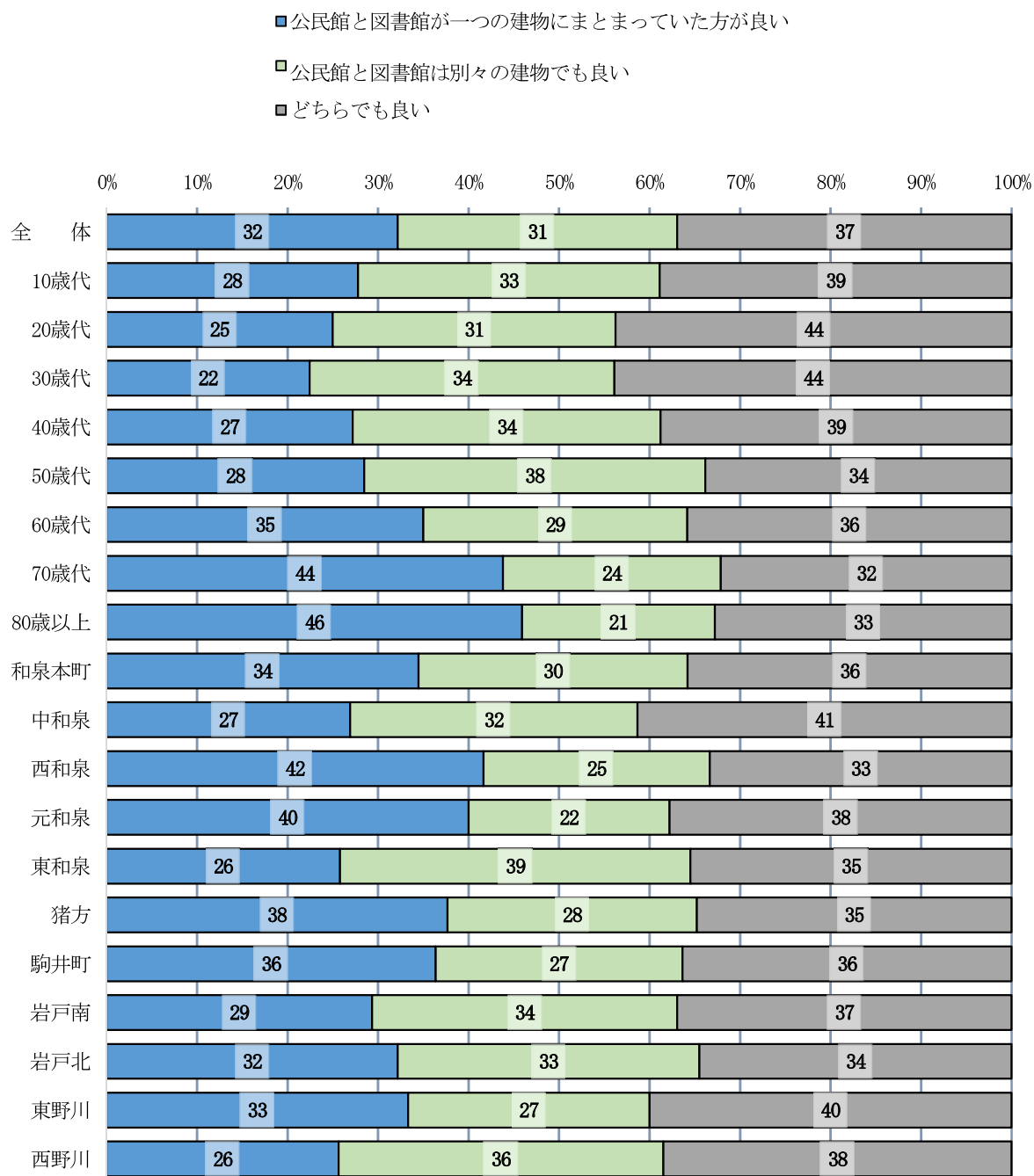
- 公民館と図書館が一つの建物にまとまっていた方が良い
- 公民館と図書館は別々の建物でも良い
- どちらでも良い



【中央図書館の利用頻度別クロス集計】



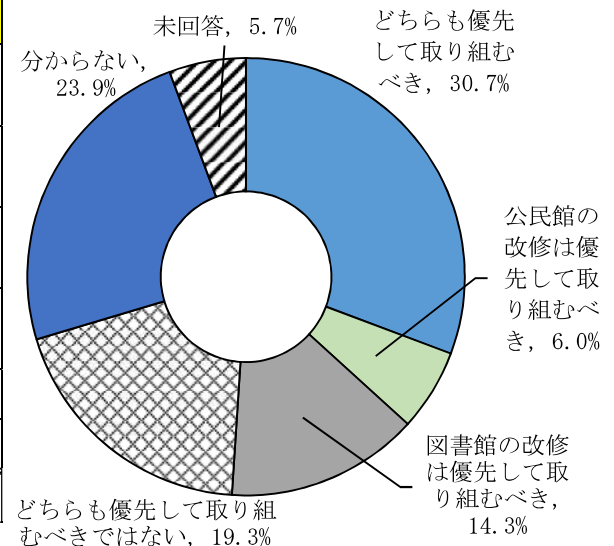
【年代・居住地域別クロス集計】



●問 10 「防災・防犯、地域振興、子育て、福祉、教育、環境、都市整備」等、市が実施する様々な行政施策の中で、公民館・図書館の改修はどの程度重視すべきだと思いますか。（番号を1つ選んで○を付けてください。）

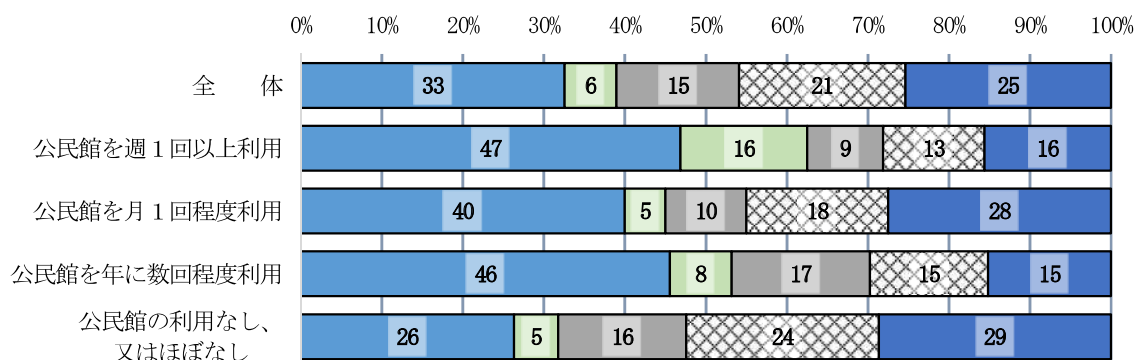
■票数及び構成比

	票数	構成比
公民館の改修・図書館の改修、どちらも優先して取り組むべきである	254	30.7%
公民館の改修は優先して取り組むべきであるが、図書館の改修は優先して取り組むべきではない	50	6.0%
図書館の改修は優先して取り組むべきであるが、公民館の改修は優先して取り組むべきではない	118	14.3%
公民館の改修・図書館の改修、どちらも優先して取り組むべきではない	160	19.3%
分からない	198	23.9%
未回答	47	5.7%
合計	827	

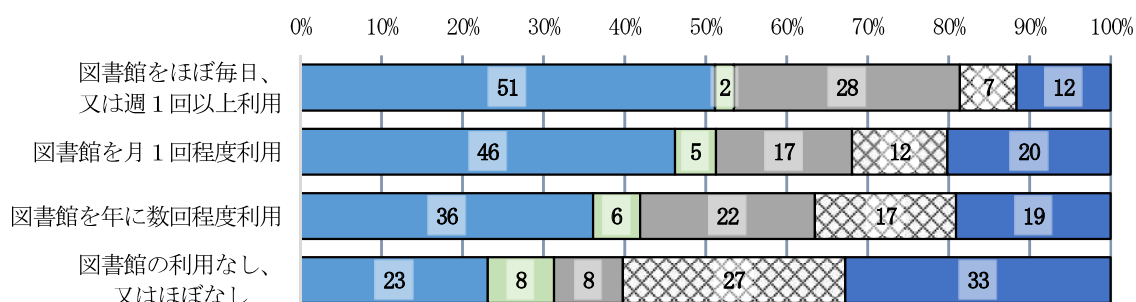


【中央公民館の利用頻度別クロス集計】

- 公民館の改修・図書館の改修、どちらも優先して取り組むべきである
- 公民館の改修は優先して取り組むべきであるが、図書館の改修は優先して取り組むべきではない
- 図書館の改修は優先して取り組むべきであるが、公民館の改修は優先して取り組むべきではない
- 公民館の改修・図書館の改修、どちらも優先して取り組むべきではない
- 分からない

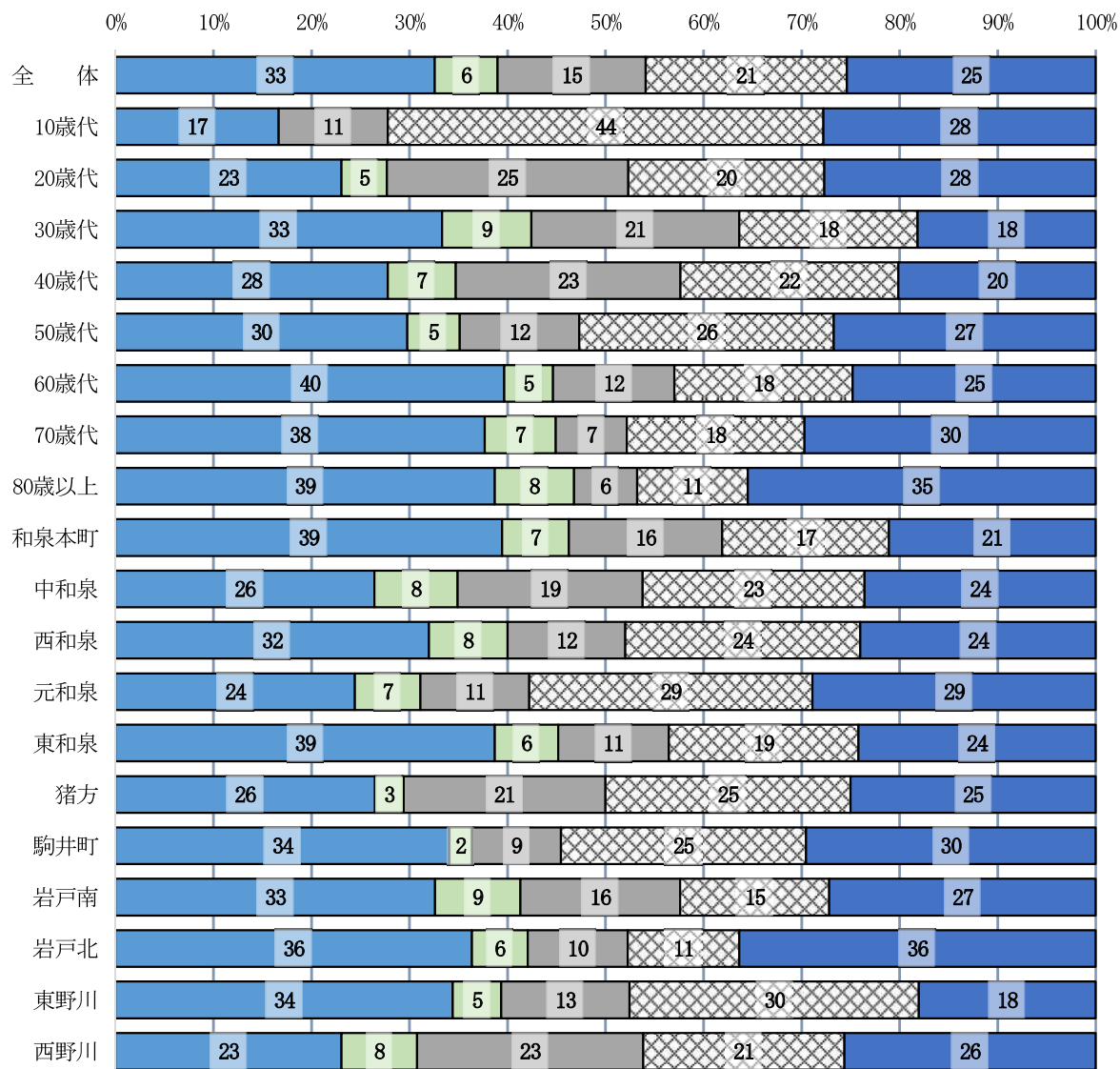


【中央図書館の利用頻度別クロス集計】



【年代・居住地域別クロス集計】

- 公民館の改修・図書館の改修、どちらも優先して取り組むべきである
- 公民館の改修は優先して取り組むべきであるが、図書館の改修は優先して取り組むべきではない
- 図書館の改修は優先して取り組むべきであるが、公民館の改修は優先して取り組むべきではない
- 公民館の改修・図書館の改修、どちらも優先して取り組むべきではない
- 分からない



●問 11 市民センター（中央公民館、中央図書館）に関する御意見や改修のアイデア等があればお聞かせください。

- 市民センターについては、改修はしなくても良いが、清掃をしっかりして欲しい。何度か利用したが、いつも異様な匂いがする。図書室も匂いがきつい。トレイの清掃をもっと念入りにして欲しい。古くても清潔ならもっと行くつもり。
- 建て替えて、市民のための防災避難施設となるような多機能な利用方法が出来るような建築計画を望む。次の100年間の機能が果せるような建築構造を考慮する。CLTはまだ耐火に対して完全とは思えない。現状の図書館の設計は公共建築性能の1.5倍の安全率があるのか不明。建築基準法は人の安全性の確保のみで建物の使用可能性までは保障していないため。建物としては免震構造が望ましい。CLT木造構造を使用するなら図書、資料の重要性を考えると図書館は別棟とした方が良いと思う（CLT／木造の燃えしろ設計では図書館機能は不可）。
- 今よりも明るくしてほしいです。
- 図書館について、① トイレ設備の充実、② 閲覧スペース・自習スペースの拡充、③ 英語の図書の拡充、④ 日曜日の閉館時間の延長を。
- 市民センターの中に授乳室（断りなく入れて出れる）、おむつかえスペース（男子トイレの中にも必要）がほしいです。ベビーカー置き場や子どもに昼食をとらせられる所ができれば、もっと気軽に図書館や公民館のイベントに参加できるのに、と思います。また、今の建物は暗く死角も多いので、将来子どもたちだけで使わせたいか、というと難しく思ってしまう。開かれて明るい粕江の知力を育てる場所に子どもたちを進んで行かせられないことは、残念に思います。
- 図書館の文庫本等は古いものが多いので、入れ替えてほしい（建物より蔵書に資金を回してほしい）。
- 図書館は希望する本が無い場合もあり、世田谷区や渋谷区を利用している。渋谷区の中央図書館のように独立した建物で、落ち着いた様式を希望。冊数も増加させて欲しい。世田谷区経堂図書館のように駅近が良い（分館の場合）。
- 申し訳ないのですが1度も利用したことが無く、答えようがないのでごめんなさい。
- 将来の子供達のために、立派な施設を残してやってほしい。
- （特に公民館について）市がイベントや講座等を積極的に主催し、人が集まる仕掛けを作ることも重要ではないかと考えます（既存団体の活動の場としての役割がメインでは、参加・利用する人はごく一部なので）。
- PC上で借りた本の履歴が分かるようにしてほしい。
- 前のように中央公民館を無料で利用できるようにしてほしい。金をとることによるいろいろなコストのことも考えるべき。何よりも図書館の本の充実が最優先。
- 他の市町村の市民センター等の成功例等があれば参考にすべき。災害時の避難所等にす

べき部分も考慮し、改修が行われるとよいと思います。

- 中高生や大学生が使える自習スペースがあれば良いなと思います。
- 中央公民館や地域センターでもお部屋の予約が取りにくいと感じておりました。定期的
に開催されている集まりだけではなく、不定期や単発の集まりでも使いやすいよう、お
部屋の数や種類が増えると大変助かります。
- 私事で申し訳ありません。長い介護生活が終り、ほっとひと息ついたところです。気が付
けば70才に手が届く年齢になっていました。最近ある教室に通うようになり、中央公民
館を利用するようになりました。トイレに不便を感じています（ひざが痛くて和式が使
えません）。今後心豊かに生活していきたいと公民館の利用を考えています。若い方々か
ら年寄りまで気持ち良く利用出来る市民センター作りをお願いしたいです。
- 図書館は自分が子供の頃からよく利用していたが、狛江の中央図書館を初めて訪れた時、
年季の入り様と蔵書の少なさに驚きました。広く新しくなったらぜひ利用したい。公民
館と児童館も一緒にあると、子供が安全に遊べる場所ができて、利用者がさらに増える
と思う。市民が多く集まる場所なので鉄筋コンクリート造にしていきたい。工期が
かかっても、安心・安全な場所であって欲しい。工費は建替えを考慮すれば、人口が微増
なうちに負担した方がいいと思う。
- 蔵書の電子化・IT化、他区市との図書や貸出室の連携、カフェ常設、長時間自習室の有
料化等による収入源確保、災害時の避難スペースとして使用できるように。
- 「市民の会」の提案は、持続可能でコスト面で有利だと思う。一方で、狛江市だけで図書
館の充実を図るのではなく、費用面から調布、世田谷等の近隣で協力し合うと更に充実
するのではないかと思う。
- 市民高齢化に対する支出が多くなる一方ですから、今回の事案は節約すべきです。
- 狛江市は卓球が盛んです。土曜日の体育館では、朝6:30頃から高齢者の方が並んでい
ます。健康寿命を長くすることに役立っている卓球ができる施設にしてください。
- 開かれた施設であるべきですが、入口の防犯はしっかりしてほしい。安心して過ごせる
場所にしてほしい（今は薄暗くて何となく怖い）。週末（土日）に市民センターや図書館
で開催しているイベント・行事を知らせてほしい。平日に都心に出ていると、ますます利
用する機会が減ってしまう。本も少ないので今ではほとんど利用しなくなりました。
- 老人として、利用出来る人と利用不可の人がいます。若人も老人も共存して使用出来る
ことを考えることは大事だと思います。難しいことですが、お互いのやさしさがあれば
出来ます。がんばってください。
- 府中市は素晴らしい図書館があります。参考にしてください。
- 市民の税金が使われるのだから、慎重に検討していただきたいです。
- 中央図書館に学習室を作してほしい。自宅で勉強する自室がない子ども、又は社会人に
対して学習をする場所を提供してほしい。
- 狛江市に40年以上住んでいるが、利用は図書館のみ。学生のときに利用。社会人になっ
てからは、時間帯や蔵書数、新刊の数が圧倒的に都内の区の図書館の方が便利であり、勤

【第2章 調査結果】

務先の区の図書館を利用している。貸出し、返却ともに対人でなく出来るようになると開館時間は関係なくなる。また、今後はカフェ等の併設を検討すると育児をしている人たちのコミュニティの場となるのではと考えます。住みやすい狛江になると良いと思います。

- フリーWi-Fi でちょっと仕事出来るスペースがあると嬉しいです。将来的にコワーキングスペースとして運営してもらえれば…なんて。働き方改革で在宅ワークになったものの、仕事をするスペースに困っています。
- 住みやすい街・魅力のある街づくりにするためには、年寄りだけでなく子育て世代にも夢のある場作り（コミュニティの作れる）が大切ではないかと思います。
- 明るく、皆が来たくするような図書館にして下さい。
- 狛江は小さな町ですが、とても住みやすいと思います。そして、将来に向けての投資の観点から市民センターの充実は必要と考えます。
- 納税を1番している世代が利用に1番離れていると思う。それでも①案を選択しました。公民館、図書館ではあるが、災害時に避難所や入浴、トイレの一時利用に対応できるような多目的施設にはならないだろうか。そのために税金を使用していただきたい。増改築して、つぎはぎのような施設では先が思いやられます。
- 福祉や地域振興を優先してほしい。
- 私は60才代ですが、市民センターは将来の可能性をたくさん持っている子供たちのために充実してほしいと思います。現状の図書館は、古くてカビ臭がして、そこで過ごした時の健康について心配です。また、公民館も清潔とは思えないほど古いです。全部建て替えて、健康に利用できるようにしてほしいです。これは高歳者よりも、子供たちのために良い環境で利用できるようにしていただきたいということで、優先すべきは、“子供たち”だと思います。たくさん人生を生きてきた年よりの人間のためではなく、これから生きる幼い子供たちのためにお願いします。
- 普段、あまり利用することなく生活していますが、なにかタイミングがあれば利用してみたいと思っていました。地域のコミュニケーションも取れたらなど。どんな催し物が行なわれているのかもっと知れると助かります。
- 回答するにあたり、下記の情報がなく、判断に至りませんでした。やむなく⑦案を選んでいきます。それぞれの年間ランニングコストー検討プランの9. にあたるのか？これもどの期間に対する費用なのか分かりません（増床、増冊による人件費含む）。増冊目的がいまひとつ分かりませんでした。これは登録者増を目標としているのでしょうか？市民センターについての意見。利用枠は通常のスタジオ（ダンス、撮影など）と同じく、1時間（もしくは30分単位）で申込み者の方で利用時間を申請。利用時間は搬入・撤収も含める。利用・予約状況は他の市民センター（地区センター）含めて同一Webサイトで可視化。なぜいまの枠になっているか意味が分かりません（固定枠の意味なし）。また、申込もオンライン化するなど、利用以外の手続簡易化も必須です（窓口、TELのみは非現実的です）。現行制度は利用させたいのか、制限したいのか分かりません。問10について、

【第2章 調査結果】

まず、行政のプライオリティーについて、市長を始めとする行政責任者の設定している KGI、KPI がどれなのか、それを示してほしいです。こうしたアンケートも有難いのですが、現在市政権限を持つ人間が何を重点に置いているかが分からなければ、意見するのも無駄です。公共政策のプロのお考えをお聞かせ下さい。

- 最近増築した防災センターは有効活用しているのか？台風災害時有効に機能したのか？今後 10 年、20 年の市運営に必要な規模は（人、モノ、金…）？それらを総合的に検討した上での公民館、図書館の検討かと思います。
- ①人口増で若い世代も増えているので、工期が少し長くても新しく明るいイメージの公民館を希望します。②市民の会案は図書館を地下にとの案なので反対です。地上の自然光の入るフロアに作ってほしいです（書庫は地下でもよいです）。③長期的に見れば 21 年後の追加費用はかからないので建てかえに賛成です。
- 多摩川に近い地域なので建物は防災に対する点を第 1 に考えるべき。
- 現在の市民センターは古くて暗い。狛江の街を豊かにするためには早く対応した方がよい。
- 子供達が勉強できる場所も市民センター内に作って頂きたい。私が子供の時、図書館内に個々に仕切られた勉強スペースがあり、よく活用していた。狛江市にはそういう場所がなく、子供達が困っていたため。ファミレスや喫茶店だとお金がかかってしまい、利用にも限度があったため。
- トイレの事ですが、洋式の数を多くして欲しいです。
- 利用しないで過ごしてきた者ですが、子供や大人の為にも、学ぶ楽しい場所として、成すべきこと（必要性）を成されて下さい。お願いします。
- 16 年前に狛江の市民になりました。その前は藤沢市在住で、藤沢市の図書館は全国でも有名で毎日通いながらそこでの執筆もしていました。しかし狛江市の図書館に接し、あまりの違いに来館する意欲がなくなりました。何ひとつ調べられませんでした。狛江は文化をどのように捉えているのか、その意識の低さは近隣の世田谷や調布からしても 30 年は遅れているのではと…。このままの図書館でしたら市民は哀れです。図書館こそ別の場所にも建設すべきです。かつて三中を図書館にするという案もあったとか。既存の建物を生かさないのでしょうか。多くの文化人も住む狛江です。ぜひぜひ図書館を考えて下さい。図書館こそ文化の発信場であり市の発展場所でもあります。
- なるべく休みの日は無い様にしてほしいと願っています。
- 市民どんな人（若い人も子供も老人も）にも利用しやすい施設になればと思います。
- ①中央図書館はぜひもっと充実させてほしい。府中の中央図書館や藤沢の総合市民図書館が理想（人口規模が違うので、難しいかもしれませんが）。正直、初めて見たとき、「地区図書館？」と目を疑いました。でも、本を時々借りていますし、知人の話では都内から厚木に通勤している人が、狛江でわざわざ途中下車して中央図書館に寄るとのことで、「あの古い感じが落ちつく」のだそうです。そんな意見もあるので、悪いことばかりでもないかもしれません。②新聞が切り取られていたり、調査室（でしたっけ、机が少し置い

【第2章 調査結果】

である部屋)の雰囲気が暗かったりが気になります。入りづらいし、落ちつかない。だから切り取られてしまったりするのだと思います。悪い人が入って悪事を働きやすい雰囲気があるのでは(資料2ページ、平面図を見ての感想)。③地下1階があることは全く知りませんでした。市民ホールもあるのですね。2階があるのは知っていましたが、2階に上がったことはありません。本当はもっと図書館を充実させてほしいですが、公民館機能は、人口規模を考えるととても充実しており、ぜひ維持していただきたいと思います(公民館のない自治体も増えていますし)。複合施設というカテゴリーで考えるなら、藤沢市にあるFプレイスが参考になるかもしれません。面積は異なるかもしれませんが、複数の施設を1つにまとめており、ホールもあります。

- がんばって下さい！
- 我が孫と一緒にいった時には、絵本がどれも汚れていて、衛生面でもどうかと思い、さっさと図書館を後にしました。定期的に入れ替えていただければと思いました。
- 現市民センター利用者「個人及び団体」へのアンケート等は(主要参考では…)?市内在住就学生からの市民センター「図書館、公民館」への要望等を尊重したプランを(要望「アンケート可」の記入は幼、保、養、小中高へ依頼し集約する)。財政面からもクリアすべき課題は山積していると考えますが…。
- 市民への情報発信の核にもなるし、「狛江市」の魅力の売りにもなる。狛江に住んでみたいと思わせる文化施設への“投資”は、長い目で見るとプラス。市民も誇りに思えるものに。お金だけに注目せず、こうしたアンケートも投資だと思う。ご苦労さまです。
- 中央図書館を駄倉地区センターに移転(出来れば)したら中央公民館は増築しなくてもすむかと思います。駄倉地区センターの鍵が非常に扱いにくい。何度も警備会社からTELがかかって来た事が有ります。
- 狛江市の財力にもよるが、どの建物も古く狭く使いづらい。もっとうまく予算をつかって少しずつでも改修していくべき。様々な施設の古さなどが市の財力を示しみっともない。もし、建物を全面改修するとなると市税は上がるのか?人件費をもっと減らすべき!!役所に人が多すぎる。それからもっともっと教育にお金を使うべきです。子どもたちは宝です。未来を担う子どもたちにお金をかけ、可能性を広げてあげることが私たち大人の役目です。
- 地域住民からどの程度改修についてのニーズがあるのか分からないが、優先的に着手しなければならぬ課題とは思わない。周辺の自治体と比べ、行政サービス(子育て世代へ支援等)が充実していないと声が出ていると思うため、優先順位を考えて市の政策を検討してもらいたい。
- 読書室が勉強ルームの用になっているが、社会人にも積極的に理用できる様に検討に追加してほしい。
- 中央図書館の蔵書をもっと増やしてほしい。トイレの各個室に荷物を置くスペースを作してほしい(トイレの個室を広くしてほしい)。障がい者に使い易い施設にしてほしい。
- 市民の高齢化が進み、生涯学習の拠点として公民館と図書館は非常に重要であると思い

ます。

- 公民館の使用がどの程度有るか。必要性が少ないのでは？
- 図書館で勉強できるスペースがほしい。
- 世田谷区の砧、梅ヶ丘の図書館も利用しますがとにかく蔵書が少ないです。
- 身の丈に合った市政運営をすべき。入れ物を作って、使ってください、ではなく、物がなくとも市民が考えて、住みやすい狛江市になるように、市がリーダーシップを発揮して欲しい。
- 2019年10月の台風19号で経験したことを思い出して下さい。公民館・図書館という単一的な視点ではなく、市民の生命・財産を守る災害時の避難所という点でも、トータルで検討して頂き、高い建物、頑強な建物のない狛江市に税金使って建てる重要な箱物として、もっと深い考えを持って頂きたく心よりお願い申し上げます。
- 敷地内への入口の方向を再検討して欲しい。現状の市役所入口のみでは不自由に感じることもある。その他、駐輪場の十分な確保をお願いしたい。
- 防災センターの開設、三小あおば学級の開設、教育研究所の新設等々、一部の限られた市民及び行政関係者しか利用できない建物に多額の税金を投入している。市民センターも然り。老朽化対策等、最低限の改修にとどめ、代わりに防災対策、避難所の整備に税金を使用してほしい。
- 学生達が教材を持ち込んで勉強できるスペースが欲しい。規制（中3以上、タイムカード制などで独占禁止、私語厳禁、ガム、アメ、水などのみ飲食可など）をしっかりと設けて、秩序あるスペースにして頂きたいです
- 結果として市の財政負担は少ないに越したことはない
- 中央図書館と中央公民館一つで理想と思っています。が、少し（年のせいかな…）空間的な狭さを感じる時がありますが、予算の事もあるし…書いてみました！！
- 問6では（1）を選び、問8では（3）を選んだが、そもそも前の耐震基準で造られた老朽化した建物を安全に存続させるという話だったのに、その老朽化した物の上に、元々の設計には考慮されてなかった物を載せるというのは、“言語道断”と言わざるをえないのが現状。完全な建て替え以外に選択肢はなく、また、この選択肢しか残ってないのは建て替えて後回しにしてきたツケであり、予算が膨れ上がったのも同じと考えられる。予算は、今流行りのクラウドファンディング形ふるさと納税で募ることを考えた方がいい。世田谷区のような広大な面積もなければ、80万を超える人口もない。たとえ市内全域を中規模マンションにしたとしても、市民の税金で賄うのは現実的ではない。市外へこの建て替え論争の現実を訴え、クラウドファンディング形ふるさと納税のシステムを構築し、建築予算へ当てるのが妥当と言える。なお、クラウドファンディング形ふるさと納税は、すでに幾つかの自治体が箱モノの建て替えでも実施した実績があり、実施自治体へ取材、または講習会などを開くといい。ただ、狛江市のふるさと納税の欠点としては、周辺自治体に対しての返礼品の弱さが挙げられる。何も大阪・泉佐野の様な事をしろとは言わないが、アイデアの乏しさが悪目立ちしている。野菜などの物産品だけでなく、引退したこ

【第2章 調査結果】

まバスのバス部品なんかも面白いと思う。ただ、こまバスに充当されている車両は 2008 年式のため、引退即廃車とはならない可能性もあるが、今後 5 年以内には廃車になる年式のため、座席やつり革、ヘッドライト（こまバスのヘッドライトは LED でなくハロゲンのため、パーツとしての価値が高い）や降車ボタンなど、車両が他事業者へ売却された時に交換され廃棄されやすいパーツを返礼品の一部に加えてみても面白いのではないのか。また、今回の様に、使用を限定するクラウドファンディング形では、相撲の総理大臣杯の様に、納税のネームプレートを公民館の目に付く場所に設置したり、株主優待券の様なタダ券（もちろん 3 年とか 5 年の有効期限は設けて）を付けたりするなど考えた方がいい。中途半端に 5%OFF とか 20%OFF とか言わずに、一定以上の納税額寄付には、“大株主様”だと思って無料パスを進呈した方がいい。たとえ、そのタダ券がメルカリに出て転売されたとしても、無料をゲットするには高額な納税が前提なのだから問題はない。本物の株主優待券も金券ショップに売っている訳だから、法的にも問題ないだろう。こういった優待券は、“狛江市へ来てください”とかの甘い考えではなく、高額納税への“ニンジン”だと思って、大歳に捨てるぐらいの覚悟を持ってバラまいた方がいい。北海道や鹿児島などの遠方の人がわざわざ来る程の魅力は無いのだから。

- 私は既に今年 92 才の老域に達しておりますが、70 年余りの間専ら公害防止プラントの設計製作にたずさわって参りました。未だ狛江に引っ越して参りまして僅か 5 年余りですので、若い方々とは知り合いもありますが、同年代の方々とも殆んど付き合いがありません。大体同年代の方々は高等教育を受けた方は少ない様です。公害問題は今では世界的な課題となっておりますが、今までに海外からの要請を受けて訪問した国の数は既に 70 ヶ国に及んでおり、その度の訪問は疲れますので、今では米国、ドイツならびに南アフリカ、台湾、韓国を含め 5 ヶ国に技術提携契約を行い海外出張の回数を減らしております。それでも今では主として東南アジアからの要請が多く、現在はインドネシアのスラバヤにてフェロシリコンの生産工場を創設するので、その集塵装置建設の内示を得ております。ただし、小生も公民館が有る事は知っておりましたが、図書館が有る事は知りませんでした。この図書館には公害対策の技術書などは保有しているのでしょうか？この点も調べ、もし有るのでしたら訪問してみたいと思います。
- 年に 2～3 回図書館に入る事はあるが、なんだか薄暗く本を読む気にならない。入口も風呂屋の様子で図書館と言われればそうかなと思う。まず、入口と本がありますと感ぜさせてと思う。
- 確かに現在の図書館の状況は近隣市町村や区の図書館と比較するとヒドイ。一度行ったきりだが、老人ばかりで若い人はいなかったし、蔵書類も少ない。しかし、いつもは大学や世田谷の図書館を利用しているので特に不便さは感じない。建て替えより社会保障を充実するほうへ予算を使ってほしい。公民館は利用する機会がないので関心がない。
- かなり以前からの問題が、なかなか解決に向かわないことが残念です。他にも市の問題がたくさんあるとは思いますが、市民センターの増改築、市民の声をとり入れて進めてください

【第2章 調査結果】

- 工事を行うのであれば、最初からきちんと行うほうが良いのでは。懐具合にもよりますが。
- 市民センターは古く、使い勝手もいいとはあまり思えません。もっと広く明るい、開放的な空間になれば多くの人が利用できるのではと思います。
- ホテルの場合、増改築後、新館・旧館として活用しているケースをいくつも体験したが、総体的に気持ちの良いものではない。狛江市のイメージをアップさせるような思い切った idea が良いと思う。自然災害等の緊急時にも対応可能なゆとりのある進歩的なものを望む。現在でも、どの部屋も使い込んだ感じがあるが、新しく①案をする迄は、後数年このまま使っていて、資金的に貯まったところで一気に新築するのが良い。広場は、是非現状の広さを維持して欲しい。
- 既存建物への増築は、増築時と全体建替時共に人的、時間的含めコストがかかるためよほど他の案へのデメリットがない限り好ましくないと考えている。維持保全も煩雑になりがちである。市内の図書館等の利用者は市庁舎の駐車場を割引で使えるようにしてほしい。
- がんばってください。
- 中央図書館は狭く薄暗い印象で利用をためらってしまうため、是非誰もが利用しやすい図書館にしてほしい。5つの図書室は蔵書も少なく利用しにくいいため、集約して1つ1つの図書館、図書室に予算を手厚く配分してほしい。
- 台風など災害時の避難場所にもなる施設が良い。小さな子供や小学生以下の子連れで避難する家族は公民館・中央図書館に避難できるようにして、子供に図書館を開放して欲しい。どうせ改修するのであれば、プラスの付加価値のある施設にして欲しいです（避難場所や学童保育など）。昨年の台風で避難したい人に対して受け入れる避難場所が足りなかったもので、今後市の建物を改修や新築する際は全て避難場所機能も意識したものにした方がよいと思います。避難所も小学生以下の子連れとそれ以外の家族の避難所を別々にするなど工夫をした方がよいと思います。
- 市の財政状況が分からないので、多額の費用がかかる改修の是非は難しいです。但し、ハコモノへの資金注入より、ソフト、サービスへの投資が必要とされているのでは…と思います。
- 他の区の図書館のように、勉強できるスペースがたくさんあるといいと思う。私自身子どもの時はよく通っていたが、中学生くらいからめっきり行ってないので。あと、幼児のコーナーは区切るか別の方が他利用客も親も気を使わずに利用しやすいかと思います。
- 隣の世田谷区などと比べても図書館の蔵書がとにかく少ないので、場所を広くし、子供の本も含めもっと増やしてほしいと思います。
- 木造は火災リスクの為やめた方がよい。災害時の受け皿不足が明らかなので、市民センターの拡充を行っていただきたい。建て替えの予算をつけていただきたいが、他案件の優先課題とのバランスを考慮し、中期計画を立てていただきたい。中途半端な増改築ではなく、予算としてきちんと建て替えられる内容を（市民の会の要望も参考にする）。

【第2章 調査結果】

- 市民が集まる場所なのでしっかりした物を作ってもらいたい。
- 2019年の台風19号による水害を考えると、優先すべきは防災対策と思う。
- 館内での大きな私語（競輪・競馬等）が目立ち集中出来ない。狛江市の歴史がもっと知りたい。
- 現状、うす暗い印象がある。明るくする為にも、照明だけでも工夫したらどうか？
- 必要な機能をもっと検討するべきだと思います。
- 狛江市の市民センターは、古く、暗いイメージがある。使用したいとあまり思えない。狛江市は日本で2番目に小さい市で財源がない事は十分分かるが、あまりにも古臭いので改築してほしい。今は調布市の図書館を使用している。狛江市民なのに申し訳ないと思ってしまうが、本も充実しているし施設もきれいなので使おうと思ってしまう。例えば、市の議員数を削減するなどして財源を確保したらいいのではないかと感じる。
- 今は自転車置き場が図書館の入り口のすぐそばにあり助かっています。増築後も近くに設けてほしいと思います。
- 杉並区の区民センター（高井戸駅）のような子ども（幼児）から高齢者、家族全員が楽しめる場になれば幸いです。老人の方もテレビを見たり、食事をしたり、オセロをしたり楽しそうでした。子連れの方も子どもと楽しそうでした。何よりも生き生きとしていました。①一時保育の後に図書館に寄れる。②図書館の後に子どもと少し座って昼食やおやつを食べられるスペースがある。③一階にカフェテリアスペースが（広く）ある（テレビもあると老人は喜ぶと思います）。④イベント（親子イベント）などの後に座って雑談できる空間がある。やはり複合施設が便利で楽しい空間になると思います。よろしく願い致します。
- 市民センターは時々訪れますが、老朽化して暗いイメージがある。この際、全て新しくし、イメージアップを図る方が良いと思います。
- 玄関に入ったところからうす暗く陰気くさいと思います。多摩市のこれは地域センターにあたると思いますが、唐木田コミュニティセンターは太陽光などをとり入れ、カフェ、図書館、児童館、和室（鏡付）、音楽室（防音）、小ホールととても充実しています。月3回利用していますが、狛江にもこういう公民館があったらと思っています。また去年の台風で避難所も足りてないことがわかりました。上に高くして、いざというとき避難所の役割も果たせるような場所であつたらと思います。
- 図書館の充実が狛江市の発展にぜひ必要です。特に、子供達の育成に大切と考えます。最近狛江市に転居しましたが、地史、自然環境等を知りたいと図書館を利用しています。
- 市民センターが各々、市民がどのように利用する事が可能なのか、情報発信が不足している。又、市民センターを防災に活用する視点が必要と考える。
- 市民センター改修にコストを多くかけないでほしい！！
- 狛江市は狭いので、近隣自治体と提携することも一つの案だと思う。私は図書館については狛江市よりも世田谷区の方の利用が多い。
- 図書館の本が少なすぎる。スペース（勉強等）の確保。古いので新築を希望。

【第2章 調査結果】

- 新しいデザインの建物（最新のIT設備を含む）に改築して狛江市の価値向上、自慢したい町作りに貢献してほしい。次第に人口増加、税収入アップにつながり活気あふれる町になることを期待しております。
- 市民センターは、古いと思いますので財政が大変ならふるさと納税や寄付 etc を利用したら良いと思います。これからも水災害、子どもの貧困 etc 格差が広がっていきます。昔のように人に対して思いやりのある方が少なく、政府にしても自分の事ばかり考える人が多いように思います。せめて行政がしっかりしていれば、自ずと市民生活も良い方向に行くのではないのでしょうか？そのためにもしっかりした建物があつたら良いと思います。※ボランティアで子供、大人の食事作りを手伝っていますが、申し訳ありませんが調布や三鷹と比べてとてもかなしくなります。
- 色々な面で目先の事のみので考えで進めず、長い目で見て最良の案にして欲しい。又、狛江市の人口は年々増加しています。その事も踏まえて進めて欲しいです。大変とは思いますが、全住民にアンケートをお願いしても良いのではないのでしょうか？
- 図書館は階数を増やして増築するより、横のスペースを広げた方が使いやすいと思う。とてもよく図書館は使うし、本が増えたらうれしいけれど、財政難になって民間移託になるくらいなら老朽対策だけで中身は現状のままでよい。
- 今の公民館は冷たいイメージがあるので、新しくするなら明るく優しい感じになれば良いなあと思います。
- 大災害時の避難所として活用することを考えて改修したら良いと思います。
- 中央図書館について、要望1：新聞が少なく、読めるタイミングが少ない。また、新聞を読む為のスペースがない（バックナンバー除く、当日の新聞についての要望です）。要望2：勉強スペースを大幅に増やして欲しい（社会人学習机が少ない）。特に受験や試験期には、学生でほぼ埋まっていて利用できない。
- 皆さんが気持ちよく利用出来るよう願っています。
- 公園のアンケートでも回答したが、改善するのは良いが、それを維持し、問題点があればすぐに対応してほしい（公園の荒れた様子や遊具がなかなか修理されない現状を見て）。又、市民に対し、平等に早目に対応してほしい。
- 便利になることはうれしいが公民館は使用する人が限られるし、図書館は近隣市町村（世田谷区など）も利用できることを考えると、それよりも教育や子育て（保育園等）に予算をあててほしい。
- 高齢者・障がい者・子どもが利用しやすい場となるような工夫・取り組みをして欲しい。
- ベンチなど座るスペースを増やしてほしい。大きいテーブル席ではなく、小スペースで分けて座れ、混雑時にも十分な収容人数になるようになればうれしい。
- 提案内容は誰もが望んでいる内容かと思います。ただし、実現するためには、高額な費用と住民調整等、デメリットの内容があると思っており、ROI含め実現した方が良いのか疑問に思えました。実現させることで誰が困り、どこに迷惑がかかるのでしょうか。
- 全体的に暗い印象があるので、光を取り入れた明るい造りにしてほしいです。改修には

【第2章 調査結果】

23 区（特に世田谷）の図書館を参考にしてほしい。狛江市は今回のことに限らず、様々なことを独自に進めすぎ。きちんと 23 区の意見も聴いてほしい。

- 図書館をもっと広くて明るく、中で読める場所も多くすることと、蔵書数を大幅に増やしてほしいです。特に児童書を。
- ①「狛江市公共施設等総合管理計画」の方針通りに進めて作ったら良いと思う。狛江市の人口増加の状況を特に注目して行くべきだと思います。又将来、他の市との合併等についても注目して行くべきです。②公民館の部屋室等を資料でみると、各地域センターなどで分担して、ひとつひとつどこかのセンターが持つとかを考慮して、その分会議室の数を増やすなどすれば、十分に現在の状態でやっていると考えます（調理実習室→調理に使うより、輪投げをするために使用したりしている。部屋が借りられなかったので調理室まで借りて使用している例です。美術工芸室、視聴覚室、子供室など…）。
- 災害時のことも考えてください。避難所になるでしょうし、浸水、水没の危険はどうでしょうか（地下1、2階の図書や電気設備など）。よりよいセンターとなることを願っています。
- 図書館はアプリなどを活用して予約して本が借りられるようにして、在庫にしないで周りの図書館同士で貸し借りできるようにすれば良いと思う。蔵書数にお金をかけるよりも、フリースペース的な空間づくりを優先してほしい。公民館にもフリースペース空間を。
- 全体的にうす暗いので、明るくしてほしい。自然光がたくさん入る感じで！オシャレなカフェも併設されると嬉しいです。
- 市民センターに折り紙教室をつくってほしいです。
- 1.「図書館」は、殆ど近くの「西河原」で済ませている。2. CD、DVD、カセットテープ等々は、調布の「たづくり会館の6F」を利用している。たづくり会館が利用出来るので、大変助かっている。試聴設備もあり、又、ソフトの種類の量も豊富だ。そしてスタッフも親切だ。流石「映画の街」。3. 中央公民館に重点を置いて進めたら良い。「市民の会案」を支持します。
- 耐震性に問題がなければ改修は不要と思います。
- （中央図書館について）蔵書を豊富にしてほしい。勉強スペースを図書館の本に限定せず、多目的で個人的なスペースを設けてほしい（世田谷中央図書館のような）。（共通）老朽化対策は将来いずれ必ず必要だと感じている。
- 早く決定し実施してほしい。議員数及び報酬の削減により予算は出る。
- 〈図書館〉本数が少なすぎる。自習スペースがない。〈中央公民館〉ダンスの利用が多いのに踊れる部屋がない。壁に鏡もない。他市では市民センターを充実させており、利用者も多い。狛江市も近年建替えを進めているが、地域センターは少ない。中央公民館は、人が集まるきれいな建物にしてほしいので改修ではなく、この際、建替で増床してほしい。
- 申込の上限を超えている室があるが、たいして多くもなく、多額をかけて、やる必要がわ

【第2章 調査結果】

からない。これより必要なお金を使う所があると思う。いつ行ってもすいているイメージしかないのに本当に増築必要ですか？

- 問10で「優先して取り組むべきではない」を選択しましたが、これらの施設が災害時の避難所など防災に役立つのであれば、積極的に取り組むべきと考えます。
- 建築等についてはまったくの素人ですので、良し悪し判断しかねますが、将来的に市のセンターとして果たす役割を考え、一時しのぎ的発想はやめて検討して欲しい。その一部に図書館充実を図って欲しいです。
- 陽が入り、明るく、風通しのよい図書館を望んでいます。
- 現状の図書館は、公民館に間借りをしているようで存在感が薄いと感じます。公民館は資料を見る限り利用者が限定されている様です。市民（国民）の知る権利を守る、また貧困格差による学ぶ権利を保障するため、図書館改修（全面的）をお願い致します。財政負担及び長期間使用不可は、将来へのプラスの投資と考えます。
- 台風19号の際に、ペットが可能な避難所（市内で1ヶ所）で人生初の経験をしました。地下が災害時に利用されるのは不安で、ペット連れの避難のむずかしさを痛感しました。これからは災害に対応できるスペースを第一に取り組んでほしい。多様性の可能な貸出室や広場、駐輪・駐車場のスペースも忘れずに！
- 基本的に今の広場の面積は残すべきだ。
- 市の財政が苦しい時、未来を担う子供達のために使える健物は改修しながら大事に使ったと思います。又、狭い市の広場は大切にそのまま残して、改修は必要最低限でやって欲しいと思います。全て原資は税金なのです。
- 入口が暗く感じられ残念です。さわやかさや明るさがほしい。
- 現存のトイレの女性用は2か所だけなので数を多くしてほしい。洋式にしてほしいです。
- ご苦労様です。住み良い狛江市にすべく頑張ってください。
- 税金をかけて市民センターの充実を図る必要があるとは思えません。それよりも狛江市に温水プール施設を作る方が先だと思います。東京都の中で温水プールがない市区ってどれくらいあるのでしょうか？健康増進を促進する社会環境が進んでいく中で狛江市はかなり遅れています。
- 昨年の台風による多摩川の増水時に市民の避難に円滑に対応できなかったこと、今後高い確率で発生が予測されている首都直下型地震への対応といったことを考えた時、中央公民館はもとより図書館についても対応機能を持たせるなどの方針が重要ではないか。いただいたアンケートにはそのような視点での検討が不十分で回答を差し控えた箇所がありました。
- 広場が狭くなる事は大反対です。
- 市民農園を充実（数を増やす）してほしい
- 参考資料の「今後の見直し」にもあるとおり、公共施設は時代の変化に伴い、その時の需要に合った用途への変更や複合化を行う必要があると考えます。また、公共施設は災害時の避難場所ともなるため、建て替え、増築をするのであれば、安全性を第一に考えるべ

【第2章 調査結果】

きと思います。今後、図書館も電子貸出サービスなどのニーズが増えてくると思います。その際に図書館の縮小から、その時のニーズに合った利用変更ができるような施設になればと思います。財政逼迫の中、すべてのニーズを叶えるのは難しいと思いますが、様々な方法をご検討し、ベストな方法を見つけて下さい。

- 「市民センターを考える市民の会からの資料」と資料1の「4 検討プランの比較」を比較すると、㊦-2案に類似している。但し、両者の工事費及工期をみると市民の会の方が工事費1/2、工期1/4と安値でありこれは単にCLT木造縦増築案のみで短期・安値になっているとは考えにくい。調査の必要もあるのでは？
- 私達の代（19才）になるとあまり図書館に行かないですが、小・中学生や高校生は学習しに行ったり借りたりするなどあると思うので、図書館自体を無くすのは良くないと思います。お年寄りの方もよく利用しているイメージがあります。
- 自習室をつくってほしいです。
- 中央公民館や他の公民館も趣味を楽しみたい一部の方が使用しているイメージです。図書館をもっと充実させ、気軽に利用出来る場所にしてほしい。また、本を読むだけでなく、学生や社会人が勉強出来るスペースもつくってほしい。調布の図書館の方が充実していて環境がいいです。隣のカフェ（市庁舎食堂）や通路等、ムダなスペースをなくしカフェと図書館を一体化したらおしゃれな図書館になり、開館時間も長く出来るのではないのでしょうか。図書館プラスカフェの改修なら、スペースも確保できるし、お金もカフェ利用者数が増えれば、さらに増築や人件費にもあてられると思います。カフェも奥まっっており、分かりにくいし入りにくいのでオープンカフェ風にしてほしいです。市庁舎食堂周辺と公民館も図書館も古くさいので、明るくリニューアルしてほしいです。市民センターだけでなく、1階部分の食堂周辺も含め柔軟にスペースの活用を考えてほしいです。
- センター内のトイレを早急に洋式に替えてほしい
- 財源等色々大変ではあると思いますが、将来のためにも建てなおすことを希望します。特に地下はカビくさく水回りも問題があると思います
- 図書館を利用するケースが多いものの、平日頃は他の市区町村の図書館を利用している。是非とも図書館の拡充を図っていただきたい。老朽化が著しく、利用する気になりません。
- IT環境の整備は必要な事と考えます（しかし私はうまく利用出来ません）。これからの時代、きっと便利なもので文化生活的向上に役立つと思われます。
- 中央図書館は明るく、クリーンでオープンスペースがあると良いと思う。今は暗く、閉塞感がある。新しくなる図書館に期待しています。
- 使用できない期間をできるだけ少なくする（希望6ヶ月位）。
- 当面は最少の改修、10年も経過すれば、市民の高齢化等の変化が有り、行政需要も変化するのは？
- 今後、市の抱える問題は、少子化による税収の減少である。そんな時に優先して考える間

【第2章 調査結果】

題でもないと思う。昨年の台風の際、避難した市民の受け入れが足りなかったという事実を早急に考慮してほしい。

- 図書館が狭すぎるし本も古くて利用しようと思わない。勉強スペースみたいなのがあって、新しい本も多ければ利用したい。
- 改修よりも企業誘致・商業施設誘致等、町の活性化に注力して下さい。何もない狛江市と言われていました。
- 長い時間をかけて検討されたことが、よくわかりました。財政上の問題はあるものの、狛江市がより魅力のある、そして住みやすい町になっていくために、公民館・図書館の充実が急務だと思います。
- 岩戸地域センターが改築された時は、その建物の魅力のなさに落胆した。外観はまるで診療所そのもので、今でもそうとしか見えない。もう少し魅力的なものにできなかったのだろうか。市内で小さなコンペで募ってもいいと思う。市民センターを改修するにはランドマークとはいかなくても、建築的にも納得できるものがあると思う。余談ではあるが、イルミネーションも趣味が悪いと思う。色使いに品がないというかセンスが悪い。もう少し狛江という街を魅力的なものにしようという意識が低い。エコルマにある店舗なども同じ思いだ。その店によってイメージダウンになる場合を考えてもらいたい。これは管轄外だとは思いますが。人も魅力のない街からは出て行ってしまう。
- トイレがきたない。暗い。
- 埼玉県に住む友人が居るが「ダサイタマと云われるのは無理もない。何の特長もなく文化的要素もない」となげいていた。狛江市も絵手紙以外これといったものが見当らない。予算もあるだろうが「何か」光るものがほしい。図書館の充実もその1つと思う。
- 老人や車イスの人も利用出来るスペースにして、スロープやエスカレーター、エレベーター等の設備を考えにいただければと思います。トイレ等も広いスペースにして身体障がい者にもやさしい設備にいただければと思います。
- 中央公民館をたまに利用したが、全体的に暗く感じた。意見を述べる程利用していないので余り良く分からない。市民センターを考える市民の会の皆さん、御苦労様です。私個人的には、何も提案する事が無く申し訳ございません。
- 他の市や区、海外 e t c の上手くいっている例（使い方・建築方法も含めて）を調べてみたらよいのでは？と思います。
- 現状の図書館は暗い印象があるので、LEDの照明を増やしたり光量を大きなものに変えたりするだけで、たいぶ変わると思います。
- これを機に設備の一新を行い、使い易く快適な公民館、学習スペースの充実した図書館が実現することを望みます。
- 公民館、図書館に血税を1円でも使ってはならない。特に中央図書館はタチが悪く、働かない税金泥棒が多い。ではおまえが辞めよ、さすればお金が出るよ、と怒りがわく。インターネットも使わせず、大きな腹をして座ったきりで、図書館員ほどラクな仕事はない。万が一、図書館を造りなおすと言うのならまず図書館員の半数は辞めさせるべき。さも

ないと腹が立って仕方がない。血税を守れ！！

- 図書館の場所がいまいちよくわからない。図書館は、図書館としてたてものがあるとよりわかりやすくなるのではないかと思う。
- 子供や大人、様々な人が気軽に参加できるサークルや習い事があればうれしい。
- 市民が安心安全に利用できる施設であること。暗い雰囲気の公民館、図書館ではなく、子どもからお年寄りまで世代をこえて集まれる場になったら...。今はスペースがなさすぎて...。
- 市民に最も身近な公共施設は、今回思いきって周辺の自治体が羨ましがる物にして欲しい。
- 現状が古くさ過ぎるので、きれいになったらうれしい。
- 時々トイレを使用しているが、大・小用とも増やすと良い。ウォシュレットがあると良い。※市役所のトイレとかなり差がある！！
- 中央図書館で勉強できる環境を作ってほしいです！！もっと明るい図書館になればたくさん利用したいです。市の施設が充実すればよりよい狛江市になると思います。
- テレビを見ているとすばらしい市が紹介されていますよね。
- 駅前のロータリーの上を市役所にしたらどうですか。あと、市役所の1階にスーパーとかコンビニを入れたりしたら便利だと思います。町田市役所の1Fにはコンビニがあります。
- 中央公民館は災害時の避難場所として、個室を増やし、仕切りやすい構造にする（ペット同行避難時に備え、疾病のある高齢者、障がい者など）ことなどを検討された改修案なのかがわからないので、金額による判断です。調理室に関しては、今後はもっと子ども食堂などの利用が多くなると思われるので、予約がとりやすくなると良いと思います。図書館に関しては蔵書を増やさなくても、東京都の図書館横断検索などの利用をもっと勧めてはいかがだろうか？市内の図書館でも何冊も同じ本があり、ピークをすぎると利用されないことが多いので。
- 公民館や図書館で何が行われているか、また、何ができるのか正直よくわかっていません。もっとイベントや使い方など、広めるとよいのではないかと思います。
- 図書館について、住んでいる場所が調布市に近いので、国領の図書館やたづくりの中央図書館を利用する頻度が高い。どちらも開館時間が午前9時というのがあるがたい。狛江の場合は中央図書館が午前10時、分館は12時（試験的に午前開館もあるが）開館なので、夏などかんかん照りの中を行かねばならない。調布市は休館日も少なく、必要な時に利用できる。また図書館の職員体制が狛江と比べ無駄なく機能していると感じる。以前職員はすべて司書の資格者と聞いたことがあるが、司書としてプロ意識があり、本や調べものについて、迅速に適切に対応してくれる。この差は元図書館長が築いた図書館愛の情熱と伝統が今も生きているからではないかと思う。狛江市に引っ越してきて、あまりの図書館の貧弱さに愕然としたが、市民の会のみなさまのご努力で改善に向かいそのようなことに感謝申しあげたい。しかし、図書館の充実のためには、ハードの面だけではな

【第2章 調査結果】

くソフト、人が重要である。図書館長には行政能力ばかりではなく、図書館に精通し、情熱のある人材を登用してほしい。そして図書館職員がスムーズに仕事ができ、本来の図書館としての職務ができるよう願っています。

- 建てかえをしてほしいが、税金が上がるなら老朽化対応のみで十分です。
- 人々が交流する場所は、とても大切だと思います。私自身は仕事をしていますので、あまり施設を利用することはありませんが、名古屋の母は、病院が場所を提供し、歌、体操、頭の体操等を行っています。当初は4名位でしたが今では47名と人数が増えてとても楽しく過ごしています。そういった場所があることで、外に出る機会ができ、歩くことで健康にも恵まれています。是非健康な心と体をサポートして下さいませ。
- 工事費が大変かかる為、最小限の経費で工事をしてほしい。
- テレビで見たのですが、子ども通帳を発行して、図書館で本を借りると記入されるシステムを見ました。導入すれば、子どもの利用者が多くなると思います。
- テレワークが可能な部屋・設備を用意してほしい。中央公民館のつどいをもっと子供向けにしてほしい。
- 絵画、芸術品を多く展示する場が欲しい（サークルの作品等）。ミニコンサート等、気軽に行えるホールを設け、市民の音楽活動等を盛んにしていきたい。
- 図書館は、若い学生時代を思いだす。日曜日に友と学び、良い思い出である。1日過ごせる場にしてほしい。
- 安心して住める為にも、震災、台風などの天災時の市民の避難所を重要視した公民館を作してほしい。高齢者が多い市でもあるので、高齢の方が安心できる、充実した避難所にもなるスペースやベッド etc もあると良いと思います（棚や机が災害時にはベッドとして使えるなどデザインより機能性を重要視してほしい）。
- 図書館や集会施設の増改築では、収益は見込めず、改築費用・維持費のみが増すことになると思う。藤沢市とミサワホームのPFI事業のように、介護施設や保育園などの民間収益施設と市の公共施設を一体で整備し、施設の所有権は公共に移し、民間事業者が維持管理・収繕を行うBTO方式をとればよいと思う。ちなみに、藤沢市のプロジェクトでは、建設地の面積は3,103.12㎡で地上3階地下1階建て、延べ床面積4,529.32㎡で、整備とその後の維持管理の対価として、市は41億3,669万5,998円を支払う契約だそうです。
- 市民の会のCLT縦増築案は、低コストと言いながら20億円もかかるし、前例のない工法なので心配だと思います。500万円の追加調査はムダなことだと思いますので、やめていただきたいと思います。厳しい財政状況ですので、計画的にしていきたいと思います。
- 公民館の利用条件をみんなが使用できるように変更すべきである（狛江に居住や就業している人全てに）。
- 避難所としても使えるよう、広くしてほしい。
- 改修するなら洪水への対応も必要。

【第2章 調査結果】

- 西和泉に住んでいるため、日常的に調布駅を利用していることもあり、狛江駅方面および中央の施設へ行く機会がない。住んでいる地区は建て替え問題をかかえており、どうなるかわからず、公民館のことまで関心はない。
- 今はセンターの老朽化対応と若干のリノベーションをして、将来改築する必要がある本庁舎改築とその時の公共施設全体の状況を踏まえて、一体的に改築するべきと考える。市民センターのホールを二分割できるようにし、全体または分割して使用できると良いのでは？
- 長野県の松本市民でしたが、不便な事だらけの小さい市にあっても、ありがとう存じます。狛江の地であって良かったと数々思わせて頂いています。平成8年より利用しております。当時から実に良く従業員の方々が働いて下さっていますよ。
- 現在の建物はとても暗い印象があり、あまり行きたい気持ちにならないので、もっと明るく居心地のよい空間になるとうれしいです。
- 講演会で市民センターを利用する際、イスが古く長時間座るのが大変です。税金の使い道として備品にも目を向けて下さい。
- 建物や設備が古く、使いづらい。雰囲気も暗く、積極的に利用する気になれない。コストも大切だが、長い目で見て明るく使いやすい、地域が活性化される市民センターにしてほしい。図書館の蔵書数を増やしてほしい。
- 魅力あふれる狛江市の中央図書館をめざしていただきたい。図書館も駅前も市内も、特に雨の日、何も魅力がないため、出かけようという気がしない。なので、市外の魅力ある図書館や町へ出かけるしかなくなります。アイデアはないですが、今回の機会を期待しています。
- 現在の市民センターはとにかく“暗い”印象なので使用する気にさえならない。バリアフリーになることを希望（広い通路、エレベーター、開放感等々）。ご年配の方しか使用していないのでは？？建物の中で何が開催されているのかもよくわからない（入らないので...）。最近のショッピングセンター等にもあるようなテーブルとイスのセット等、座って話ができるスペース等の図書館以外の設備も充実してくれると使用してみたいくなる。手すりもあるべき！！防災センターが新しく建設された時、なぜ一緒に工事をしなかったのか？防災センターの意味もわからない！！！！防災センター、中央公民館、中央図書館と、可能であれば1つの大きな建物にすれば良かったのではないかな。また、市役所の建替は不要なのかも疑問！！（また出費になる？？？）1棟1棟それぞれで建て替えるのはコストがかかりそうなので、まとめて大きな施設は造れないものだろうか。市役所前広場も必要なのだろうか。（形が悪い？）イベントとしても使用されているが狭く中途半端なイメージ。おそらく、中央に立っている大きな木が悪いのかもしれないが木の足元を平らに直していただいたのは感謝している。“市民センター”と名乗るなら、多くの市民が使用しやすい、使用したくなる建物になってくれると大変嬉しく思う。例えば、保育所的な（児童館）エリアがあっても良い。CDやDVDなど視聴できる部屋もできると嬉しい。狛江市がより良い街になることを心より願っています。今回アンケートを実施し

【第2章 調査結果】

ていただき、良かったです。言いたいことを言える機会がないので... ありがとうございます。また、よろしくお願い致します。

- 費用をかけて建てかえるのなら市民センターとしての場所のみでなく、災害（地震、水害等）の避難所としての機能も備えた多方面に利用できる建物が必要だと思います。市民にとって、そういった場所は市内に少ないのではないのでしょうか？
- あまり市民センターの利用はしていませんが、すごく老朽化しているようには外観からはわからず、私はPTA関係でホールの使用をしたりします。1つ1つの部屋は悪くないと思うのですが、地下ホールはすごく老朽化しているのがわかります。大きな団体利用で使う事が多いと思うので、中のリフォームをするだけでも充分かと思ったりします。中のリフォームと図書館の蔵書を増やしていただくといいと思います。学習スペースを1つ、部屋として開放していただけると良いかと。図書館の学習スペースとは別として。市民センター・図書館に大きな金額と時間がかかるならば、先にもっと必要な所を充実させる事が1番の優先順位なのかと。
- 今後30年の建替え費用を少なくできるように、長期的視点で建て替えが望ましいと考えました。災害時の避難場所として使えるように公民館の拡充を検討して欲しいです。図書館の蔵書数が少ないので、市外の図書館を利用することもあり、蔵書を増やして欲しいです。高齢者や体の不自由な方でも気軽に利用し易い施設や設備にして頂けたら良いのではないかと思います。
- 改修すべきだとは思いますが、狛江市の財政を考慮すると、どのようにしたらよいのか判断に迷っています。
- 市民が積極的に運営に関わったり、自主的に利用できる雰囲気づくりをもっと多くしたりしてもらいたい。市民の多くが利用する市民センターであって欲しい。
- 年々の移り変わりが早いこの頃、会議室やホール、その他の部屋はいつもの常連ばかりの予約を取れる団体、グループばかりで、もう少し若い人が使える時間外の部屋が一部屋位はあってもいいのでは。仕事に追われている人達は、なかなか利用出来ない現状です。
- 図書館は誰もが利用できるのに、狛江市の顔の様な充実した図書館が是非とも欲しいです。現在は他の地域の図書館を利用させてもらっています。将来の子供達の事も考え、しっかりした建物が欲しいです。
- 市民の文化度を上げる公民館や図書館は必要な公共施設ではあるが、収支不足が見込まれる現在、検討プラン⑥⑦案は難しいのではないかと。公民館の利用料は上げるべきだと思う。
- 様々な検討プランが提示されていますが、中途半端にお金をかけて手直しするより、一気に建て替えた方が将来のためだと思います。
- 子供達が使える学習スペースを作ってほしい。改修するのも良いが学校等の施設の改修も考えてほしいです。
- 学習スペースを充実させて、学生が優先的に使えるように、利用者カード等を作ってほ

【第2章 調査結果】

しい。暇つぶしの人には別の利用スペースを作ってあげるなど…。

- 「市民の会」の提案は実現すれば、新たな狛江のシンボルになるのではないかと。また狛江市の防災拠点としての役割も考える必要があるのではないかと。
- 安心して住めるよう、震災・台風などの天災時の市民の避難所を重要視した公民館を作ってほしいです。高齢者や体の不自由な方も安心して避難出来るような公民館を。デザインより機能性を重視してほしい。棚や机が災害時にはベッドとして使えるなどの工夫を凝らした公民館をお願いしたい。
- 市民センターを新しくするのはいいですが、工事中も今までと同じように使えるようにしてほしい。使わない期間があると使わなくなってしまう。図書館は建てかえよりも使いやすくしてほしい。本を返すポストが24時間ではないので、朝の通勤途中に本を返せず不便です。せめて午前6時から返せるようにしてほしい。お金をかけて大きく新しくせずとも使いやすくしていただければ充分です。みんなが楽しく使えるイベントや企画を今まで同様していただきたいです。
- 自然災害を含む緊急事態への市民が避難する避難所としての機能も同時に持たせることを希望します。
- ① 市民センターの利用者は特定の人が多いと感じています。公民館にこれ以上の事は考えていない。② 図書館は年齢層の幅が広く、一番充実させるべき場所である。
- 建て替えを前堤にしたアンケートですか？利用者はそんなに多くはないのに建て替え、増・改築は必要ないと思います。
- 年齢・立場（主婦・働いている人など）、できるだけ公平に意見をとっていただけるようアイデアをまとめる方法をさぐっていただければと思います。でも、市民のうち一部でもアンケートをとっていただけるのはすごいと思います。お疲れ様です。
- 子育て中のお母さんやご高齢の方々の社会参加・交流となる場所・機会として、充実していけると良いと思います。
- 図書館、会議室等の充実は必要と考えるが、身の丈にあった物にするべき。高層構造物に建て替え、非常時の避難場所として使用する。老朽化集合住宅、木密地区再開発の建て替えの際に賃貸物件として提供する事も勘案できるのでは。
- 例えば災害があった時などにも対応が出来るようにしてほしい。
- 公民館の存在意義が不明です。わざわざお金をかけた結果何かメリットがあるのですか？図書館を充実させたり、自習スペースを設けたりする方が市民（特に若者たち）にメリットがあり、将来のためになると思います。今の公民館は市民に開かれた場ではなく、ごく一部の人の溜まり場にしか思えません。
- トイレをもっとキレイに、小さい子供達が使いやすいようにしてほしい。
- 市民センターを利用した事がない為、意見など特にはないですが、住民税を引き上げられたくないで低コスト重視でお願いしたい。
- 市民の会の提案以降3年以上経っているのはなぜか？市民の会の提案は重視しなくてよいのか？協定の改定では、その案の取り扱いが決まっているのか？無視してもよいのか？

【第2章 調査結果】

か？西河原図書館の蔵書が古いので大幅な入れかえを希望する（中央図書館はそれなりに充実していると思うが）。

- 使用したい魅力がない。地域センターがあるので市民センターはなくてよい。
- 安心、安全に使用できる様になれば建て替えても改修でも、お金がかかっても、将来的に良いと思います。
- 市民センターを公民館＋図書館とすることで場所が不足しているなら、図書館を別にして大きくして使いやすい施設にしてはどうか？子どもが集まったり、遊べたり、くつろいだり、小学生だけでなく中高大生の使いやすい図書館が1つくらいほしいものです。公民館は、他のエリア（渋谷や代々木あたり）の公民館に入ってみたことがあります、それぞれ特色もあり、きれいで使いやすかった。民間を参入させやすくするとか、地域外の人も使えるとか、いろんな面で集客（人）を考えてもよいのでは？一番の改修のメリットは、きれいで使いやすいことで、居心地の良い場所が市民にとって増えることです。今まで使っている人だけでなく、新しく何かやりたい人のために、広く開かれた場所であることを願います。又、箱物だけではなく、活動や組織などの支援を並行して行うことが必要かと感じます。
- 現在は、蔵書数の多さで調布市の中央図書館を利用している。狛江市の人口規模や財政状況を考えると、改修や蔵書の購入とともに、他自治体との連携強化も視野に入れてはどうか。
- ネット検索可能なパソコンの設置はいいなと思いました。
- 大人も自習できる場所がもっと欲しい。自習室として部屋を区切らずとも、電源コンセントのある机を用意して欲しい。Wi-Fiがつながりにくい（多くの人が利用しても、スローダウンしないもの）。
- 災害対応を意識した改修であればどのような形でも良いと個人的に考えます。日頃の使い方も大事（快適に使える、利用しやすい等）だが、いざという時に頼りにならなければ意味がないと思います。いろんな意味で市民の拠り所となしてほしいです。
- 災害時の避難場所を確保した方が良いと思います。図書館より公民館を少しでも上にした方が良いと思います。
- 細やかな資料を拝見し、作成のやり方が勉強になりました。災害もあり、大変でいらっしゃると思います。ご苦労様でございます。
- 現在の建物は古くて暗いです。ここ数年、地震・台風等の自然災害が多いので、市民が安心して逃げこめる場所であってほしい、財政さえよければ新築に越したことはないと思います。そして最近、孤独死が多いです。人と人がふれあうことが出来る温かな場所、子供と老人（地域住民）がふれあえるそんな場所であることが理想です。
- 公共施設を利用する市民は非常に限定的であることが多い印象である。時代に合った、特に若者や子ども世代に必要とされる施設であることが重要である。
- たくさんの人数が利用できる自主学習室もあるといい。図書館や地域センターへ行っても、勉強するスペースが少なすぎる。

【第2章 調査結果】

- 予算があるので市民センターがよくなるのはすごくよいが、防災問題を最優先した方がよい。お金が足りているなら市民センター改修をすればどうか？市民センター内に休憩場所がほしい。お茶、おにぎり、サンドウィッチなどの軽食をとれるきれいなスペースがあるとよい。テーブル、イスだけでよい。雨の日に利用できるスペースがほしい。お天気の際は公園があるので。
- 図書館は近隣の市に比べると弱いので充実させるべき。特に自習室（早朝オープン）は充実させて欲しいです。
- 改修するのであれば、大量の地下水を排水し続ける地下はなくすべきだと考えます。そのためには○案の建て替えしかありません。地下はあきらめて、地上4階もしくは5階建てにするべきです。排水する電気代もバカになりませんよ。
- コミュニティーの場をなくす事は良くないと思う。これからはお年寄りの人が増えるため、必要と思います。又、本を読む事も大切ですので、図書館を充実させてほしいです。
- 地下は特にニオイが気になりますが、利用者数や実用性など考えて取り組んでいただきたいです。一部の人の利益になるような改修は望みません。資料を持ち込んで良い自習室など新設してくれると嬉しいです。
- 図書館に勉強や仕事をするスペースを多く作ってほしい。
- 子育て支援（公園整備を含む）に予算をあてて欲しい。
- 狭い市内に公民館が点在しているが、集約しても良いのでは。小規模集会の目的のみならず、マンションの間借り程度の規模の公民館で良いのでは。もちろん市内に1箇所、拠点になるような大きめの施設があると良いと思うが、複数の施設を維持するニーズ、採算があるのかな、と思います。図書館については、もっと充実（蔵書、スペース）してほしいです。
- 中学生の娘二人が、中央公民館の自習室（読書室）を利用していますが、トイレが少なく奥にあり、人目につかず、不審者の心配などもあります。もし建て替えるのであれば、職員から目の行き届く位置に、明るいトイレの設置を希望いたします。
- 本の充実と衛生管理を。
- 地区センターの充実も計画してほしい。6小地域の児童館や学童も検討してほしい。
- 子供達が勉強できるスペース（自習室）を充実してほしいです。受験の時はスペースがなくて困りました。
- 多くの施設が充実することは喜ばしいですが、まず念頭に置かなければならない事は、財政状況です。最小限の予算の中での充実をお願いしたいです。
- 1日中働いていれば利用する人はあまりいないのではないのでしょうか。退職して、なにかあったら利用したいと思います。ありがとうございました。
- 図書館の民間委託はしないで頂きたい。
- ゆっくりと、新聞や本を広げて読める机等を設置してほしい！2階の公民館のコミュニティスペースが無駄に広くて、利用者がいないので大変もったいない。あの辺でも図書館の本を読めればといつも思っている。

【第2章 調査結果】

- 今の改修費用だけでなく、40年後、60年後の改修費用も含めて考えた方がよいと思う。
- 春、秋の展示発表をよく見に行くが、パネルや照明などの備品（展示ケースも暗くきたない）が古く、室内自体も古く、これでは展示品が良くて環境が今ひとつパツとしないので、セミプロ級以上の人には気の毒だと思っている。図書館の蔵書の魅力が薄く、借りたい本がほとんどないので、川崎市や世田谷区で借りる事が多かった。自治体間での貸し借りも利用した事があるが、何だか面倒で、ネットで買うようになった（もちろん新宿などの書店にも行くが）。狛江市内に限らず、町から書店が消えていくのを淋しく思っているが、図書館はなくなる。本を読む人が減り（私自身も本の虫だったが、最近はそうでもない。スマホのせいかな？）、せっかく存続している図書館が頑張らないと、ますます足が遠のく。中央図書館は、どこよりも暗い雰囲気。エントランスも狭く、本の見せ方も工夫ゼロ。蔵書は古く、時代遅れ（もちろん、良書は古くても時代にマッチしていなくても置いておいて欲しいが）。図書館と公民館は役割が異なるのだから、無理に「同じ敷地で改修」にこだわらなくても良いのでは？少し離れてしまっても、「長く使える魅力的なハコ」を建てた方が、文化的で、市民の知的活動を促進出来るはず（時間もお金もかかるでしょうが、長い目で見れば市民に還元出来ると思う）。※市民の会が頑張っている（HPも見ました）ようだが、「えっ？まだこの段階？」と驚いた。500万円かけてこれから調査ですか…。あと何年かかれば改修に着手出来るのか？と不安になる（結果がどうであれ、調査→再検討でまた一悶着ありそう）。市民の会の提出した案が不可だった場合、会から次の案が出てくるのを待たず（これ以上こだわって欲しくない）、市がBESTと思う案で早く進めて頂きたい。増築で市民広場が狭くなり、盆踊りやフリーマーケットが出来なくなるとあったが、こうしたイベントは駅前の三角地で開催可能。駐輪スペースが確保されれば出来そう（㊦-1案）。もし大胆な路線変更が可能なら、駅前の三角地に図書館を移転・新築すれば、ちょっとした町おこしになりそうです。図書館にテラス付きのオシャレなカフェなどを併設、さらに可能なら、館内にフリースペースを設けて、滞在時間を長く、ゆったり空間に。メリット㊦ 狛江駅からの会社帰り、学校帰りの人が立ち寄り易くなる（市役所の方まで行くのが少々めんどろな人が来るようになる）。㊦ 弁財天池緑地、駅前噴水と一体化した木の温もりを感じる建物にすれば、狛江駅前のイメージUP、集客につながる。意識の高い子連れ、働き盛りの若い人たちが来なくなる。㊦ 緑地・噴水広場・図書館+αを一体化したイベントが企画出来れば、狛江市のアピール効果大。緑地の開放日に合わせるとbetter。㊦ 市民センターは現在地で改修なり新築、増築なり自由度が高くなる。
- 災害時により多くの人々が安全に利用（避難所）やボランティアセンターとして機能できる場として費用をかけて欲しい。市民センターとは別問題だが、市民に備蓄をよびかけてほしい。多摩川氾濫の際は市役所も浸水するかもしれないので、代替の建物を選定する場合には高台または水害に強い場所を検討していただきたいです。市役所前広場は災害時に車両が出入りしやすいように、外周の壁を少なくすべきではないかと思います。大きな樹木は市役所の顔にもなっていて、できれば残したいですが。

- 図書館に勉強できるスペースが欲しい。
- 他市から移り住んで20年近くになりますが、長年残念に思っていたのは中央図書館の蔵書の少なさと古さ、閲覧室をはじめ、建物全体の暗さです。その辺を改善してもらえるのなら改築でも増築でも良いと思います。うちから中央図書館（公民館）は離れているので、現状、仕事帰りに行き易い世田谷区の分館をよく利用しています。狛江の中央図書館が休日の居場所の一つになれば有難いです。
- どちらも実際に、使っている方とそうでない方とで意見が分かれるのではないかと思います。改修工事を行ったことで、利用者が便利でより快適に過ごせるようになる事よりは、利用していない方が利用する機会が増えることが、本来の地域のコミュニティー施設として良い気がします。
- 市民センター増改築は、工事期間が長くかかっても、工事費が多少多くても、市民が喜ぶ市民センターを作ってください。
- 利用したくなる施設、明るい施設、多くの利用性のある設計を期待します。
- 高齢者、障がい者（児）にも利用しやすく、居心地の良い場になるようにしてほしい。トイレ、通路の幅、段差、エレベーター、手すり、点字案内、文字案内、空調、明るさ、コインロッカー、雨でも使いやすいように。災害時に避難所になるようにしてほしい。
- 公民館：利用する時間について、午後の場合は半分利用を考えたらいかがでしょうか。使用後の掃除は自分達ですと良いと思います。マナーも大事ですから。図書館：調べ物などにはスペース部分があると良いと思います。
- 雨や天候が悪い時、大人から小さい子、小・中学生等様々な市民が集まれる場所（遊んだり等、屋根付きで）があるといいなと思います。
- 地域の公民館、図書館の充実、暮らしの満足度UPの為にも重要だとは思いますが、子育て世代にとってはそれよりも子育て支援、教育環境の充実（公立小・中の設備の充実・遊べる公園等の拡充！！）の方を優先すべきと考えます。若い世代に魅力のある街でなければ未来は無いのでは？
- 要らない。
- 地域・地区センターを統廃合し、市民センターへ原資を集中させるべき。また、民間バス（小田急・京王）が充実しており、こまバスなどの一部を廃止するなど、財政全般の現実的な見直しをお願いしたい。
- 市民センターのトイレのバリアフリー化は、ずっと望んでいました。また、図書館の書棚は、高齢者には下の方の本が大変取りづらく（しゃがまないと取れない）、腰かける場所も少なく、落ちつけない、ということで、だんだん足が遠ざかってしまいました。細かいことですが、市民センター入り口の横のチラシ置き場も位置が低すぎて、下の方はよく見えません。問6について、一応⑥を選びましたが、資料を読んだだけでは、はっきり言ってひとつを選ぶのはむずかしいです。
- 中央図書館として、確かに蔵書数が多いに越した事はありませんが、本離れが進んでいる中、市民が求めているのはむしろ公民館機能の充実だと思います。子供は学習室の充

実を強く望んでおります。宜しくお願い致します。

- 市民センターは、狛江市の活性化を目的にして欲しい。中央図書館は蔵書数でなく、人気（要求）がある本を中心にして欲しい。
- あくまでの参考としていただきたく、2,500名へ紙で配付する必要があるのか？コピー紙だけでもコストがかかるので、WEB活用など工夫していただきたいです。
- 仕事の時間の関係で図書館の利用が不便です。人件費もかかると思うので開館時間はそのまま良いので、せめて返却ポストを夜間使えるようにしてください。
- お金のかからない方法をお願いします。
- 正直なところ、公民館も図書館も利用していませんのでよくわかりませんが、充実する事は良い事だと思います。これからは機会があれば利用させていただきたいと思います。色々と問題点も多いと思いますが、市民にとってより良い場所になる事を願っております。宜しくお願い致します。
- 0才から高齢者、障がい者、様々な人々みんなが使用できるよう、トイレだけは徹底的に研究していただきたいと切に願います。
- 全く利用する機会が無かった為、何とも言い難いのですが、資金的にどちらか片方のみの改修であれば中央公民館の方を優先した方が良いと思います。
- 老人施設に入居しているため、利用していない。出張サービスなどを期待したい。
- 図書館は、BOOKS×CAFEに改修していただきたいです。大人・子供スペースは離していただきたいです（大人スペースで静かに過ごしたいため）。
- 不満はありません。若くて、よく利用する人の意見をきいてあげて下さい。友人は世田谷の他、色々な図書館を利用しております。
- 市民が利用しやすい施設や設備が充実している事はとても良い事だと思います。ですが、限られた財源でやりくりするためには、市民が利用しやすい施設であることや設備が充実していることは優先度が低いかなと思います。まずは、災害時に問題なく利用できる建物であること、今回それは問題ないと判明しているとの事なので、今回はこのまま建て替えなしで良いかなと思います。その分、そのお金で子供達の居場所を作って欲しいです。特に、小学校下校後、共働きの親の場合、子供が家で1人になってしまうため、学童等の設備金にあてて欲しいです。
- 殆んど利用した事がなくてあまり意見はございませんが、もう少し明るく、気軽に出入りが出来てゆっくりおしゃべりでも出来るコーナーがあると... と思いますが、目的が違いますでしょうか。
- 図書館について、現状では近いが、使い勝手が悪く、正直近隣の図書館を使うことが多い。もう少し蔵書数を増やしてほしい。また、学生の学習スペースなどを設けてほしい。図書館内に学習スペースを設けることが難しいようであれば、調布市のような専用スペースがあるとよい。普段は働いているので、図書館や公民館を使用する事が有りません。公民館のイメージとしては、年配の女性等が使用している趣味の活動の場であるという事。子育てをしている方に対して、公民館など効率的に使用されているのかが気になり

【第2章 調査結果】

ます。人口が増えないのではなく、「子育て支援」の活動が充実していない事、子育てしやすい環境を整えなければ子供は集まらなく、コミュニティーが広がらないと思います。そのため、公民館を増やすのであれば、「子育て支援」の活動を増やして欲しい。図書館が増えるのであれば、子供向けのスペースを充実させたり、若者が利用しやすい空間をつくったり、蔵書を増やしたりしてほしい。普段、図書館を利用しないからこそ思うのは、読みたい本が無い（古い本ばかり）、勉強スペースがない、ゆっくり過ごせる空間ではない、狭い、薄暗いと感じました。市民全員が気軽に利用できる公民館・図書館になる事を楽しみにしています。こうした市民の声が届くような機会が有る事を嬉しく思います（20代女性）。

- 現状は財政状況が厳しいが、将来情勢が変わった時に対処すれば良いと思う。
- 私は狛江市で暮らし始めて約2年になります。現状では両施設ともほとんど使用していません。しかしながら、現在1、7歳の息子がおりますので、今後施設を利用していきたいと思います。現状、施設の利用経験が少ないので、的外れな意見もあると思いますがご容赦ください。また、私なりに色々検討しましたが、まずは「今後どのような施設が必要か」を考え、その上でそれを実現する為に建て替え及び増築かの方向性を議論できればと思います。中央公民館の予約稼働率について、各利用枠の時間を短くする意見があるとのことですが賛成です。私が以前住んでいた施設では、1時間単位で予約ができました。例えば、2枠を予約した場合4時間となりますが、実際の活動は2時間しかない場合、半分の時間が無駄になってしまいます。また、部屋を可動式の間仕切りで分けることができればいいと思います。特に、「地下ホール」、「講座室」、「集会室」は定員が多いわりに平均利用人数が少ないです。間仕切で2～3部屋に分けることにより、スペースを有効に使えると思います。しかしながら、仕切られた隣の団体がうるさい等の問題も発生しかねないので、防音性には注意が必要だと思います。また、大型の部屋を全体使用した場合と間仕切りで部分使用した場合で料金設定は変える必要があります。調理実習室の充実について、ここも定員に対して利用人数が少ないです。最近、ABCクッキングスタジオ等の料理教室の人数も上がっており、調理実習室はニーズが増える可能性があるかと。また、高齢化が進む中、定年後に料理を趣味とする男性も増えております。提案① 予約を部屋単位ではなく、作業台毎とし、複数の団体で同時利用できるようにする。部屋単位での予約も並行して継続し、その場合の料金は高めに設定する。提案② JA主催の料理教室を月1回程度実施する。企業との共同になるので難しい部分もあると思いますが、JA側は企業アピールになり、市民側はイベントに参加できます。高齢者や子供（食育の観点）、共働き家庭等がターゲットです。JA側は教室の際、商品アピールや販売等も行うことができるとよいのでは。中央図書館についての提案③ 4月下旬オープン予定の子育て施設と連携し、絵本や子供向けDVDはそちらへの比重を増やす。空いたスペースで蔵書を増やすか、読書スペースとする。提案④ 蔵書の入替えペースを上げる。現状どの程度行われているかわかりませんが、蔵書を増やすのではなく入替えを行ってはどうかと思います。外す蔵書に関して、バザー等のイベントで市民に安くゆずり、新しい蔵

【第2章 調査結果】

書はその資金で購入する。また、市民から読まない本を集めて、その中から厳選された本を蔵書へ充てる。カフェ並設について、図書館に並設して民間カフェを誘致する。企業側へはテナント料を安くして、そのかわり月2回程度、特別メニュー等を用意してもらい集客を期待。店内に掲示板を設置し、市のイベントや行政情報を告知する。

- 億単位の費用をかけて建て替えるものではないと思いますが、建て替えが必要ならば、事前に（市民全員に）告知し、少なくとも数年単位での計画であって欲しいです。また、せっかくなら市の目玉になる様な、隈研吾の様な木の建物が良いです。
- 図書館に関しては、① 35 万冊もの蔵書は、この先 10 年・20 年を考慮すると必要ない。
② 現在来館していない人に、いかに足を運んでもらうかが最善の税金の使途である。③ そのためには、他自治体の先端図書館、民間カフェ併設を考慮すべき！
- 子供の利用できるスペースが少ないので、もっと充実させてほしい。また、図書館内に飲食できるスペースがあったり、コーヒー屋（スターバックスなど）があったりすればいいと思う。そして、もう少しキレイになれば毎日でも利用したい。
- 金額や工期など考えると、④ - 1 案はいいのかなと思った。昨年台風の時に、多摩川の増水は少し怖く、高い所へ逃げられるよう、4階建てなどにするのは大賛成。そのため、市民の会の案の5階建てはいいと思うが、建物の上の部分が木造はイメージがつかない。危ない気がしました。外はあくまでも鉄筋で、内部に木を多く使うなら安心できそうな気はした。完全に素人の意見ですが。それから、やはり今温暖化がとても問題になっているので、屋上（有効活用してほしい）部分にソーラーパネルを少し置いて電力を抑えるとか、植物も多少置いて災害時の屋上の逃げる部分も確保しつつ、せっかくなら環境問題にも取り組めるように建てられないのかなとも感じました。CO₂削減、O₂排出。そういった意味でも、前面の緑のある空間が小さくなるのはよくない気もするが、屋上に緑が増えるならカバーできる気もします。とにかく災害の時の避難と温暖化も考えた建築ならばいいなと思いました。中に関して、市民の会案は地下1～2階が図書館という案でしたが、光を取り入れられるなら地下でもいいけど、そうでないなら地下は反対だなと思いました。入口から今のまま左右に縦分割して（公民館は残りのスペースでという感じです）、図書館自体はその中に階段（図書館の入口を出て下に行くのではなく、中で上下階に行けるようなつくり）がある感じがよさそうな気がした。今の1Fにある部屋の雰囲気はとてもいいと思うので、地下に全部やってしまうのはもったいない気がします。あくまで光が取れない場合に地下は反対という考えでした。さっと見て考えたので、一意見としてお読みいただければと思います。
- 市民の会案は、ランニングコストや耐用年数が示されておらず、比較しにくかった。いずれの案でも、昨年の台風を踏まえて、収容能力の拡大や止水板の設置など、風水害から市民や蔵書を守れるようにしてほしい。
- 防災センターを市民が気軽に使えるようにはならないのか？
- どちらも災害の時などの利用が出来る様に考えてほしい。また、図書館等の換気の悪さが気になる。トイレも現代に合うものにしてほしい。市の建物ですので、安全・安心・清

【第2章 調査結果】

潔に。エレベーターや館内のスロープ等、高齢化にあった建物がほしい。

- 市外から引っ越してきて、まだ日が浅いですが、初めて中央図書館を訪れた時は本の少なさ、施設の古さに驚きました。子どもの未来の為に、よりよい環境になることを望みます。
- 収容人数が最大限多くなる様な、避難場所として使用できる建物になればいいと思います。
- 特に御座居ませんが、今後とも住み良い町狛江を目差し、御尽力の程宜しくお願い申し上げます。
- 市民センターを災害時の避難場所としても使用出来るように、多目的に使用出来る案も検討してもらいたい。
- 東日本大震災以降、児童の室内での遊び場が多く作られている。狛江市内の公園が少なく、若い世代が住み良い街にするべきである。30年～50年先を見た街づくりは、児童と高齢者が交流できる広場等を考えた設計にしてほしい。
- オープンに開かれた空間、みんなが思い思いに使用できる空間になるよう検討してください。そのためには、市民WS等で市民と一緒に作り上げていって、愛着のわく施設にしてほしいです。
- コストをおさえた形で、安全性が保たれる最低限の改修で良いと思います。
- 外観をもっとデザイン性のあるものにしたら、これから何十年も狛江市のシンボル、魅力、自慢できるものになるのではないかと思います。
- 中央図書館の蔵書があまりにも少なく改善してほしい。地域センターの本も少なすぎる。だからせめて、中央図書館はもっと充実させてほしい。現在、読書室、図書事務室の横の入り口が閉鎖されている。矢野市長の頃は人が通行できた。とても不便です。左右を確認すれば危険ではないと思います。通路を復活させてください。まずはそこから手をつけてほしい。
- 図書館の開館時間がもう少し早い時間になるとありがたい。
- 子供がいるので図書館はよく利用します。そして、成長と共に公民館の利用も増えると思います。そのため、使用できない期間が長いのは寂しいです。
- そんなに予算があるのですか？
- 中央公民館の地下ホールをダンスパーティーで利用していますが、カビ臭さが気になります。空調も大切ですね！子どもにとって、図書館の開館時間（特に夏休み等）を9時から開けていただくと良いと思います。
- 借りた本に鼻くそが挟まっていました。そういうことがないようにしていただけたらうれしいです。
- 中央公民館は駅が近く利用したいと思っても、①古い②利用者数が多く、団体での部屋が取りにくい、などの理由で敬遠していました。市民の会の案を検証して、今までの建物を活かして工期が短く改修できれば、若い人たちも利用し、狛江の印象が良くなると思います。

【第2章 調査結果】

- 地下のトイレが使いにくい。いつもドアが開けばなしになっており、廊下から中が見える状態になっている。防犯のためならば、カメラなど違う手立てを考えてほしい。
- いつも図書館を利用しています。上和泉の公民館も利用していますが、どちらも施設の古さを感じます。公民館を趣味・教養のために利用するのはいいですが、有事の際は、市民の避難場所であってほしいのです。ですから、今後のためには、⑥の全部建て替えがよいですが、費用の負担が大きいこと、その後も考慮に入れて、別棟案もいいと思います。

「市民の会」案は、奇抜に感じます。リフォームとなると、建築指導はきちんとされない気がします。その後、建替になった時にムダになります。→震災後、基礎に亀裂が入ったらどうしますか。ただ広くすれば良いだけの使い方であってはいけないと思います。有事の際のことを大切にしてください。地区センターの数を減らすことを考えた方がいいです。図書はデータ化されれば、取りに行く必要はなくなりますね。そういう時代がくるといいのですけれど。今、年金暮らしの方などは、豊かなときの日本のイメージでいまだに夢を見ている人も多いと思います。現実、この収支では市民サービスすら難しいのではないですか？リフォームで、部屋はパーテーション等でサイズの変更を臨機応変に出来るようにする。今、市民関連の人しか利用できないものを別団体でも資料等、身元をしっかり確認して、高めの料金で利用を可として収益を上げてほしいです。市の条例で建築の宅地造成には、近隣周辺住民に説明会をする必要があるのに、市の施設は借りる事が出来ません。都市計画担当からの受領書類などで確認して、公民館の利用率を上げるなど収益を上げることを考えてみて下さい。

- 他の集会施設の利用を促す。図書館について、「図書館に収容可能冊数増大を望む」。このアンケートに出ていたCLT・木造建築（現代の）を調べてみた。狛江の図書館で言及するもの無し。調布の図書館で検索し、内容細目から見当をつけ、CLTが出てくるものが二冊あり、その他西欧や日本の現代木造建築写真からおおよその流れは掴めた。狛江と調布では、市民の問題解決手段に差があった。現代の新しい知識に対応できない貧弱な狛江中央図書館では、少し専門的事柄になると全く期待できない。本を探す時は、まず調布の図書館へ行くと言う狛江市民の声をよく聞く。よって、狛江の図書館へは難しめな本の購入希望も出ず、職員も分館並みに一般的な本しか注文せず、少し専門的な値の張る本は蔵書とならない。又、蔵書だった本も数年すると廃棄され、有名作家の本も2～3冊しか残ってない。過去評価され、今は基本的位置付けの本が既になし。狛江は、開館以来40年にして本の集積を諦め、現代知識にも届かない。今の蔵書数では、中央館としての役割を果たせていない。年間購入冊数と廃棄数を同じにしなければ棚がない現状。図書館は収容可能冊数が命。次に、利用し易い為の床面積。隣の自治体で調べ借ればいいのか？狛江市民の文化水準が低いとは思わない。市民の繋がりでギュッと詰まった、市民活動盛んな誇りの持てる町を目指したい。人は、調べ知る事で納得し、確信し、行動し、社会参加（市政への関心・参加も）まで繋がる。個人が図書館で知り、公民館で市民が互いに共有し、深める事ができる。地元の図書館はその第一歩。30年前の新図書館計画は店晒しにされ、市民一人当たり蔵書数・面積数が多摩26市中下から3番位をずっと

【第2章 調査結果】

保ち続けてきた。情けない。ダメ。どうせ狛江はそんなものとの市民意識から、「小さいけれど結構やるじゃん」と充実感を感じられる町となれるような市政を望む（なお、CLTについては朝日新聞 2020 年 1 月 25 日（土）be 5 に木造建築の記事あり、他ネット検索も）。

- 箱物に大金を注ぎ込んで借金まみれの赤字財政では困る。
- 本の返却ポストを駅前に設置してほしい。
- 市民の会案はじっくり検討してみる価値があると思います。安易に民間委託など考えないで、市直営で責任ある運営をしていただきたいと思います。
- 図書館について、書棚の下部に配置されている本は、中腰で選ぶ際に足腰を痛めやすいです。腰を下ろして本を選ぶように、移動可能な台をいくつか備えていただけないでしょうか。保管場所を決めておき、使用後は、保管場所に戻すようにすれば、スペースは、あまり必要ないのではないかと思います。
- 各世代が利用しやすい環境の整備が必要であると感じます。武蔵野市の「武蔵野プレイス」のような施設があればと思います。
- 駅中や市民センター等にオープンスペースを作って、多くの層が利用しやすい施設にしてほしい。ハードだけでなく、知恵の工夫でできることもあると思います。
- ①図書コーナーと新聞コーナーを分けて配置してほしい。新聞コーナーも毎日の新聞コーナーと日付をたどり調べられるコーナーをまとめる工夫をしてほしい。②畳コーナーをつくる場合、3面を開閉できるよう工夫してほしい。ドア、ガラス戸にも利用する子供の様子を親、祖父母、大人が見られるようにしてほしい。畳、絨毯、コーナーの配置を工夫してほしい。③静かに本を読める場所が圧倒的に不足。本を借りるだけの機能が実状。持ち出し禁止の図書が貸し出し期間内に読みに通えない。
- 建て替えをしてシンボリックな建物になることに越したことはないが、縦増築案でCLTにこだわらず、木造（集成材）で縦増築しても良いのではないかと。CLTは材料費が安いとは言えず、パネルでの組み立てとなるので開口が難しいように感じる。工期が短いというメリットはあると思うが、市民が永続して使用することを考えると開口があり、光を取り入れた明るい空間が良いと考える。公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律にあるとおり、森を育て、林業の再生に寄与する意味でも木造で建てることには賛成したい。森林環境譲与税を上手く利用して木造、木質化をすべき。
- トイレがあまりきれいではないので改修してほしい。
- 子供が小さい頃は、どちらも良く利用していましたが、中学生くらいになると全く利用しなくなってしまいました。確かに老朽化して、汚いイメージと照明も暗く感じとても入りにくい印象です。せっかく大きな広場に立派な大木があり、とてもステキな所に面しているので、建て替えて、明るく誰でも（老若男女、外国人）入りやすい建物になると嬉しいです。
- 図書についてはIT化し、電子書籍を充実すべき。紙の本を少なくし、図書スペースを減少させ、その分を公民館にあてる。電子書籍の導入支援やフォローに費用を割き、時代の

流れにのる。

- 図書館に学生や社会人が勉強できるようなスペースを設けてほしい。
- そもそも、既存建物を残した増築では、いずれ老朽化が進み維持・建替にまたお金がかかる。やるなら建替がよい。もう1つ、庁舎改築に関する情報がなく、このままの敷地で建ててよいのか判断がつかない。広場の使い方にも記述がなく、これだけで判断を求めるのは無理があるのではないかな。
- 中央公民館、中央図書館の開館時の様子を記憶しています。両館とも当時の最新機材（視聴覚機材、その他）、一般家庭にはない物が多く、その機材を使える為の講習会もあり、大勢の市民が参加していました。せっかく新しい建物になるのだったら、機材に関しても最新の物に更新するべきだと思います。その為の予算も確保するべきだと思います。※今後も魅力のある施設としての市民センターを期待します。
- 図書館にカフェを併設してほしい。
- 公民館は災害時にも避難所等として活用してほしい。図書館については本の数を増やしてほしい。全ては財政的に出来るのかによりますが、②-2など中途半端なものだと後々余計に手がかかりそうな気がします。図書館閉鎖中は、分散して小規模でもよいので、仮の図書館があるとうれしいです。
- 建物が古いなどはと思いますが、特に不便とは思いません。
- 社員が参加しやすい様に、土・日の講演会や講座を増して欲しい。若い世代が利用しなくなる様な中央図書館にしないとダメだと思う。
- 市役所と隣接しているので、長期的な一体整備を視野に入れた考え方が良いと思います。
- 市民センターの建て替えは、一市民として前々から望んでいますが、狛江市にはお金がないという話が、よく耳に入ってくるので無理なのだろうとあきらめていました。欲しい内容としては、エコルマホールと西河原の多目的ホールの間くらいのホール（500名程度収容）。中高生が集中して勉強できる学習室。ボランティア団体が自由に使える部屋（予約しなくても空いていたら使える部屋）。災害時にある程度長期に避難できるような設備。まだ、いろいろ希望はありますが、結局は市の財政の問題ですね。
- 自習室の充実を期待します（公民館内でも、中央図書館でもよいです）。誰でも、無料で集中できる空間は公的機関として設置いただけると助かります。また、図書館の蔵書のうち、趣味／生活を増やしてほしいです。漫画やDVDも増やしていただけると嬉しいです。他市の図書館（調布、世田谷）に借りに行っているの、狛江の図書館にあると嬉しいです。いつもお疲れ様です。
- 中央公民館がキレイになって、部屋（特に和室など靴を脱いで入れる部屋）が充実するとうれしいです。⑦案が本当に実現可能ならそれが良いですが、長く、メンテナンス費用をかけすぎずに使っていけるのが良いと思います。
- 市民に意見を聞いて頂けるのはとても良いと思いました。アンケートをとったからには、是非反映して頂けたらと思いますし、これから他の議題についても積極的に市民の意見を聞いて頂ければと思います。又、聞いていますよ、ということをもっとアピールしても

いいかと思います。

- 図書館は別に建てることを検討頂ければと存じます。
- 自由に出入りのできる乳幼児の遊べるスペースがほしい。
- 図書館は他の区や市と組んで、幅広い蔵書を集められる様に取り組む。
- 小さな狛江市の魅力は、都心にも近い、緑と住環境。立案には公共の緑地を増やすか保全しつつ、文化を育む図書の実を充実を目指したご検討をお願いします。
- 市民センターを新しくしたりお金をかけたりするのではなく、防災面などにお金を使った方がよいと思う。
- 図書館内の椅子を増やしてほしい。
- 四角四面の実用型の建物でなく、狛江市の公民館・図書館として、素敵で愛着の持てるユニークなものにして欲しい。
- 良くなる事は大変に良いと思います。出来れば充実した物にしてほしいと思います。
- 災害時の避難場所および施設・食料備蓄の拡大に予算割当を強化して頂きたい。
- 公民館は市民の活動、図書館は活用と両施設共に重要です。金銭的問題は当然ありますが、建物だけでなく、投資効果のある設備の充実も忘れないで下さい。
- トイレは改修した方がよい。
- どういう市民の人たちが狛江に住んで欲しいのか、という観点で考えればよいと思います。結婚しても実家の近くに戻ってくる人たちは多いです。言葉は悪いですが、納税できる人達にたくさん住んでもらわなければいけない。ということは、どのような策が必要なのか。子供たちの教育はとても大事です。せっかく狛江高校のレベルが高くなってきているのですから、公立の小中が充実していてレベルが高くなるように。自分たちの住んでいる町がこれからも豊かになるよう、協力したいと思っている狛江市民は多いと思いますよ。
- 市民の血税を使って、市民が使いやすい施設にしていく為、なるべくコストをかけず、工期も短く…を選びました。広場が半分になるのは仕方なしと考えます。自転車置場として利用しているだけで、特にあの広さが必要とは思いません。楽しみにしています。
- 自習室を設けてほしい。
- 人口の多い近隣市に協力依頼等を計画し、なるべくコストのかからない方法を考えられないでしょうか。建物のメンテナンスにかけることは避けるよう希望します。調布とか世田谷を利用する隣接の市との協力を求める。
- 以前、中野区に在住していましたが、中野区の図書館みたいにして下さい。子どものスペースと大人のスペースが分けてあり、使用しやすいです。
- よいものができて、よいお金のつかい方をした！と皆（できるだけ多くの市民）が思えるようにしてほしいです。建物としての機能を満たす。省エネで明るく。清掃しやすい（きれいな状態が保ちやすい）。経年変化がみすばらしくならず、味わいとなるつくりや素材。または、経年でメンテする際に効率よく（負担少なく）できるつくりや素材。公民館の各部屋、温度、明るさの調整（電気に頼りすぎず、資源をいかして実のある素材で工夫する

【第2章 調査結果】

ような方法)を。改修のあとの話かもしれませんが、掲示ボードやベンチ e t c、妙にポップなものを置く(あとから?)のは避け、大人にも子供にも心地よいトーンが空間にあってほしい。市民の会の提案書を読んで、「誰もが自由に利用できる」というところ、今もそうだと思うが、そういうふうに使われていないとしたら、建物だけでなくオペレーションを見直すことを今からやった方がよいと思う。

- 公民館の利用方法をもっと市民へ周知する取組みをお願いします。特定の人(団体)が利用しているかもしれません。
- 旧四小を改築する。図書館は他市区に比べて弱すぎなので、もっと充実させて！！
- 中央図書館について、蔵書数が少ないし、ゆっくり座って本を読むスペースがないため、砧図書館に行っていた。IT環境の整備も急務だと思います。
- 予算が十分にあるのであれば、市民センターが改修され、きれいで使いやすい施設になるに越したことはないと思いますが、待機児童や教育・福祉等優先すべき課題があるのではと思うので、そちらに予算を使った方が…と考えます。
- 市民センターより各地域の地区センターをマシにしてほしい。上和泉とかボロボロでは。
- 狛江市の財政状況及び財源に鑑みると、多くの充実は望めない。市民の利用率が低い施設を補強するだけの工事をするくらいなら、しないほうがよいと思う。本当に市民に必要な機能やスペースを兼ね備えた市民センターであってほしい。防災面の観点より、木造より鉄骨造の方が望ましいと思います。
- 子供にとって、市民センターは数少ない集まれる場所です。明るく、健全な場所であってほしいと思います。図書館はもう少し新しく、明るいと思いいます。地下1Fに子供がお友達と行きます。公民館に居場所が作れませんか？
- 市の財政を考え、身の丈にあったプランで実施してほしい。
- 資料を見ると利用者も少なく、そこまでお金をかけて改修する必要があるのかと思う。都市整備をしっかりし、人口をどう増やしていくか考えてほしい。
- 現在の図書館の蔵書は貧相だと思うのでどんどん増やしてほしい。
- 市民センターの使用用途として「憩いの場所」を追加してほしいです。公園とカフェ、図書館が融合した様な場所があると利用したいと思います。
- 防災に対する備えが不十分です。先日の台風で強く感じました。安全第一でお願いしたい。快適よりも、命を守ることを優先すべきです。その次に、文化的なことを推進願いたい。
- 将来世代に「ツケ」を残さないように、できるだけ既存の建物を活用し、費用を低減できるプランとしてほしいです。
- 今回の市民センターに対するアンケートですが、狛江に移り住んで55年、ただの一度も利用した事がないので御返答のしようがありません。私見としましては、地域のインフラの方に予算をもっと回していただければと思います。
- 市民活動は他の地域センター等でも代用できますが、図書館は老若男女問わず誰でも利用したいのに、蔵書数少ない、新刊入らない、読書・自習室スペースが無い、と利便性が

【第2章 調査結果】

著しく低いです。財政が厳しい中、せめて中央図書館だけでも改修してほしいです。問6で7案を選んだのは、今や工法も進化しているので、従来工法にとらわれることなく、必要な安全性・耐震性が確保できるなら、それ以上のスペックはいらないと思います。

- 費用を十分に考えて下さい。
- 古いので改築が良いと思う。今後、地震や水害が心配なので、避難所としても使えるよう設備を充実させた方が良くと思う。体育館などは若い世代、高齢者は畳のある部屋などに避難できるように。図書館はこれからネットで読む人が増えるので、そこまで充実は必要ないと思う。子供の読み聞かせなどに使う本は、あったほうが良いと思う。
- 学習室の設備を図書館にお願いします（現在、調布市、世田谷区の図書館の施設を利用しています）。多摩産材などの地元、東京の資材をなるべく使ってほしい。
- 学生が自習できるスペースを確保して欲しい。高齢者の利用が目立つが、若い世代にも利用しやすいように工夫して欲しい。
- 工事にかかる日数が出来るだけ短い方が良い。
- 市の中心の建物が地震などで壊れて使用できなくなると市民はとても不安で困る。古い建物は先延ばしにせず改築してほしい。公民館と図書館の用途だけでなく、避難所に代用できるように考えてほしい。
- 子供の教育、居場所づくりの為に中央図書館のこれからの期待したい。電子書籍がどう図書館にかかわってくるかはまだ不明だが、その将来も考えて今後を検討して税金を使ってもらいたい。同じ本を何冊もというより、色々なジャンルの本を購入して欲しい。本を借りてそのまま持ち込めるカフェ（落ちついた雰囲気）などがあると良い。5Fはフロアではなく、屋上（二子玉川の高島屋の様な）で子供からお年寄まで緑の中でゆったり遊べて過ごせるスペースができれば、市外からの利用も増えるのではないだろうか。
- 同程度の規模の都市の中で蔵書数が最低というのは大いに気になるところであります。建て替えることに反対ではありませんが、SDGsを念頭に置いて後世に負担をなるべく少なくすべきだと思います。図書館はクラウドを使うとか、将来を見据えた方法を考えてはどうかと思います。狛江市の限られたスペースでは、蔵書を多く持つのは無理でしょうから、ちょっと進んだ方向を模索するのも一考かだと思います。ここしばらく全く図書館を利用していないので、現状がよくわからず適切な回答ができませんでした。他の地区からも羨望の目で見られるような、いい市民センターができますよう切に祈っております。
- 中央図書館の蔵書数を増やすべき。中央公民館利用について、広く市民が使用できるよう工夫が必要。周知が少ない、明るくない。誰もが来たくなる公民館にしてはどうでしょうか。
- 建替え費用（66年後）を考えると、維持費などを深く考える必要があり、むずかしいアンケートでした。もっとデータが必要かも。
- 現状の図書館は小学校の図書室レベル。暗いし、開いているのか閉っているのか分から

【第2章 調査結果】

ない。ジメジメした感じがして利用したいとは思いません。その場でゆっくりと本を読むスペースもない。予算が無いので、本当は安く済ませたいのだけどうでしょう？こんな案がありますが、市の懐事情も考えながら選んでみてもらえますか？みたいなやる気の無さが透けて見える様な質問をされている様に感じます。どうして素直に、「どんな図書館、公民館が欲しいですか？」とストレートに聞けないのですか？「理想」に基づいたビジョンが無いのなら、別に現状でもいいです。図書館に限らず町の景観も美しいとは思えません。

- 蔵書を日差しから守るため、ある程度の遮光は必要だと思いますが、中央図書館の雰囲気あまりにも暗いので、そこを改善してほしいです。あと、学生さんが勉強できるように改善してほしいです。改修後は、まめに通いたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。
- 子育て中の家族や、子供たちが楽しめる様なスペースになってほしいと思います（気軽に立ち寄れる様な）。
- 公民館も図書館も新しくなって、きれいで充実するのは理想的です。が、市民センターの現状の表を見ると、利用している人は限られた一部の人に見えます。申込件数が上限枠を超えることはあっても、利用件数はかなり下回っているように見えます。入替時間が本当に入替時間だとしたら、15分でいいのではないのでしょうか。使い方次第で余力があるように見えました。図書館が使いやすくなれば通いたいですが、財政状況を考えると新しく無理に建て替えてほしいとは思いません。今あるものを活用して、建て替え予算よりもかなり少額な予算で出来る事（IT環境の整備も）が多数あると思います。個人的には、公民館と図書館を分けて図書館らしい雰囲気があれば良いです。照明や掲示物に気遣いがあれば、建物が古くても構わないと思います。今の使い方を見直すことでスペースももう少し作れる気もします。建て替え（や改修）はより良い環境改善を試行錯誤してからでもいいのではないのでしょうか。市民提案書の「具体的な提案」はいずれも具体的に感じませんでしたし、建て替えないとできない事は少ないように感じました。公民館を充実させるのであれば、防災を意識した別のプランがいいと思います。去年の台風で狛江市の防災対策にかなり強い不安を感じました。安心安全な街を目指すのであれば、市民センターより防災の優先度が高いと感じます。今あるものを大事に活用し最大限に価値を高めていくことに知恵を出し合うことも、市の文化レベルの活性化につながるのではないのでしょうか。幼い頃から学生の頃、公民館も図書館もよく利用しました。社会人になっても図書館は好きでした。小さい所から大きな所、古い所から新しい所と様々です。新しくても居心地の悪い所、古い所でもすごく良い所もあります。居心地の良さが一番大切ではないかと思います。それは建て替えや改修では得られないものです。その為、問4と問5は「どちらでも良い」とさせて頂きました。皆さんが新しくされたいというのであれば、寄附を募るのはいかがでしょう。自治体独自の法定外税を定めてみる、とか。反対が多ければいらないのでは？限られた予算の中で集約されるのは困難も多いかと思います。一個人の考えですが、せっかくなので案として見ていただければ幸いです。

【第2章 調査結果】

- 家族がほぼ毎日公民館、図書館を利用しています。現状に充分満足とは言い切れませんが、厳しい財政状況の中、改築等を優先する必要性は感じません。更に、家族がほぼ毎日利用している現状から、使用できない期間が発生する案は特に反対です。
- トイレ関係はきれいにしたい。狛江市役所に近いのであれば、保健所も一緒にしたい。
- 利用していないので判断のしようがないです。
- 館内のロビー及び図書館で読書をする際、明るさを上げることと、ソファタイプでないイス（個人利用）タイプにしたい。出来ればひじ掛けがあれば！！
- どちらもほとんど利用していないので何とも言えませんが、市民が利用しやすい、ひらけた場所であって欲しい。利用したいと思える様な素敵な企画があったら、もっとPRしたい。料理教室などありませんか？あれば利用したい。
- 狛江に越してきて15年になります。図書館・公民館が近くにありとてもうれしかったです。当初はよく通いましたが、蔵書数の少なさ、古さ、閲覧室の居心地の悪さで足は遠のきました。公民館も古くからの方が辞めず、魅力ある講座がなく、利用しておりません。前の広場も万民に利用されておらず（もっと開放的な公園が良い）、それなら増築して公民館、図書館を充実して欲しい。そして生涯学習の教室を増やして欲しい。
- 文庫本（なるべく最近の）、マンガの蔵書を増やして欲しい。家庭で使わなくなった絵本等を常時回収して欲しい。
- 聞くとところによれば、東京都内の公共図書館に比べ、当市の施設は貧弱だとの印象がある。是非充実させて欲しい。
- いずれ市役所の建替えなどの時期が来た時に併せて検討すれば良いのでは！このままでは庁舎がつぎはぎだらけになってしまうのでは？！
- 増築・改築でなく、新しい現代に合った建物にして下さい。設備・使い勝手が悪いのを直すのではなく、使いやすい・無駄のない新しい市民センターにして下さい。夢と希望の施設に！※福祉・教育費を切り詰めても、最終的には、福祉・教育のためになります。
- 足・腰の力がおとろえて、中央公民館などに出掛けられなくなりましたので、改修などについて意見が言えません。
- 図書館は娘を連れてよく利用します。入口や館内は入りやすい雰囲気、明るい雰囲気になるだけでもありがたいです！
- 図書館は狭い、蔵書が少ない。図書館としての環境が悪い。
- 今は中央公民館の使用はしていないので、アンケートに出すのは申し訳ないと思いますが、大分古くなっていると思いますので、新しくした方がいいと思います。災害時も、市民が来ても困らない設備もあつたらいいですね。前に本を借りた時、ベトベトしたのが嫌で、それ以来借りなくなりました。今の市役所は窓口で教えて下さるので行きやすくいいですね。ありがとうございます。
- 財政が健全と言える状況ではない中、一部の利用者しか利用していない施設に対して財源を投入すべきではないと考える。老朽化が問題であれば、施設を解体し、広場にすべ

き。

- 老朽化や使い勝手の向上の為に 17 億～39 億が必要と言っても、企業の一般常識で言えはとてつもない投資で、コスト・メリットが合わない。市民センターが本来担うべきで、実現できていない課題を認識できているのか疑問です。今の市民センターに建物以外なんの問題もないなら、現状からの改修「市民の会案」が最も妥当であると判断します。市民から利用者がなぜ少ないのか？利用者がもっと増え、豊かなまちづくりに資するための投資とは何なのか良く議論していただきたい。課題が明確になっていないアイデア論議は、その投資効果が良くなったのか悪くなったのか測れませんよ。
- 図書館の小ささに唖然とした。今の4倍は必要。若い人や子供が利用しづらい。古くさい現状です。調布たづくりの図書館ができた時の驚き。あんな大きなビルなのに図書館が狭く、朝から年配男性が新聞を広げて集会をしていた。狛江の図書館も近い状態であり、新聞は別にした方がよい。学生が勉強できるスペース、親子で絵本が見られるベビー・キッズコーナー、テラスにつながるカフェコーナー（何店舗か入れる）、不要品交換等の情報コーナー、IT・PCの設備の充実を。蔵書が多ければ良いとは思えない。小さい市なればこそ来なくなる新しい楽しい図書館を！「市民センターを考える市民の会」がんばって下さい。＊建築物のプランから入るコンクリートの検討プラン（図面）にゾッとする。＊レンタルルーム等では元はとれません。14年前に調布から狛江に移ってきました。調布のビルは無駄な部屋がいつもガラガラでした。箱をいっぱい造っても市民交流は膨らみません。
- 中央図書館に行ったことがないのでわかりませんが、小さな子供の絵本の読み聞かせの時間等あったらぜひ行ってみたいです。
- 公民館、図書館に特化せず、リノベーションして、誰でも自由に使用できるようなものづくり。色々な施設を分けて作るのではなく、一体化し、親が子や高齢者を見守りながら市民が一つになるような建物ができたら利用したいと思います。これからの高齢化社会でコストが高くつくのは、未来の子供達の負担になってしまうと思います。お金が市内で運用されるような施設も必要かと思います。お祝い事やお悔み事など、会食（クラス会）するような場所があれば、エコルマホールのように市外の人にも来る事が多くなり、発展していくのでは...。
- 公民館、図書館の利用者が多いことは、狛江市の文化のバロメーターになるのではと思います。公民館、図書館に加えて、地域センターの設備に予算が回るような政策を望みます。よろこんで納税致します。
- 図書館の充実よりも、カフェ併設の本屋さんを誘致するなど、税負担の少ない方法（オフィスシェア等も含め）を検討して頂きたい。
- 子供スペースと大人スペースとの分け方で、静かに施設が利用出来るように。
- 中央公民館に休日診療設備が有った方が良くと思う。高齢者が使用しやすい安くて美味しい食堂等も。
- 中央図書館の開館時間を早めてほしいです！！10時は遅いです！！9時か9時半にして

ほしいです！！

- 狛江市民だけが利用できる電子書籍の図書館を作ってほしい。
- 図書館は本を資料に勉強する机がない。公民館とせっかく同じ建物なので、そこを利用できるように、良いアイデアをつくって活用するのがベスト。2Fフリースペースの机は位置が悪い。無いよりは助かっています。
- 改修について、市民の会の提案どおりできるか調査する価値はあると思います。図書館の蔵書強化は、ジャンル別の貸出状況を調べてピンポイントに充実させれば、コストを節約できそうです。予算配分は正直不明ですが、ライフライン等の防災インフラが未整備なら、そちらが優先だと思います。

狛江市民センター（中央公民館・中央図書館） に関する市民アンケート御協力をお願い

日頃より、狛江市政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

市民センター（中央公民館、中央図書館）については、開館から 40 年以上が経過しています。現在は耐震診断の結果、その耐震性に問題がないことは判明しておりますが、老朽化や使い勝手等の問題があり、利用者からもその改善を求める声や、早急な改修が求められている状況にあります。

市では、協定を締結した「市民センターを考える市民の会」から提出された提案書をもとに、改築・増築等のパターン毎にその実現可能性を調査し、市民センターの改修について検討を進めています。

このアンケートは、今後こういった改修規模や改修方法が良いか等を検討していく上で、普段市民センターを利用している方だけではなく、利用されていない方も含めて、広く御意見を伺うために実施させていただくものです。

なお、今回のアンケートは、市内にお住まいの満 18 歳以上の方の中から 2,500 人を無作為に抽出し、送付させていただきました。

長期にわたって誰にでも使いやすい市民センターとなるよう、一人でも多くの市民の皆様の御意見をお聞かせいただきたく、御多忙の折、お手数をお掛けいたしますが、アンケートの趣旨を御理解いただき、同封の資料も御参照の上、御協力いただきますようお願い申し上げます。

令和 2 年 2 月

狛江市長 松原 俊雄



御記入に当たってのお願い

御記入いただきました調査用紙は、同封されている返信用封筒に入れて、

3月 13 日(金)までに 郵便ポストに投函してください。（切手は不要です。）

なお、御回答いただいた内容は、匿名のデータとして統計的に処理いたしますので、御回答いただいた皆様に御迷惑をお掛けすることは一切ございません。

※ 本調査票のほかに、資料 1「市民センター増改築等調査委託 調査報告書(抜粋)」及び資料 2「市民センターを考える市民の会からの資料」を同封しています。御参照の上、アンケートに御協力ください。

【問合せ】 狛江市企画財政部政策室企画調整担当

電 話 03-3430-1111（内線 2452）（平日午前 8 時 30 分から午後 5 時まで）

メール kichout02@city.komae.lg.jp

FAX 03-3430-6870

狛江市民センターに関する市民アンケート調査票

本調査票のほかに、資料1「市民センター増改築等調査委託 調査報告書（抜粋）」及び資料2「市民センターを考える市民の会からの資料」を同封しています。
御参照の上、アンケートに御協力ください。

■はじめに、あなた御自身のことについてお聞きします。

●問1 あなたの年齢を教えてください。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 7. 70 歳代 | 8. 80 歳以上 | |

●問2 あなたがお住まいの地域を教えてください。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1. 和泉本町 | 2. 中和泉 | 3. 西和泉 |
| 4. 元和泉 | 5. 東和泉 | 6. 猪方 |
| 7. 駒井町 | 8. 岩戸南 | 9. 岩戸北 |
| 10. 東野川 | 11. 西野川 | |

■市民センター等の利用状況についてお聞きします。

●問3 あなたの市民センター（中央公民館、中央図書館）や西河原公民館、地域・地区センターの利用頻度を教えてください。（番号を**それぞれ1つ選んで**○を付けてください。）

中央 公民館	1.ほぼ毎日	2.週1回以上	3.月1回程度	4.年に数回程度	5.利用したことがない 又は、ほとんどない
中央 図書館	1.ほぼ毎日	2.週1回以上	3.月1回程度	4.年に数回程度	5.利用したことがない 又は、ほとんどない
西河原 公民館	1.ほぼ毎日	2.週1回以上	3.月1回程度	4.年に数回程度	5.利用したことがない 又は、ほとんどない
地域・地区 センター	1.ほぼ毎日	2.週1回以上	3.月1回程度	4.年に数回程度	5.利用したことがない 又は、ほとんどない

■ 中央公民館に対する考えについてお聞きします。

※ 問4については、資料1「市民センター増改築等調査委託 調査報告書(抜粋)」の3・4ページに記載されています「3-1 中央公民館」を御参照ください。

●問4-1 あなたの中央公民館に対する考えをお聞かせください。

(番号を1つ選んで○を付けてください。)

1. 中央公民館をさらに充実させてほしい
2. 中央公民館は現状のままで良い
3. どちらでも良い

(問4-1で、「1」と答えた方へ)

●問4-2 その理由は何ですか。又は、今後どのように充実させてほしいですか。

(当てはまる番号を全て選んで○を付けてください。)

1. グループ活動に参加している、又は参加したいから
2. 他の団体や市民と交流している、又は交流したいから
3. 講座や講演会等に参加している、又は参加したいから
4. 開館時間を長くしてほしいから、行きたい時間帯や曜日に開館しているように拡大してほしいから
5. 部屋数を今よりも多くして、予約を取りやすくしてほしいから
6. 部屋を今よりも広くしてほしいから
7. 機材や設備を今よりも充実させてほしいから
8. 他の施設(地域・地区センター、西河原公民館等)では足りないから
9. 今はあまり利用していないが、充実したら利用してみたいから

(問4-1で、「2」と答えた方へ)

●問4-3 その理由は何ですか。(当てはまる番号を全て選んで○を付けてください。)

1. グループ活動に参加していない、又は参加したいと思わないから
2. 他の団体や市民と交流していない、又は交流したいと思わないから
3. 講座や講演会等に参加していない、又は参加したいと思わないから
4. 開館時間が十分で、行きたい時間帯や曜日に開館しているから
5. 部屋数は十分で、予約も十分取れているから
6. 部屋の広さは十分だから
7. 利用したい機材や設備が十分にあるから
8. 他の施設(地域・地区センター、西河原公民館等)で十分だから
9. 今はあまり利用していないが、充実しても利用するつもりはないから

■ 中央図書館に対する考えについてお聞きします。

※ 問5については、資料1「市民センター増改築等調査委託 調査報告書(抜粋)」の5ページに記載されています「3-2 中央図書館」を御参照ください。

●問5-1 あなたの中央図書館に対する考えをお聞かせください。

(番号を1つ選んで○を付けてください。)

1. 中央図書館をさらに充実させてほしい
2. 中央図書館は現状のままで良い
3. どちらでも良い

(問5-1で、「1」と答えた方へ)

●問5-2 その理由は何ですか。又は、今後どのように充実させてほしいですか。

(当てはまる番号を全て選んで○を付けてください。)

1. 開館時間を長くしてほしいから、行きたい時間帯や曜日に開館しているように拡大してほしいから
2. 本や新聞、雑誌を読むためのスペースを今よりも広くしてほしいから
3. 子ども連れも気軽に利用できるような子ども用のスペースを今よりも広くしてほしいから
4. 通路や書棚が使いづらいので、今よりも広くしてほしいから
5. 蔵書数を今よりも多くしてほしいから
6. 読みたい書籍や資料等を今よりも借りやすくしてほしいから
7. IT環境の整備をしてほしいから
8. 今はあまり利用していないが、充実したら利用してみたいから

(問5-1で、「2」と答えた方へ)

●問5-3 その理由は何ですか。(当てはまる番号を全て選んで○を付けてください。)

1. 開館時間が十分で、行きたい時間帯や曜日に開館しているから
2. 本や新聞、雑誌を読むためのスペースが十分だから
3. 子ども連れも気軽に利用できるような子ども用のスペースが十分だから
4. 通路や書棚が十分で、不便を感じないから
5. 蔵書数が十分だから
6. 読みたい書籍や資料等を借りるのに不便を感じないから
7. IT環境を整備する必要がないから
8. 今はあまり利用していないが、充実しても利用するつもりはないから

■ 市民センター（中央公民館、中央図書館）の改修についてお聞きします。

※ 問6・問7については、資料1「市民センター増改築等調査委託 調査報告書(抜粋)」の6ページに記載されています「4 検討プランの比較」を御参照ください。また、番号7【市民の会案】については、資料2「市民センターを考える市民の会からの資料」を御参照ください。

●問6 市の検討プラン及び市民の会案のうち、どれが一番良いと思いますか。

（番号を1つ選んで○を付けてください。）

●参考：市民の会が提案する面積：6,387㎡

番号	検討プラン	概要説明	- 延べ床面積 - 工事費／工事期間
1	①案 改築	- 現在の市民センターを「建て替える」案です。 - 広場の面積は現状とほぼ変わりません。 - 設計自由度が大きいですが、番号1～5の案の中で、最もコストがかかります。	6,386㎡ （現状の1.73倍） - 約39.2億円／31箇月 （この期間使用不可）
2	②-1案 前面増築	- 現在の市民センターの「前面に増築」する案です。 - 広場の面積が現状の半分程度に減少します。	6,301㎡ （現状の1.71倍） - 約25.7億円／15箇月 （この期間使用不可）
3	②-2案 上階増築	- 現在の市民センターの「上階に増築」する案です。 - 広場の面積は現状のままです。 - 番号1～5の案の中で、最も工事期間が長いです。	6,496㎡ （現状の1.76倍） - 約37.7億円／40箇月 （この期間使用不可）
4	③案 既存改修 ＋ 別棟改築	- 現在の市民センターを「改修」とともに、「別の建物を改築」して利用する案です。 - 広場の面積は現状のままです。 - 複数の建物に分散します。	4,959㎡ （現状の1.34倍） - 約20.1億円／20箇月 （この期間も使用可）
5	④案 前面増築 （コンパクト）	- 現在の市民センターの「利用実績等をもとに前面に増築」する案です。 - 広場の面積が現状よりも減少します。 - 番号1～5の案の中で、最もコストがかからず、工事期間が短いです。	4,726㎡ （現状の1.28倍） - 約17.5億円／12箇月 （この期間使用不可）
6	老朽化対応	- 必要最小限の改修のみを行います。 - 広場の面積は現状のままです。	3,692㎡ （現状と同じ）
7	【市民の会案】 CLT木造 縦増築案	大幅な補強を行わなくても強度的には縦増築を可能とするもので、①低コスト、②工期が短く（市民活動に使えない期間が短くてすむ）、③省資源とされ、実現できれば市民にとってメリットが大きいとされていますが、前例のない工法であるため、関係法令上の問題を含めて調査が必要です。	

●問7 問6で選んだ理由は何ですか。（当てはまる番号を**全て選んで**○を付けてください。）

1. 公民館が充実するから（部屋の数，部屋の広さ等）
2. 図書館が充実するから（スペースの広さ，蔵書数等）
3. 市の財政的な負担（お金）が軽く済むから
4. 工事の期間が短く済むから
5. 他の施設（西河原公民館，地域・地区センター等）で代用すれば良いから
6. 現状で十分であると思うから

※ 問8については，資料2「市民センターを考える市民の会からの資料」を御参照ください。

●問8 「市民の会が提案する CLT 木造縦増築案(問6の7番の案)」は，その実現性が保証されていません。改めてこの案の実現性を調査（工事費や工事期間の検証は含まない）した場合，約 500 万円の追加費用がかかるとのことですが，改めて調査をした方が良いと思いますか。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

1. 約 500 万円の追加費用をかけて，改めて調査をした方が良い
2. 改めて調査をする必要はない
3. どちらでも良い

●問9 現在の市民センターは，公民館と図書館が同じ建物に入っていますが，今後も一つの施設にまとまっていた方が良いと思いますか。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

1. 公民館と図書館が一つの建物にまとまっていた方が良い
2. 公民館と図書館は別々の建物でも良い
3. どちらでも良い

※ 問 10 については，資料1「市民センター増改築等調査委託 調査報告書(抜粋)」の5ページに記載されています「参考 今後の見通し」を御参照ください。

●問 10 「防災・防犯，地域振興，子育て，福祉，教育，環境，都市整備」等，市が実施する様々な行政施策の中で，公民館・図書館の改修はどの程度重視すべきだと思いますか。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

1. 公民館の改修・図書館の改修，どちらも優先して取り組むべきである
2. 公民館の改修は優先して取り組むべきであるが，図書館の改修は優先して取り組むべきではない
3. 図書館の改修は優先して取り組むべきであるが，公民館の改修は優先して取り組むべきではない
4. 公民館の改修・図書館の改修，どちらも優先して取り組むべきではない
5. 分からない

- 問 11 市民センター（中央公民館，中央図書館）に関する御意見や改修のアイデア等があればお聞かせください。

多数の質問にお答えいただき，誠にありがとうございました。
返信用封筒に入れて，**3月13日(金)までに**郵便ポストに投函してください。

市民センター増改築等調査委託 調査報告書(抜粋)

目次

1 市民センターとは 2

2 狛江市の集会施設及び図書施設の配置 3

3 狛江市民センターの現状 3

3-1 中央公民館 3

 ① 各室の定員と利用人数・利用用途

 ② 利用用途

 ③ 1 枠あたりの利用人数

 ④ 現在の利用枠

 ⑤ 予約枠の取得率と全体時間（利用できる時間）に対する利用率

3-2 中央図書館 5

 ① 中央図書館の過去 5 年間の利用状況（平成 28 年度決算資料より抜粋）

 ② 中央図書館の蔵書内訳

 ③ 類似他市の蔵書状況（平成 27 年度）

参考 今後の見通し 5

4 検討プランの比較 6

※ 各種資料の詳細は、狛江市ホームページから御覧いただけます。

- 「市民センター増改築等調査委託調査報告書」
URL：<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/41,84887,324,2028,html>



- 5 ページに記載のある「狛江市中期財政計画」
URL：<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/46,0,361,2174,html>



- 5 ページに記載のある「狛江市公共施設等総合管理計画」
URL：<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/46,0,358,3212,html>



1 市民センターとは

狛江市民センターは、狛江市民の自主的学習、文化活動を育み、連帯感に与えられた豊かなまちづくりに資するために設置した市の施設です。

(名 称) 狛江市民センター

(施設構成) 狛江市立中央公民館・狛江市立中央図書館

(所 在 地) 狛江市和泉本町一丁目 1 番 5 号 (狛江市役所敷地内)

(開館年月) 昭和 52 年 11 月

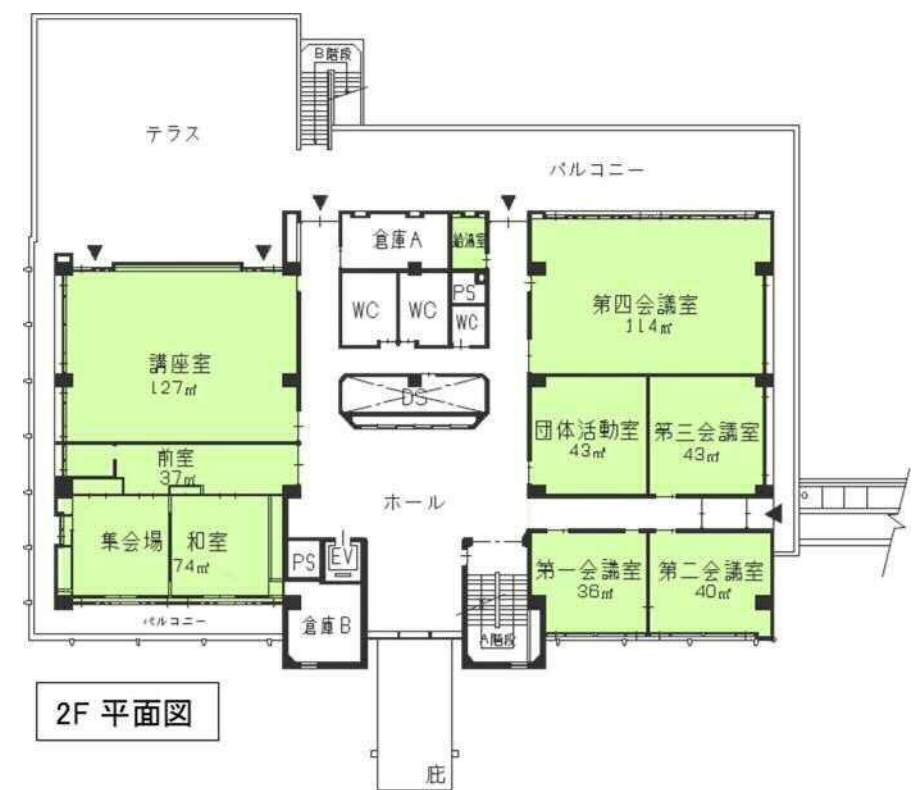
部屋別面積表

分類	室 名	現況の面積
	現況の室名	
公民館	市民ホール	239㎡
	講座室	127㎡
	第一、二、三会議室	119㎡
	第四会議室	114㎡
	視聴覚室	117㎡
	集会室(和室)	74㎡
	美術工芸室	63㎡
	調理実習室	65㎡
	子供室	79㎡
	準備室(美術工芸室)	11㎡
	準備室(調理実習室)	10㎡
	準備室(視聴覚室)	45㎡
	前室(和室)	37㎡
	団体活動室	43㎡
	調乳室	7㎡
	各階ロビー 3フロア分	310㎡
	事務室	76㎡
	給湯室 計	21㎡
	応接室	19㎡
	宿直室	15㎡
	小計(ⅰ)	1,591㎡
図書館	公開貸出室	381㎡
	図書事務室	59㎡
	読書室兼レファレンスルーム	125㎡
	書庫	85㎡
	図書館作業室	57㎡
	小計(ⅱ)	707㎡
共用部	郷土資料室	71㎡
	共用部	1,323㎡
	小計(ⅲ)	1,394㎡
合計(ⅰ+ⅱ+ⅲ)		3,692㎡

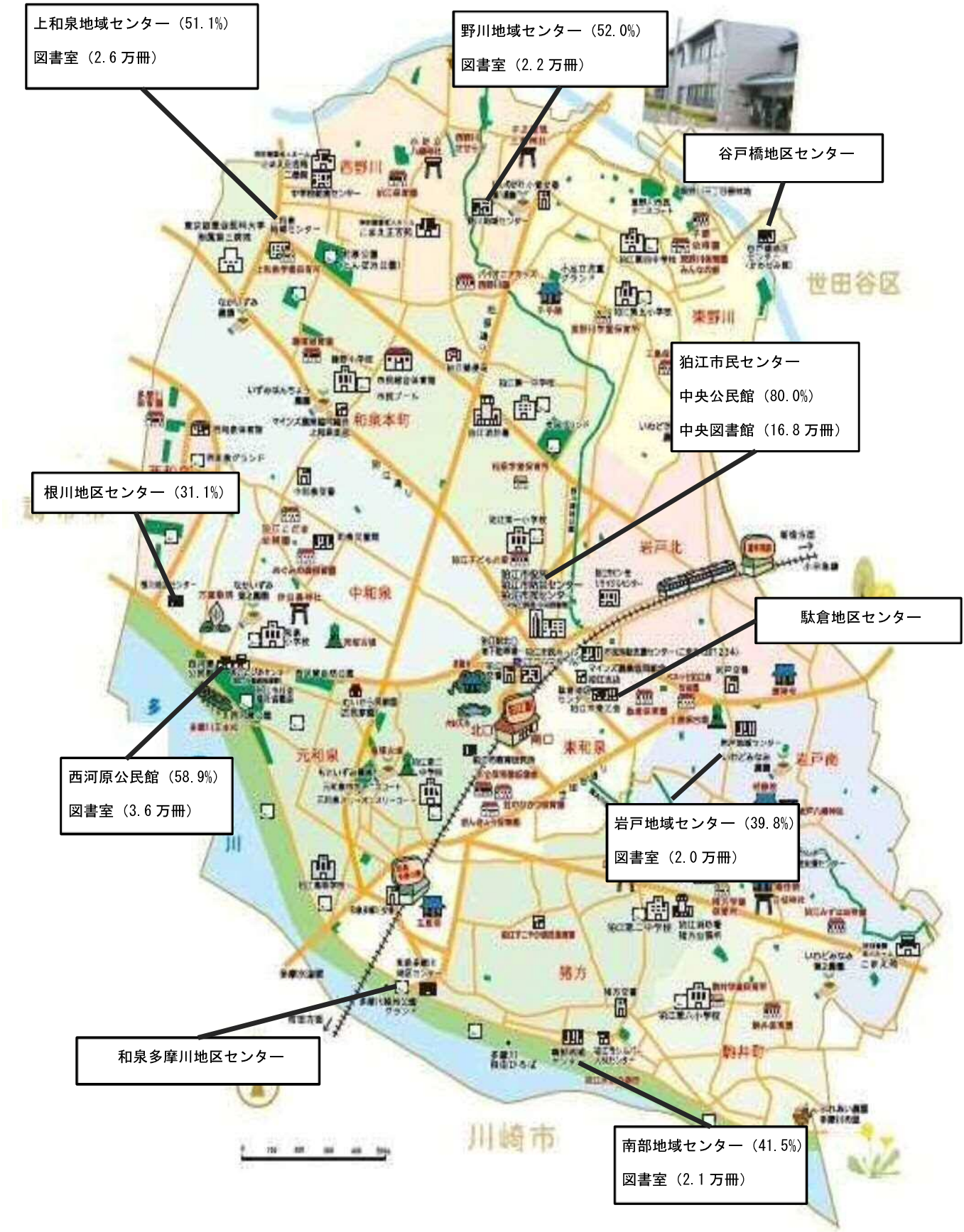
階別面積表

階	現況の面積
PHF	153㎡
2F	848㎡
1F	1,111㎡
B1F	1,169㎡
B2F	411㎡
合計	3,692㎡

凡例	
公民館機能	共用部
図書館機能	建物への出入口を示す



2 粕江市の集会施設及び図書施設の配置



※ 施設名称の後の数値は室の利用率（平成 27 年度決算資料より抜粋）
※ 図書室の後の数値は蔵書冊数（平成 27 年度）

3 粕江市民センターの現状

3-1 中央公民館

① 各室の定員と利用人数・利用用途

室名	面積	定員	平均 利用 人数	申込 件数 (上限 75 枠)	利用 件数	主な利用用途（上位 3 種）		
地下ホール	239 m ²	150 人	18.9 人	82 件	66 件	ダンス等 54 件	趣味, 教養 6 件	音楽等 4 件
講座室	127 m ²	40 人	20.2 人	66 件	59 件	趣味, 教養 28 件	学習, 会議 15 件	ダンス等 12 件
第一会議室	36 m ²	12 人	8.1 人	67 件	66 件	趣味, 教養 42 件	学習, 会議 21 件	集会 3 件
第二会議室	40 m ²	12 人	6.6 人	69 件	62 件	趣味, 教養 32 件	学習, 会議 26 件	演劇 3 件
第三会議室	43 m ²	12 人	6.5 人	88 件	71 件	趣味, 教養 37 件	学習, 会議 30 件	集会 2 件
第四会議室	114 m ²	20 人	12.3 人	76 件	61 件	趣味, 教養 34 件	学習, 会議 18 件	演劇 8 件
視聴覚室	117 m ²	40 人	14.9 人	84 件	58 件	音楽等 38 件	趣味, 教養 10 件	ダンス等 7 件
集会室(和室)	74 m ²	80 人	10.2 人	76 件	65 件	ヨガ等 24 件	着付け等 13 件	ダンス等 11 件
美術工芸室	63 m ²	18 人	5.6 人	68 件	59 件	工芸, 陶芸 42 件	学習, 会議 8 件	趣味, 教養 9 件
調理実習室	65 m ²	24 人	9.8 人	60 件	39 件	趣味, 教養 15 件	学習, 会議 13 件	料理 9 件
子供室	79 m ²	—	11.9 人	9 件	24 件	託児 24 件		
合 計				745 件	630 件			

※ 定員は設置された机や椅子の数で設定されている。調査報告書での趣味・教養、会議・学習における 1 人あたり必要面積は 2.35 m²、同様に音楽は 2.90 m²、軽運動は 3.24 m²と設定されている。
※ 網掛け部分は、当月の上限枠を超えた申込みがあったもの
※ 利用人数は平成 27 年 11 月の実績でありこの月は利用人数が多く、同年度の月平均の約 1.3 倍

⑥ 利用用途

利用用途の1位は趣味・教養、2位が学習・会議で、これらは会議室で行う用途です。
その他は以下の⑥のとおりであり、専用用途の室で行う活動は、比較的少ない傾向となっています。

⑦ 1 枠あたりの利用人数

1 枠あたりの利用人数は8 人以下が 49.7%で、12 人以下まで合わせると 69.1%と比較的少人数での使用が多くなっています。

【利用用途順位】

順位	用途	利用率	累計
1位	趣味・教養	35.1%	35.1%
2位	学習・会議	22.7%	57.8%
3位	ダンス等	13.3%	71.1%
4位	音楽等	7.5%	78.6%
5位	工芸・陶芸	6.7%	85.3%
6位	ヨガ等	3.8%	89.1%
6位	託児	3.8%	92.9%
8位	演劇	2.2%	95.1%
9位	着付け等	2.1%	97.2%
10 位	料理	1.4%	98.6%
10 位	集会	1.4%	100.0%

【1 枠あたりの利用人数順位】

順位	人数	利用率	累計
1位	2～5人	26.7%	26.7%
2位	6～8人	23.0%	49.7%
3位	9～12 人	19.4%	69.1%
4位	13～16 人	14.4%	83.5%
5位	17～20 人	7.3%	90.8%
6位	21～25 人	4.3%	95.1%
7位	26～30 人	1.6%	96.7%
8位	36～40 人	0.9%	97.6%
9位	31～35 人	0.8%	98.4%
10 位	46～50 人	0.3%	98.7%
10 位	51～55 人	0.3%	99.0%
10 位	56～60 人	0.3%	99.3%
10 位	66～150 人	0.3%	99.6%
14 位	41～45 人	0.2%	99.8%
15位	61～65 人	0.2%	100.0%

- ※ 着付け等⇒ 着付け・日本舞踊
- ※ ヨガ等⇒ ヨガ・太極拳・気功法
- ※ ダンス等⇒ ダンス、体操、踊り
- ※ 音楽等⇒ 音楽、コーラス、カラオケ

⑧ 現在の利用枠

現在の利用枠は、1 日 3 枠でそれぞれ入替時間を1 時間取っています。利用枠の取得率は 80%を超えている室も多いですが、全体時間に対する利用時間の割合はそれよりも低く、利用枠内の時間を全て使い切っていない状況です。なお、狛江市立公民館運営審議会答申（平成 29 年 3 月 31 日）においても「若い世代も利用しやすいような公民館の利用時間帯（貸出時間帯）の設定を工夫すること」との意見が出されています。また、報告書では、入替時間を短縮し、各利用枠の時間を少しずつ短くすることで 1 日あたり 4 枠確保することが有効であると提案されています。

1 枠	—	2 枠	—	3 枠
9:00～12：00	入替時間	13:00～17:00	入替時間	18:00～21:30
3 時間	1 時間	4 時間	1 時間	3.5 時間

⑨ 予約枠の取得率と全体時間（利用できる時間）に対する利用率

分類	室名	予約枠の 取得率※ 1	全体時間に対する利用率（実稼働）※ 2				
			0	25	50	75	100
一般的 な用途で 使う貸出 室	市民ホール	88.0%	77.9%				
	講座室	78.7%	70.7%				
	第一会議室	88.0%	71.5%				
	第二会議室	82.7%	56.7%				
	第三会議室	94.7%	74.2%				
	第四会議室	81.3%	72.0%				
	視聴覚室	77.3%	67.4%				
専用 の機能 を備えた 貸出室	集会室（和室）	86.7%	69.4%				
	美術工芸室	78.7%	69.8%				
	調理実習室	52.0%	42.5%				
	子供室	32.0%	24.1%				

※ 1 1 か月に利用可能な全予約枠数に対する、利用された予約枠の比率を示す。
（行政利用は含むが、市民まつり 及び市民まつりの準備は考慮しない）
※ 2 1 か月に利用可能な全利用時間に対する、実際の利用時間の比率を示す。
（行政利用は含むが、市民まつり 及び市民まつりの準備は考慮しない）

3-2 中央図書館

◎ 中央図書館の過去5年間の利用状況（平成28年度決算資料より抜粋）

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
蔵書冊数（A）	177,734冊	174,329冊	170,216冊	167,972冊	170,663冊
貸出冊数（B）	320,607冊	319,959冊	319,226冊	311,600冊	316,414冊
蔵書数に対する貸出冊数（B/A）	1.80回	1.84回	1.88回	1.86回	1.85回
登録者数	22,627人	20,374人	22,687人	22,599人	22,407人

※ 蔵書数に対する貸出冊数⇒ 1冊あたりの年間貸出回数

◎ 中央図書館の蔵書内訳

全体	16.8万冊
開架書庫（固定式）	8.1万冊（うち一般書：5.4万冊、児童書：2.2万冊、参考調査・地域資料：0.5万冊）
閉架書庫（集密式）	6.1万冊
市役所内の倉庫（集密式）	2.6万冊

◎ 類似他市の蔵書状況（平成27年度）

狛江市の中央図書館は近隣市に比べ蔵書数が少ないことが分かります。

市	中央図書館	中央図書館以外	合計	人口
提案書	35.0万冊	—	—	—
羽村市	33.4万冊	5.0万冊	38.4万冊	57,000人
東大和市	32.5万冊	14.5万冊	47.0万冊	85,920人
稲城市	32.4万冊	27.3万冊	59.7万冊	86,000人
あきる野市	27.2万冊	30.4万冊	57.6万冊	82,000人
福生市	24.8万冊	18.4万冊	43.2万冊	59,000人
国立市	20.8万冊	18.0万冊	38.8万冊	74,000人
狛江市	16.8万冊	12.5万冊	29.3万冊	80,781人
清瀬市	11.7万冊	28.9万冊	40.6万冊	74,000人
武蔵村山市	6.4万冊	24.0万冊	30.4万冊	74,000人
平均 （狛江市除く8市）	23.7万冊	20.8万冊	44.5万冊	73,990人

※ 類似他市⇒ 多摩26市のうち人口、財政規模、産業構造等が狛江市と類似している市

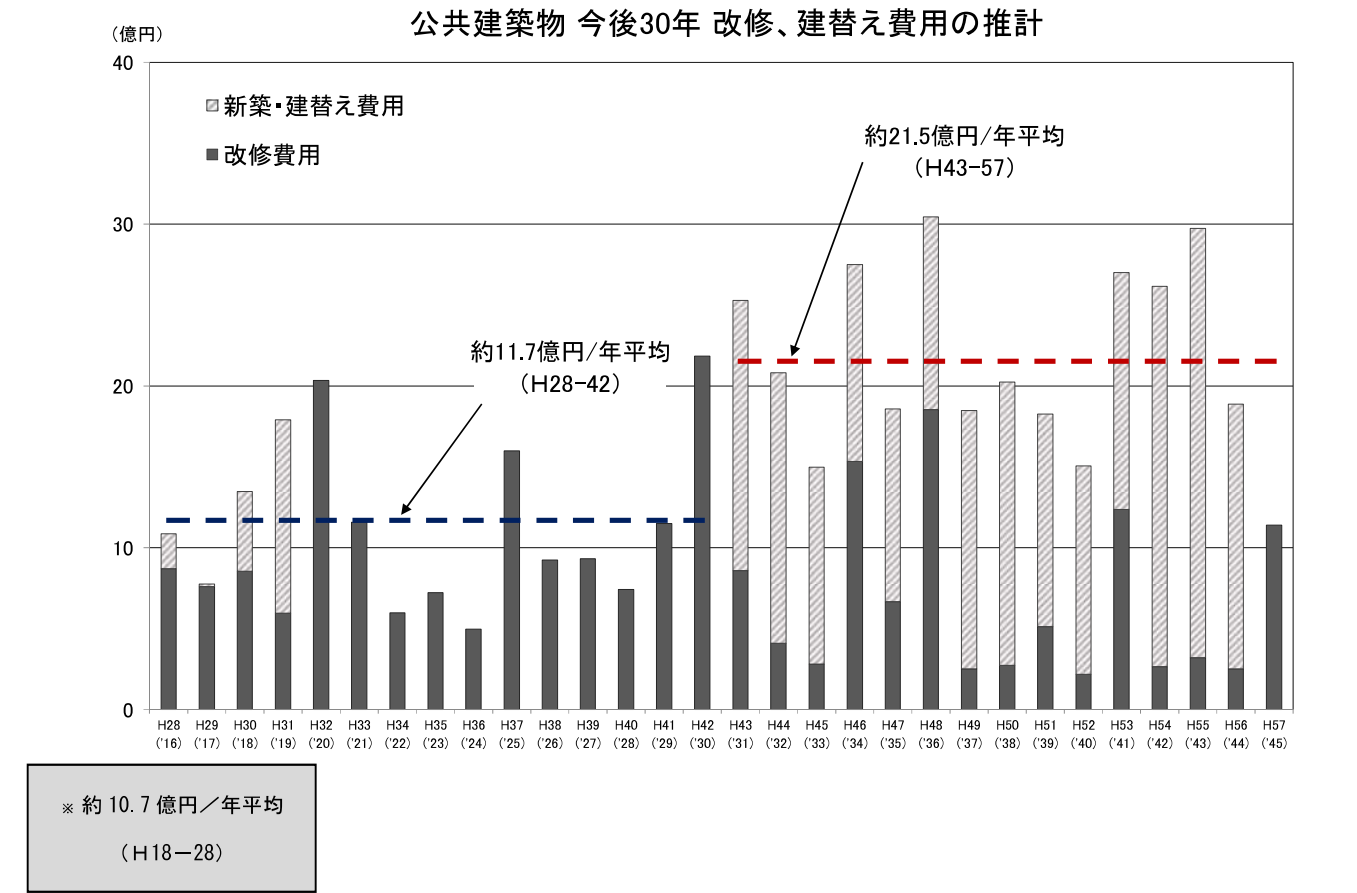
参考 今後の見通し

市の財政全般をみると、「狛江市中期財政計画（平成31年度ローリング版）」において、一般会計歳入歳出は、令和2年度から4年度までの3年間で累計3億8,600万円の収支不足が見込まれます。このうち歳入では、現行の地方交付税制度において一般財源の大幅な増を見込むことは難しく、歳出では、高齢化の進展や保育園の待機児対策等により社会保障費が増加する見通しとなっています。その社会保障費（生活保護費、児童福祉費、医療・介護会計への繰出金等）は、平成30年度で107億円、歳出総額に占める割合は38%となっています。また、平成11年度の42億円に比べ約2.5倍に増えており、今後も増加することが見込まれます。

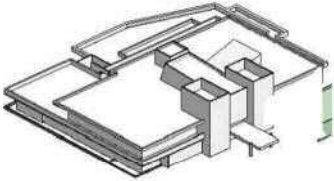
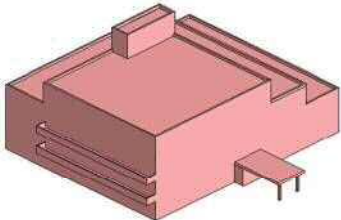
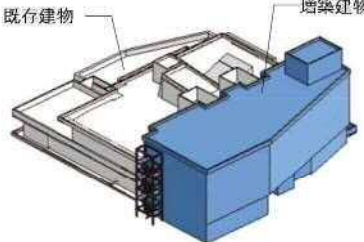
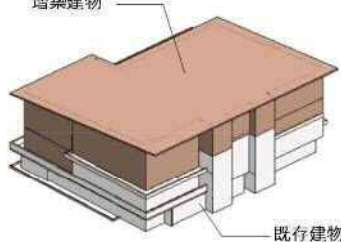
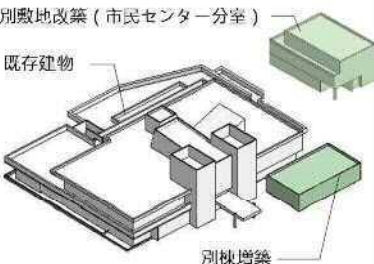
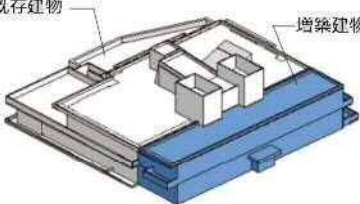
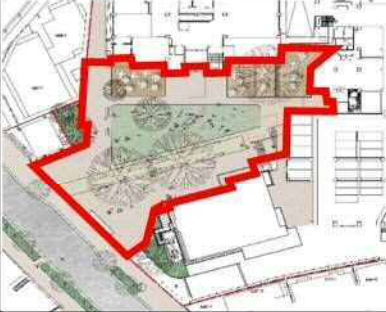
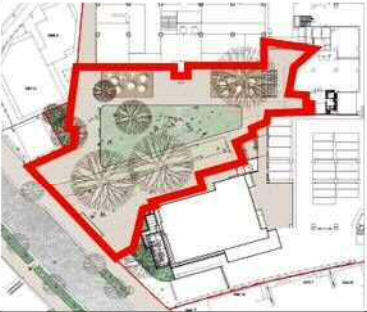
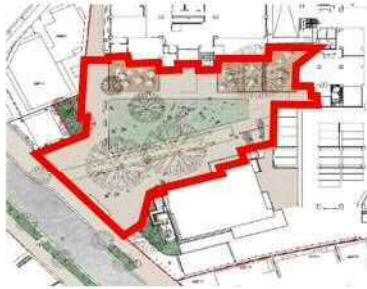
こうした財政状況において、今後の公共施設等（公共建築物、道路、橋りょう、下水道、公園等）の整備や維持管理等に対する考え方として、「狛江市公共施設等総合管理計画」を平成29年3月に策定し、今後の厳しい財政状況の中で、長期的な視点により財政負担を軽減・平準化しながら総合的かつ計画的に管理運営することとしました。

この計画において、平成18年度から27年度までの10年間にかかった公共建築物の整備費用（改修、建替え）を算出したところ、年平均約10.7億円となりました。しかし、その後30年間の見込みでは、前半の15年間（平成28～42年度）では年平均約11.7億円に増加し、さらに後半の15年間（平成43～57年度）では年平均約21.5億円まで膨らみました。なお、この試算は新築・建替え、改修費用のみであり、維持管理費を含めるとさらに多くの費用を要することになります。

「狛江市公共施設等総合管理計画」では、こうした公共建築物に要する費用の増や厳しい財政状況の見通しを踏まえ、「狛江市は現在も人口が微増であり、現状早急には総量を減らす必要はないものの、財政状況も厳しい中、将来の建替え集中時期に合わせ、その時の需要に合った用途への変更や複合化等を行えるように検討」する方針を立てています。



4 検討プランの比較

検討プラン	現状	①案	②-1案	②-2案	③案	④案
1. 概念図（建物）						
(広場)						
	2,200㎡	2,030㎡	1,230㎡	2,200㎡	2,200㎡	1,570㎡
2. 本体構造	鉄筋コンクリート造 地上2階、地下2階	鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階	現状と同じ	現状と同じ	現状と同じ	現状と同じ
3. 増築方法	—	建て替え	横方向	縦方向	横＋別敷地	横方向
4. 増築部構造、規模	—	—	鉄骨造 地上4階	木造 2階分	鉄骨造1階＋3階	鉄骨造 2階
5. 延べ床面積	3,692㎡	6,386㎡（1.73倍）	6,301㎡（1.71倍）	6,496㎡（1.76倍）	4,959㎡（1.34倍）	4,726㎡（1.28倍）
増築面積	—	—	(2,609㎡)	(2,804㎡)	(1,267㎡)	(680㎡)
6. 公民館の貸出室	11	16	16	16	16	16
7. 図書館の蔵書	16.8万冊	35.0万冊	31.4万冊	35.0万冊	25.0万冊	23.7万冊
8. 初期費用 既存改修、増改築	—	約39.2億円	約25.7億円	約37.7億円 既存部の補強含む	約20.1億円	約17.5億円
9. 光熱水費、修繕費、更新費等	—	約66.1億円	約66.5億円	約68.9億円	約52.4億円	約46.3億円
10. 21年後の建替え費用	—	—	約25.2億円	約38.5億円	約25.2億円	約25.2億円
11. 66年後の建替え費用	—	約34.9億円	約12.8億円	—	約6.8億円	約4.0億円
12. 工事期間(使用できない期間)	—	31ヶ月（31ヶ月）	15ヶ月（15ヶ月）	40ヶ月（40ヶ月）	20ヶ月（0ヶ月）	12ヶ月（12ヶ月）
13. 市民の会の提案面積確保	—	出来る	出来る	出来る	出来ない	出来ない
14. 庁舎改築時の一体計画	—	出来ない	出来ない	出来る	出来る	出来る

※各案の数値は想定段階のものであり、今後のプラン変更により変動する可能性があります

市民センターを考える市民の会からの資料

1 前文

市役所と同じ敷地内にある市民センター（中央公民館・中央図書館）は、築 40 年を経過して老朽化が進むとともに、人口が増え、多様な背景を持つ市民が居住し、文化・学習・社会活動など市民の諸活動も多様・多数となっています。そうしたもとの、「図書館が貧弱」、「部屋数が少なくサークル活動などに制約を受ける」など、“もっと使いやすい市民センターにしてほしい”との要望が多くあります。

これまで、リフォームを中心とした「改修計画」（2013 年）に対し、「増床を視野に入れた改築を求める陳情」が議会で採択され、40 余の市民団体から「増改築を市民と共に考えてほしい」という趣旨の要望書が出される中、2014 年 6 月に市は当時の「改修計画」を凍結して、「狛江市の計画、財政状況、公民館・図書館のあり方を踏まえ」、「時間をかけて市民と共に行う」ことに方針を転換しました。

その後、「市民センターを考える市民の会」が発足して市と協定を結び、約 1 年間の議論を経て、市民センターの増改築に関する「市民提案書」が 2016 年 4 月にまとめられました。

「提案書」では、

- ㊦ すべての市民に開かれた市民のふれあいの場として「コミュニティ・スペース」を新設する
- ㊦ 人がつながる公民館として部屋数を増やし、青少年の居場所をつくる
- ㊦ 暮らしを豊かにする図書館としてスペースを広げ、蔵書を 2 倍にする大幅拡充、などが提案されました（詳しくは、「2 市民センター増改築に関する『市民提案書』のポイント」を参照）。

市は、この「提案書」を尊重するとともに、より幅広い市民の皆様のご意見をお聞きしながら、新しい改修計画を策定するとしています。

現在、市民センターの増改築に向けて、複数の改修方法の案が示されています。また、市民センターを考える市民の会からの提案もあり、これについても市民の皆様のご意見を伺いたいと考えています。

2 市民センター増改築に関する「市民提案書※」のポイント

※ 「市民提案書」とは

市民センターを考える市民の会が 2016 年 4 月に市に提出しました。

全文は、市民センターを考える市民の会ホームページ（<https://komae-shimin.tokyo/stage1/20160406/fulltext.pdf>）からご覧いただけます。



【基本コンセプト】

- 「Small is cool」＝小さいまちのよさを生かしたまちづくりの提案
- 市民センターを「サードプレイス」（自宅・職場以外の第 3 の場所）に。市役所前広場と一体的な整備を。

【具体的な提案】

○ コミュニティ・スペース～すべての市民に開かれた憩いの場～の新設；広くて明るいエントランスホール

○ ユニバーサルデザインの考え方でだれもが使いやすく、親しみやすい空間づくりをめざす

○ 人がつながる公民館

- ・施設（場所）の提案；開かれた事務スペース（オープン・カウンター）、若者の居場所づくり、公民館事業、団体活動に使う空間（部屋）を拡充—多目的に使い、交流が深まる環境に...
- ・仕組み（講座・事業）の提案；社会の変化に向き合い、課題解決に取り組む講座・事業の拡充、市民が主体的にかかわる活動・事業と市民参画による公民館運営の確立...

○ 暮らしを豊かにする図書館、誰にとっても利用しやすい図書館；スペースを 3.6 倍に、資料は倍増

- ・ゆったりしたスペースのある滞在型図書館をめざす；本を探す、読む、調べるなど居心地のいい空間を
- ・ワクワクする資料（本・雑誌など）と出会える場をめざす（CD・DVD 資料なども揃える）
- ・子どもから高齢者、障がい者、外国人まで独立した部屋・コーナー、専用の部屋を設置、きめ細かく対応
- ・IT 環境の整備（インターネット検索可能なパソコン設置、電源整備、ビジネスデータベースの利用など）

○ エコシステム（地下水利用、省エネなど）の活用、他施設との連携、郷土資料の有効活用なども提案

○ スペースの提案にとどまらず、市民と行政と専門家が一緒になって進める新たな「市民協働」を提案

★ 必要な公民館の部屋数、図書館のスペースなどを検討し、現行の約 3,700 ㎡（公民館：約 1,500 ㎡〈郷土資料室含む〉、図書館：約 7,000 ㎡、共有部 1,500 ㎡）に対し、新市民センターを約 6,400 ㎡（公民館：2,300 ㎡〈同〉、図書館：2,600 ㎡床、共用部 1,500 ㎡）とすることを提案しています。

3 「市民の会」が提案する木造(CLT)縦増築案の概要と魅力
～低コスト、工期が短く、そしてエコな市民センター増改築工法の真剣な検討を～

「市民の会」では既存の建物を活用し、現建物の上に木材（CLT）を使用して縦増築する案を提案しています。これは、建築の専門家（一級建築士）とともに検討を重ねた結果、㊦ 低コストで、㊦ 工期が短く（市民活動に使えない期間が短くてすむ）、㊦ 省資源での建設が可能なものです。現在の建物が、柱が太い、コンクリート強度が高い、基礎地盤が丈夫といった点に着目し、独自のアイデアを加えて安全性を高めるものです。

専門家からは地震に対する安全性は確認済みとされていますが、前例のない工法となるため、狛江市としてはさらなる検討・検証が必要であり、そのためには追加の費用がかかるとしています。「市民センターを考える市民の会」では、メリットが大きいこの「木造（CLT）縦増築案」について、追加予算をつけてでも真剣に検討・検証をおこなってもらいたいと考えています。

以下、概要をお知らせしますので、ご理解いただき、質問にお答えいただければと思います。

㊦ 低コスト・短工期・省資源（エコ）な木造 CLT 縦増築案

市民の会が提案する木造 CLT 縦増築案は、現在の市民センター（鉄筋コンクリート造）の上に、木材と鉄骨を組み合わせたフロアを載せるもので（3フロア載せて計5階建てにできると考えています）、市民の要望（増面積、利便性、社会教育施設としての役割発揮等）を満たしながら、低コスト・短工期・省資源を実現し、なおかつ耐久性 40～60 年を目指して市民文化の向上に貢献するという提案です。

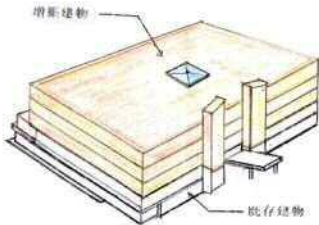
市の委託調査により提案された縦増築案（㊦ 案）と比べ、大掛かりな耐震補強工事が不要なため、低コスト、短工期、省資源が実現できます。「費用約 20 億円、工期 10 カ月で建設可能」との専門家の見立てが実現すれば、同程度の面積の他の工法（㊦ ～㊦ 案）に比べメリットが大きいと考えます。

㊦ 木材利用の魅力――人と地球にやさしく、耐震・耐火性でも課題克服

木材利用は、㊦ 調湿性、㊦ 断熱性、㊦ 「やさしさ」、「癒やし」の効果があり、木材の繊維方向が直交するように組み合わせた CLT（木質系材料／直交集成板）は、軽くて丈夫な構造材として中・高層建築への活用が推進されています。耐火性についても国等で十分な研究・対策が行われています。数十年後の解体時に再利用も可能であり、温室効果ガスの排出削減など、環境面でも貢献できると考えられます。

㊦ 耐震安全性の確認と実現に向けて必要なこと

一方、木造 CLT 縦増築の工法は公共施設では国内に事例がないことから、耐震安全性の確認が重要なポイントとなります。大まかな計算では、専門家により地震の横揺れなどにも耐えられる十分な安全性（保有水平耐力）が確認されていますが、実際に実現させるためには国の法律に従って許可を受けることが欠かせません。そしてそのためには、さらに追加調査が必要（500 万円程度の見積もりも得ています）ですが、実現できれば予算だけでも数億円のコスト削減が可能となります。市も「市民の要望が強ければ追加調査を検討する」としていますから、多くの市民のみなさんに応援をいただいて、本格的な調査・検討にすすむことができればと考えています。

		現施設	「市民の会」の提案	
			市民提案書	アンケート7案 CLT木造縦増築案
		地下2階、地上2階		
				基本的に既存の部分を残したままで、木造(CLT)による縦増築(既存部分に3階を増設ー地下2階、地上5階)。主に地下1階～2階は図書館、増設する3～5階を公民館
床面積 (㎡)	公民館の床面積(現敷地)	1,374㎡	2,205㎡	2,657㎡
	(別棟)			
	分室(駄倉地区センター)			
	高架下(市民活動支援センター)			
	(市役所食堂)			
	公民館の床面積(割合)	1,374㎡	2,205㎡(100)	2,657㎡(120)
	図書館の床面積(割合)	728㎡	2,612㎡(100)	2,731㎡(105)
	共用部の床面積	1,500㎡	1,500㎡	1,554㎡
	郷土資料室(③・④は文化財倉庫)	70㎡	70㎡	81㎡
	合計	3,672㎡	6,387㎡(100)	7,023㎡(110)
	★増床分面積	—	2,715㎡	3,351㎡
広場	広場面積	2,200㎡	2,200㎡(100)	2,200㎡(100)
工費	建屋工事費・広場工事費・設計費等			市民の会試算 20億円
工事期間				市民の会試算 10ヶ月

登録番号 R2-7

狛江市民センター（中央公民館・中央図書館）
に関する市民アンケート結果報告書

令和2年5月発行

発行	狛江市
編集	企画財政部 政策室
	狛江市和泉本町一丁目1番5号
	電話 03(3430)1111
印刷	庁内印刷
頒布価格	100円